

平成29年度事業報告書

平成30年6月

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

目 次

項 目	頁
第 1 基本方針	1
第 2 主要事業	1 0
第 3 実施事項	2 0
基本目標 1 地域福祉を支える人づくり	2 0
実施目標 1 住民の意識と主体的な行動力を高めます	2 0
実施目標 2 地域福祉活動の核となる人材を育成します	2 1
実施目標 3 福祉サービスの担い手を確保・育成します	3 1
基本目標 2 地域福祉を支える仕組みづくり	4 3
実施目標 1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します	4 3
実施目標 2 支援を必要とする住民の地域生活を支えます	4 7
基本目標 3 地域福祉を支える基盤づくり	6 3
実施目標 1 市町社協を支援します	6 3
実施目標 2 社会福祉事業者を支援します	6 7
実施目標 3 県社協の基盤強化を図ります	6 9
重点プロジェクト事業	8 0

本計画書は別途作成した「第四次活動推進計画」の理念・体系に基づいて作成しています。

第四次活動推進計画の基本理念

基 本 理 念

**「 “共生・支え合い” による地域社会の実現 」
をめざし、福祉サービスの質の向上と住民主体の
福祉のまちづくりを推進します**

「“共生・支え合い” による地域社会の実現」をめざし、個人の尊厳の保持を旨とした福祉サービスの質の向上を図るとともに、住民一人ひとりの自己実現に向けた自助努力と、「他人を思いやり、お互いを助け合おうとする精神」を基礎とする「住民主体」を原則に、行政や多彩な主体と協力して、福祉のまちづくりを推進します。

第四次活動推進計画の基本目標

基本目標 1

地域福祉を支える人づくり

地域福祉の基礎となるのは、他人を思いやり、お互いを支え、助け合おうとする心です。本会は、住民の意識と主体的な行動力を高めていくとともに、人と人をつなぎ・支える「地域福祉を支える人づくり」を推進します。

基本目標 2

地域福祉を支える仕組みづくり

地域福祉は、住民を主体に行政や多彩な主体が役割分担し、協働していくことが重要です。本会は、自助、共助、公助があいまって、地域に根ざして協働する「地域福祉を支える仕組みづくり」を推進します。

基本目標 3

地域福祉を支える基盤づくり

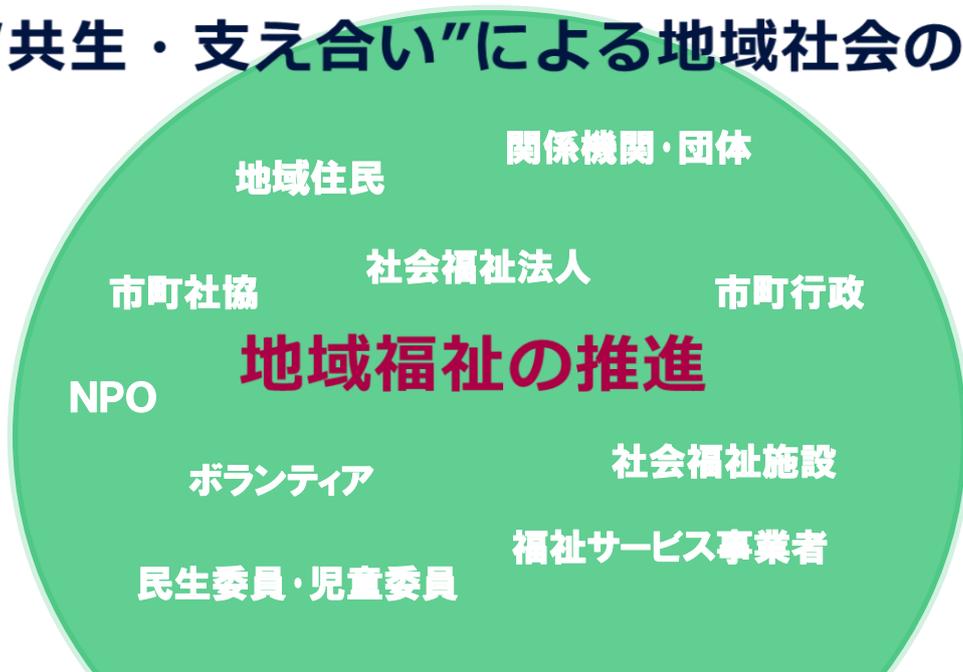
地域福祉は、住民を主体に行政や多彩な主体がつながり、その力を結集していくことが重要です。本会は、県域の地域福祉推進の中核として、「地域福祉を支える基盤づくり」を推進します。

第四次活動推進計画の推進期間

平成27年4月～平成32年3月

【推進体系】

めざすべき福祉社会 「“共生・支え合い”による地域社会の実現」



静岡県社会福祉協議会

福祉サービスの質の向上と住民主体の福祉のまちづくりの推進

県社協の機能

- 広域機能
- 行政等の補完機能
- 専門機能
- 政策提言・連絡調整機能
- 情報提供機能

基本目標 1

地域福祉を支える 人づくり

- 1 住民の意識と主体的な行動力を高めます
- 2 地域福祉活動の核となる人材を育成します
- 3 福祉サービスの担い手を確保・育成します

基本目標 2

地域福祉を支える 仕組みづくり

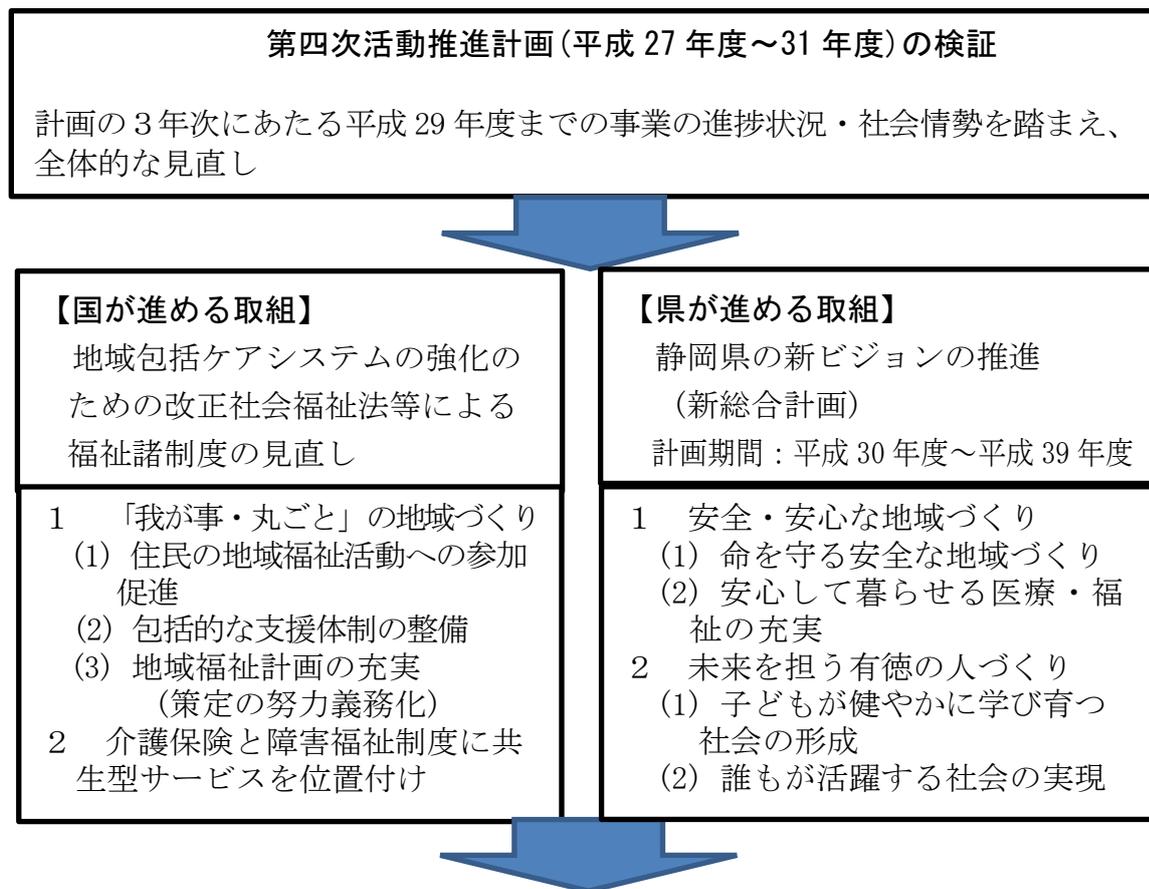
- 1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します
- 2 支援を必要とする住民の地域生活を支援します

基本目標 3

地域福祉を支える 基盤づくり

- 1 市町社協を支援します
- 2 社会福祉事業者を支援します
- 3 県社協の基盤強化を図ります

第四次活動推進計画の見直しと後期計画の策定



後期計画の取組視点

- 1 「地域共生社会」の実現に向けた“我が事・丸ごと”の地域づくり
(全世代型の地域包括ケアシステム)
 - (1) 地域の支え合いの再生、包括的な相談支援の推進
 - (2) 福祉以外の分野との協働促進
(医療、教育、環境、農林水産、観光、多文化共生など)
 - (3) 社会福祉法人の地域公益事業及びネットワーク化の推進
- 2 介護・保育人材の確保
 - (1) 福祉現場のイメージアップ及び無料職業紹介事業によるきめ細やかなマッチング
 - (2) 静岡県・静岡市 保育士・保育所支援センター事業による潜在保育士の掘り起しと就業支援

後期計画の推進期間 平成 30 年 4 月～平成 32 年 3 月

第四次活動推進計画（後期）

後期計画の推進期間 平成 30 年 4 月～平成 32 年 3 月

※ゴシック体表記の実施事項は重点

基本目標 1 地域福祉を支える人づくり

実施目標 1 住民の意識と主体的な行動力を高めます

市町社協等関係機関・団体と連携協働のもと、全県的な福祉啓発活動を実施するとともに、社会的排除、孤立に向き合い、社会的包摂に向けた福祉教育を推進し、住民の主体的な行動力の向上（ボランティア活動等の促進）を図ります。

1 全県的な啓発活動の推進

ふじのくに健康福祉キャンペーン推進協議会と協働した地域づくりの推進（福祉以外の分野との協働）

2 地域福祉教育の推進

地域福祉教育に係る手引書の作成及び活用促進

3 ボランティア活動の推進

- (1) 市町ボランティアセンターの運営支援
- (2) 多様な分野とのネットワークの構築
- (3) 市民活動への支援（活動助成）
- (4) 県災害ボランティア・情報センターの機能強化

4 企業の社会的貢献活動の推進

実施目標 2 地域福祉活動の核となる人材を育成します

「住民主体の支え合い活動」の活性化を図るため、地域の多彩な主体のやる気を引き出し紡ぐ「情熱」のある人材を、市町社協等と協働して育成するとともに、活動しやすい環境づくりを進めます。

1 小地域福祉活動リーダー及び寄り添い型の生活支援サポーターの育成支援

2 民生委員・児童委員活動への支援

- (1) 先進事例の収集・提供
- (2) 市町民児協研修への講師派遣、リーダー層への研修

3 地域福祉に係るコーディネート機能の強化

- (1) コミュニティソーシャルワーカーの育成
- (2) 生活支援コーディネーターの活動支援

4 コミュニティワーク研修の充実

実施目標3 福祉サービスの担い手を確保・育成します

福祉・介護職場の魅力ややりがいの発信と、きめ細やかな就労支援により、より多くの人材を確保するとともに、人材の育成と職場定着率向上を支援します。

- 1 福祉サービスの担い手確保（無料職業紹介事業、就職&進学フェア、職場体験、静岡県・静岡市保育士・保育所支援センター）
⇒就職人数：年間1,000人、全国3位以内
- 2 福祉の仕事の正しい理解の拡大
- 3 質の高い人材の育成支援（研修実施、職場内研修の支援）
⇒平均研修満足度95%以上
- 4 職場環境の改善支援

基本目標2 地域福祉を支える仕組みづくり

実施目標1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します

地域の生活課題に対し、市町社協をはじめ、地域住民や民生委員・児童委員、関係機関・団体など地域における幅広い協働・連携の場づくりや仕組みづくりに取り組みます。

- 1 居場所づくりの推進
 - (1) 居場所の立上げ支援（養成講座、ふじのくに型実践者派県事業、居場所立上助成事業、企業への協力の働き掛け）
 - (2) 居場所実践者の交流
 - (3) 学生の地域活動応援事業の実施
- 2 生活支援サービスの活性化（担い手養成、立上支援）
- 3 公営集合団地における支え合い活動の推進
 - (1) 国際交流協会と協働（外国籍住民の意識調査等）
 - (2) 地域連携会議の設置（全世代型）
 - ・事業所・関係団体へのアンケート調査
 - ・地元大学との連携
 - ・ニーズに応じた活動の開発
- 4 子どもの貧困対策の推進（重点プロジェクト）
- 5 多文化共生の推進（多文化ソーシャルワーカーの養成）
- 6 災害時要援護者支援体制の強化
 - ・災害における社会福祉協議会アクションプランの推進
 - ・静岡県災害福祉広域支援ネットワークの強化

実施目標2 支援を必要とする住民の地域生活を支えます

深刻な生活課題を抱えている人々に対し、市町社協・福祉事業者等と関係機関が連携・協働し、自らの力を引き出して課題解決に導き、社会的な孤立防止、経済的困窮状況からの脱却に取り組みます。
また、個別課題への支援を通し、新たな住民のつながりの再構築を支援する等の地域づくりに努めます。

- 1 生活困窮者の理解促進と自立支援の仕組みづくりへの支援
 - (1) 生活困窮者自立支援事業における支援者同士の連携促進
 - (2) 生活福祉資金貸付制度の活用
- 2 権利擁護体制の構築
 - (1) 市町社協連絡協議会相談部会の設置
 - (2) 「権利擁護における社協活動方針」の作成
 - (3) 市町社協経営基盤強化検討委員会と連携した「我が事・丸ごとの体制づくり」への取組
- 3 行政・各関係機関、団体種別協議会、職能団体との連携・協働の促進
 - (1) 地域包括ケア推進に向けた保健・医療・福祉・介護の専門職連携の強化(コミュニティソーシャルワーカーの育成等)
 - (2) 生活支援コーディネーターの活動支援
 - (3) 「福祉サービス運営適正化委員会」機能の強化
 - (4) 福祉サービス第三者評価事業の推進

基本目標3 地域福祉を支える基盤づくり

実施目標1 市町社協を支援します

市町社協連絡協議会と連携し、地域の最前線で地域福祉の推進をリーダーする市町社協の自律的な経営と役職員のスキルアップを支援します。

- 1 市町社協相互の連絡調整
 - (1) 市町社協連絡協議会の運営(市町社協会長会議等の開催)
 - (2) 市町社協連絡協議会介護保険部会の開催
- 2 調査研究・政策提言
 - (1) 市町社協経営基盤強化検討委員会の開催
 - (2) 社会福祉法人制度改革への対応(法人のネットワーク化)
- 3 市町社協への活動支援及び市町行政との連携強化
- 4 役職員のスキルアップ支援(階層別研修、分野別研修の実施)

実施目標 2 社会福祉事業者を支援します

地域住民の安全・安心を支える福祉の拠点として、住民から必要とされる良質なサービス提供主体を目指す社会福祉事業者の、自律的かつ安定的経営を支援します。

1 法人経営、施設運営に資する多角的な支援

- (1) 福祉施設経営指導事業による専門相談の実施
- (2) 経理、人事労務、施設運営管理に係る研修会の開催
- (3) 社会福祉法人による地域における公益的な取組の推進
- (4) 施設整備や設備の充実のための助成
- (5) 福利厚生事業のメニューの充実と加入促進

2 多様な事業体、関係団体の連携・協働の推進

- (1) 地域ニーズに対する公益的活動の普及・啓発
- (2) 静岡県災害福祉広域支援ネットワークの強化
 - ・認知度の向上
 - ・登録員養成研修の開催
 - ・計画的な資機材の整備と事務局組織の強化

実施目標 3 県社協の基盤強化を図ります

地域福祉の総合的な推進を継続的に実施するために、安定的な組織運営を可能とする多様な財源確保と組織構成の拡大を図り、職員が専門性を発揮できるための人材育成を行います。

- 1 会員の拡大（会員制度の見直し）
- 2 政策提言機能の発揮（調査研究、政策提言）
- 3 人材育成（職場内研修、人事交流）
- 4 コスト削減（事業の重点化、業務の効率化）
- 5 多様な財源確保（共同募金の有効活用）
- 6 危機管理体制（災害発生時の初動体制整備、コンプライアンスの徹底）
- 7 経営の透明性

重点プロジェクト事業

推進期間の5年間で2つの事業に、特に重点的に取り組んでいます。

重点プロジェクト事業は、複数の基本目標をまたぎ、かつ、組織をあげて横断的に取り組む事業として位置づけています。

1 「ストップ！子どもの貧困」ネットワークプロジェクト

貧困の連鎖によって、子どもたちの将来が閉ざされることのないよう、多様な機関・団体等がつながり、子どもの貧困対策に向けた仕組みづくりを推進します。

- 子どもの貧困に係るシンポジウムの開催や先進的な取組の情報収集・提供
- 子どもの居場所づくりの推進(立上支援、居場所実践者の交流等)
- 野外活動など様々な体験機会の提供や学習支援の充実
- 「施設入所児童等自立促進事業」の検証及び新たな身元保証制度の検討
(身元保証等に係るニーズ把握、新たな仕組みの検討)

2 権利擁護を軸とした地域のつながりプロジェクト

地域で生きづらさを抱える人が安心して生活するために、権利擁護の充実を目指して、市町（地域）に向けた働きかけを行うとともに、あらゆる機関がつながりをもち、支え合う仕組みづくりを推進します。

- 障がい者の社会参加の促進
- 「権利擁護における社協活動指針」の作成

主要事業

基本目標 1 地域福祉を支える人づくり

実施目標 1 住民の意識と主体的な行動力を高めます

重点事項 “社会的包摂” に向けた地域福祉教育の推進

地域に生活するすべての人が、お互いに支え合いながら『みんながしあわせ』と
感じられる地域共生社会の実現を目指し、市町社協等関係機関・団体と連携協働の
もと、地域福祉教育を推進した。

事業内容							
1	福祉教育副読本「みんながってもおなじ『いのち』」活用モデル事業の実施 (市町社協と連携・協働し、活用の促進を図った。)						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>モデル市町</th> <th>実施期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>島田市、袋井市</td> <td>平成 28 年度から平成 29 年度</td> </tr> <tr> <td>磐田市、藤枝市</td> <td>平成 29 年度から平成 30 年度</td> </tr> </tbody> </table>	モデル市町	実施期間	島田市、袋井市	平成 28 年度から平成 29 年度	磐田市、藤枝市	平成 29 年度から平成 30 年度
	モデル市町	実施期間					
島田市、袋井市	平成 28 年度から平成 29 年度						
磐田市、藤枝市	平成 29 年度から平成 30 年度						
2	地域福祉教育に係る手引書の作成【新規】 ・学校、当事者団体、福祉施設及び社協が協働して地域福祉教育を実践するため、特に 学校現場における地域福祉教育に係る手引書を作成 ・広く活用してもらうため、地域福祉教育を実践する団体へ配付するとともに、本会ホ ームページに掲載し、データで取得できるようにした。						
3	地域福祉教育推進シンポジウムの開催 (8/9) 100 人 ・場所：静岡音楽館 A01 ・内容：講演、シンポジウム						

【成果】

本県における福祉教育の取組が 50 年の節目を迎えるにあたり、シンポジウムを開催し、これ
までの福祉教育の歩みを振り返るとともに、「今、なぜ福祉教育が必要なのか」について、関係
者が共有・確認した。



地域福祉教育推進シンポジウム
平成 29 年 8 月 9 日

静岡県地域福祉教育の手引き ～みんながってもおなじ『いのち』～



社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会
静岡県地域福祉教育推進委員会

実施目標 2 地域福祉活動の核となる人材を育成します

重点事項 住民主体の活動を進める人材養成

複合的な課題を抱える人や家族に対して総合的な支援を行う地域福祉コーディネーターや、地域住民が主体となる活動を促し継続的な支援や調整を行う人材を育成した。

事業内容	
1	地域福祉コーディネーター（コミュニティソーシャルワーカー）養成研修会の開催 Step1（7/14、15）40人、Step2（2/9、10）38人
2	コミュニティワーク研修会の開催 地域における「移動支援」とサービス開発（11/28） 地域アセスメント編（12/15） 地域福祉（活動）計画編（2/1）
3	小地域福祉活動のすすめ（小地域福祉活動リーダー養成プログラム）活用モデル事業の実施【新規】 ・モデル市町社協（沼津市、焼津市）を指定し、平成28年度に作成した冊子「小地域福祉活動のすすめ」の活用促進を図った。

【成果】

地域福祉コーディネーターの養成数は、第4次活動推進計画の数値目標（5年間で150人）に向けて、計画どおり進捗している。



地域福祉コーディネーター Step1
平成29年7月14、15日



コミュニティワーク研修会
地域における「移動支援」とサービス開発
平成29年11月28日

実施目標 3 福祉サービスの担い手を確保・育成します

重点事項 保育士・保育所支援センター設置による保育士確保の促進

今後見込まれる保育士需要の増加に向け、保育士・保育所支援センターを設置し、潜在保育士等の就職を支援した。

	事業内容
1	保育士・保育所支援センターの運営
2	就職支援コーディネーター2人の配置
3	保育士就職相談会の開催 第1回中部 7/1 (80人) 西部 1/13 (15人) 第2回中部 1/20 (38人) 東部 1/27 (23人)
4	保育士現場復帰研修の開催 第1回中部 7/1 (109人) 西部 1/13 (16人) 第2回中部 1/20 (38人) 東部 1/27 (21人)
5	出張相談会の開催(開催回数：計9回) ○県委託分 6回 ○静岡市委託分 3回
6	保育現場体験事業の開催 潜在保育士または、資格取得見込み者を対象に就活を円滑に行う支援として、県内私立保育所184園・静岡市こども園61園(計245園)にて実習を行う。希望者にはコーディネーターが同行し支援した。
7	保育士登録システムや保育士・保育所支援センターのホームページの運営、離職保育士届出制度の周知などを実施した。
8	潜在保育士就業・再就職支援事業(新規) 保育士有資格者に対する就業に関するアンケート調査を実施した。 「ほいくのお仕事おしゃべりサロン」の開催 中部 2/22 (10人) 東部 2/27 (10人) 西部 3/1 (7人)



『保育のお仕事フェア』<第1回中部>
(平成29年7月1日 グランシップ)



『ほいくのお仕事おしゃべりサロン』
(平成30年2月22日 ホテルシティオ)

【成果】

県、静岡市の委託を受けて県保育連合会や県保育士会等と連携しつつ、潜在保育士等の掘起しに向けた就職相談会、保育現場復帰研修や現場体験事業などに取り組み、3月末までに潜在保育士等66人の就職に結びついた。

重点事項 福祉サービスの担い手の確保の推進

福祉分野における人材確保が一層厳しくなる中、よりきめ細かなマッチングに努めるとともに、福祉の仕事のイメージアップや未来を担う人材の参入促進を図る事業に積極的に取り組んだ。

事業内容	
1	福祉人材無料職業紹介所の運営（本所・東部支所）（3月末現在） 新規求人登録数 13,147人 新規求職登録数 3,311人 就職者数 594人（浜松バンク165人）計759人 ※全国1位
2	福祉人材マッチング機能強化事業の推進 ・求職者のニーズに適した職場開拓や働きやすい職場環境づくりのための事業者支援などを行うキャリア支援専門員を、本所は3名から4名に増員するとともに、これまで配置していなかった東部支所にも1名配置し、計5名で求職者と求人者のマッチングの強化を図った。
3	福祉の就職&進学フェアの開催（開催回数：計9回） ＜Ⅰ期＞東部6/24、中部7/15、西部7/2（土日開催） ＜Ⅱ期＞東部10/31、中部11/8、西部10/24（平日開催） ＜Ⅲ期＞東部3/3、中部3/10、西部3/17（土日開催）
4	福祉のお仕事魅力発見セミナーの実施 ・小学校70回、中学校64回、高校30回、 その他（森町社会福祉協議会から依頼）3回 計167回 福祉のしごと学び体験ツアーの実施（7月～8月） ・東部、中部、西部の社会福祉法人の協力を得て、夏休み期間中に各1回体験ツアーを実施。 参加者計114名
5	保護者向け啓発資料の作成（5月、10,000部作成）

【成果】

全国的に福祉分野の求職者数が減少している中であって、平成30年3月末時点で、全県で759人の就職者を確保し、全国1位の実績となった。



福祉の就職&進学フェア
（平成29年7月15日）
《中部会場 ツインメッセ静岡》



福祉のしごと学び体験ツアー
＜中部地区＞（平成29年7月25日）
《コミュニティホーム長者の森》

基本目標 2 地域福祉を支える仕組みづくり

実施目標 1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します

重点事項 生活支援サービス活性化事業の実施

高齢になっても、障がいがあっても、互いに支え合い、安心して身近な地域で暮らし続けるため、住民主体による生活支援サービスの普及促進を図り、市社協や行政と協働し、生活支援サービスの立上げを支援した。

	事業内容
1	住民参加型生活支援サービス立ち上げ講座（赤い羽根共同募金助成事業） ①三島市における取組 「平田・新谷・玉川地区住民懇談会」11/30、12/20、3/6 「住民主体の助け合い勉強会」3/2 参加者：82人 ②島田市金谷地区における取組 「金谷応援隊サポーター養成講座」1/26、3/12 参加者：各回 約25人 ③御前崎市における取組 「御前崎市ささえあいサポーター養成講座」11/6、11/13、11/20、11/27 参加者：各回 約30人 ④菊川市における取組 「菊川市担い手養成講座（ヘルプマン養成講座）」2/28、3/6 参加者：各回 約25人 ⑤掛川市大須賀地区における取組 「掛川市担い手養成講座」2/28 参加者：63人
2	生活支援コーディネーター養成研修の開催【新規】 ※県受託事業 ・改正介護保険制度に係る市町が配置する生活支援コーディネーターを養成 （役割：生活支援の担い手の養成、サービスの開発、関係者のネットワーク化） 第1回開催 中西部：9/13～14 プラザおおるり 大会議室 参加者 33人 東 部：9/20～21 プラサヴェルデ 407会議室 参加者 38人 第2回開催 中部：1/23～24 静岡市産学交流センター 参加者 45人

【成果】

生活支援コーディネーター養成研修は今年度、新たに県から事業委託を受け実施しており、これまでに278人の人材を養成した。また、住民参加型生活支援サービス立ち上げ講座については、本事業は現場を持たない県社協にとって、関係者のみならず住民と協働する機会となり、協働実施した御前崎市では朝比奈地区において、実際に生活支援サービスの取組が始まった。



第1回生活支援コーディネーター養成研修

平成29年9月13日～14日

(中西部会場：プラザおおるり)

実施目標2 支援を必要とする住民の地域生活を支えます

重点事項 福祉サービス利用者の権利擁護

日常生活自立支援事業の専門員及び生活支援員に対する研修等を通じて、きめ細かな相談支援体制の充実強化を図った。

また、静岡県より法人後見実施機関職員研修事業を受託し、成年後見制度業務の推進及び市民後見人の育成・支援組織の体制整備を図った。

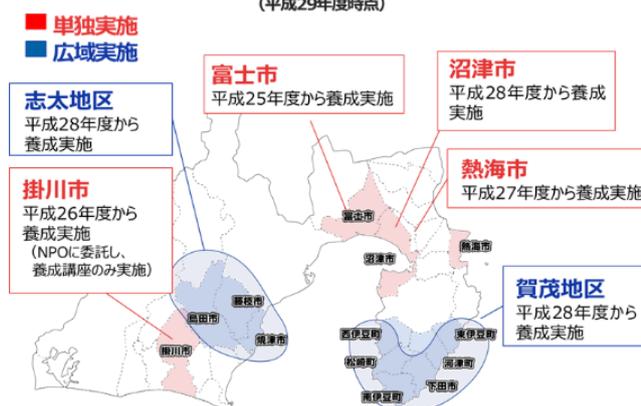
	事業内容
1	日常生活自立支援事業の執行体制の充実 ・市町社会福祉協議会の専門員及び生活支援員を対象とした各種研修等の実施。 ・業務システムを導入し、業務の効率化を図っている。
2	市民後見人育成・活用推進事業の受託 ・静岡県成年後見制度利用促進協議会（県内5地区）（9/4、9/5、9/6、9/11、9/13）
3	成年後見実施機関設置・運営等相談事業の受託 ・成年後見実施機関設置・運営等に係る相談事業を市町及び市町社会福祉協議会向けに実施 ・静岡県成年後見制度利用促進セミナーの実施（12/15） ・静岡県成年後見制度利用促進セミナー第2段の実施（2/9） ・成年後見実施機関広域設置研修（11月～3月）
4	法人後見・市民後見実施社協連絡会 ・県内の法人後見と市民後見に取り組んでいる社協間による研究協議の場を設置し、ノウハウ・課題の共有を図る。（2/26）
5	静岡県社会福祉協議会事業 ・成年後見制度に関する実態把握調査の実施（7月）
6	日常生活自立支援事業事例検討会の実施 ・市町社会福祉協議会の専門員（担当者）を対象に資質向上を図るために実施した。（1/31）
7	日常生活自立支援事業災害時・復興期対応指針に基づいた災害対応訓練の実施（9/27） ・判断能力が不十分な本事業利用者の災害時の対応を想定し、市町社協（政令市除く）との情報伝達訓練（安否確認等）を実施した。

【成果】

平成30年度3月時点で市民後見人養成に取り組む市町は13市町。

成年後見利用促進機能としても、市民後見人育成への期待は高まっており、同時に地域における権利擁護推進での社会福祉協議会への期待も高まっている。

静岡県内の市民後見人養成研修の取組状況
(平成29年度時点)



基本目標 3 地域福祉を支える基盤づくり

実施目標 1 市町社協を支援します

重点事項 市町社協経営基盤の強化

市町社協の経営基盤強化を図るため、新たに市町社協会長研修会を開催するとともに、研修等を通じて、経理事務の適正化や役職員のスキルアップを支援した。

事業内容	
1	市町社協連絡協議会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 市町社協事務局長会議(5/10) 市町社協経営基盤強化検討委員会 (7/27、9/20、3/14) 介護保険部会幹事会 (7/6) 市町社協地域福祉担当者会議(6/27) 市町社協総務担当者会議(8/4)
2	市町社協役職員研修の開催 <ul style="list-style-type: none"> 市町社協監事研修会(4/19) 市町社協新任職員研修会(5/16、17) 市町社協中核リーダー研修(4月～2月) 市町社協会計実務研修会(7/20) 市町社協トップセミナー(12/20)



市町社協新任職員研修会
平成 29 年 5 月 16, 17 日

【成果】

市町社協経営基盤強化検討委員会において、国が進めている地域共生社会の実現に向けた「我が事・丸ごと」の仕組みづくりに係る社会福祉協議会の役割を整理し、県内外の取組事例を収集・提供した。

実施目標 2 社会福祉事業者を支援します

重点事項 地域特性に合わせた事業者への支援

社会福祉法人が、地域の住民が安心して利用できる福祉サービスを、地域の特性に合わせて提供できるように、経営基盤強化や組織ガバナンスの強化に向けた側面的支援を行った。

また、県内福祉関係 15 団体によって設置された「静岡県災害福祉広域支援ネットワーク」において、福祉専門職で編成される災害派遣福祉チーム(静岡DCAT)を災害発生後の避難所や福祉避難所に派遣し、要配慮者の福祉的課題の解決に向けた支援を行うための事業を実施した。

事業内容	
1	民間社会福祉施設運営基金助成事業の実施 助成実績 68 件 9,930,000 円(3月末現在)※一般助成のみ
2	福祉施設経営指導事業の実施 相談件数 798 件
3	経営に関する研修会・セミナー等の開催 研修実績 12 研修 参加人数：計 2,990 人

4 静岡県災害福祉広域支援ネットワークの活動

- ア 静岡県災害福祉広域支援ネットワーク支援協力申出書の受理
 - ・県内 52 法人から 196 人分の申出を受理し、96 人の登録員を養成
- イ 県地域福祉課との災害時福祉人材派遣情報伝達訓練の実施(8/30, 1/17)
- ウ 静岡 DCAT 登録員養成研修の開催 49 人受講 (第 1 回 : 9/4, 5)
47 人受講 (第 2 回 : 2/26, 27)



- エ 静岡 DCAT 登録員スキルアップ研修カリキュラム会議の開催 (10/16)
- オ 静岡県災害福祉広域支援ネットワーク会議の開催(1/26)
- カ 静岡 DCAT 活動用資機材の整備(寄附金によるビブス・移送支援用具の購入)
 - ・静岡県社会福祉法人経営者協議会による移送支援用具の無償貸与(1/26)



- キ 静岡 DCAT の広報周知活動、平時の支援活動、出張講座
 - ・他県ネットワーク会議への参加 (6/23 群馬県)
 - ・要援護者シンポジウムへの登壇 (9/11 県重症心身障害児者を守る会主催)
 - ・日本介護福祉学会参加 (10/1)
 - ・西部地区老人福祉施設協議会研修 (10/23)
 - ・西豊田小学校区福祉避難所運営訓練(11/3~4)
 - ・小鹿 3 丁目町内会自主防災訓練(12/3)
 - ・災害支援団体やらざあ駿河定例会 (1/9)
 - ・はまきたフォーラム(2/17)
 - ・東部地区経営協事務研修会(3/1)
 - ・災害福祉支援セミナー (3/6) ※県経営協と共催
 - ・伊豆市福祉避難所研修会(3/15)



【成果】

静岡県災害派遣福祉チーム（静岡DCAT）の人材を養成したことにより、災害発生後の避難所や福祉避難所で災害関連死防止に向けた支援活動ができる体制を整えた。

地域の防災訓練や関係団体の研修に出向いたり、避難所マニュアルへ掲載されたことで、静岡DCATが広く周知された。

※静岡 DCAT…静岡 Disaster Care Assistance Team

重点プロジェクト事業

1 「ストップ!子どもの貧困」ネットワークプロジェクト

貧困の連鎖によって、子どもたちの将来が閉ざされることのないよう、多様な機関・団体等がつながり、子どもの貧困対策に向けた仕組みづくりに取り組んだ。

事業内容	
1	子どもの貧困問題等に係る現状の把握 ・県社協内プロジェクト会議の開催（県身元保証制度の見直し）
2	子どもの居場所（こども食堂含む）の立上支援 ・居場所立上助成事業（ふれあい基金） ・「子どもの居場所づくり」の活動を広げるためのセミナー開催（県委託事業） 東部：平成30年2月14日（水）参加者65人 中部：平成30年2月15日（木）参加者56人 西部：平成30年2月19日（月）参加者52人 ・子どもの居場所づくりを始めた人のためのガイドブック作成（県委託事業） 1,600部作成し、関係機関へ配布した。

【成果】

子どもの貧困問題への理解と取り組みが広がる中、「こども食堂」をはじめ、子どもが1人でも立ち寄れる居場所の必要性が高まっていることから、さらなる広がり支援していく必要がある。そのため、本年度新たに立上支援の助成事業を立ち上げるとともに、ガイドブックの作成や情報交換会の開催を行い、子どもの居場所づくりに取り組むきっかけを提供し、居場所立上の促進に努めた。



【子どもの居場所づくりセミナーの開催】



【子どもの居場所づくり立ち上げガイドブック】

2 権利擁護を軸とした地域のつながりプロジェクト

地域で生きづらさを抱える人が安心して生活するために、権利擁護の充実を目指して、市町（地域）に向けた働きかけを行うとともに、あらゆる機関がつながりを持ち、支え合う仕組みづくりを推進した。

	事業内容
1	障がい児者関係団体等の協議の場づくり <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者週間の集い（12/8） ・静岡県障害者社会参加推進協議会への参加（年2回） ・神谷基金障がい者自立支援活動奨励事業の実施(表彰式 12/8) <ul style="list-style-type: none"> 最優秀賞 1 事業所 優秀賞 5 事業所 奨励賞 4 事業所
2	権利擁護関係機関連絡会議の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県成年後見制度利用促進協議会（県内5地区） （9/4、9/5、9/6、9/11、9/13）
3	社会福祉法人における権利擁護の取組推進 県内の実態及び意識等の調査

【成果】

成年後見制度に係る現状や課題を各市町行政・社会福祉協議会・専門職団体・家庭裁判所で共有するとともに、市民後見人等の育成・活用のための体制づくりや、地域連携ネットワーク及び中核機関の構築に向けた関係機関の連携の必要性を共有することが出来た。



静岡県成年後見制度利用促進協議会（県内5地区）
平成29年9月9、5、6、11、13日

基本目標1 地域福祉を支える人づくり

実施目標1 住民の意識と主体的な行動力を高めます

推進事項1 “暮らし・安心・支え合い”福祉のまちづくり県民運動の実施

「ふじのくに健康福祉キャンペーン推進協議会」に参画し、広域的な見地から、県民福祉の日(10月20日)を中心とした県民運動において、地域における深刻な生活課題の解決や社会的孤立の防止に関する啓発活動を展開した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) “暮らし・安心・支え合い”福祉のまちづくり県民運動の実施(主に10～11月)</p> <p>ア 県民福祉の日に関する広報啓発事業</p> <p>①他団体が実施する行事等への協賛 広報紙等への「県民福祉の日」PR広告の掲載 イベントへの参画 (8/20 フェスタシズウエル)</p> <p>②「県民福祉の日」PR広告のチラシの作成、配布、広報依頼(10,000枚、県内の社会福祉法人、行政、賛助会員団体・企業等に配布、広報依頼)</p> <p>③ポスター(A2版)の作成・配布 (3,400枚、県内の社会福祉法人、行政、賛助会員団体・企業、コンビニ等に配布)</p> <p>④のぼり旗の設置 (シズウエル、県庁、県健康福祉センター等に設置)</p> <p>⑤県庁前立て看板の設置(9/22～10/20)</p> <p>⑥シズウエルに横断幕の掲揚(9/20～10/31)</p> <p>⑦「社会福祉しずおか10月号(特別号)」の作成・配布</p> <p>⑧ マスコミを活用した広報・啓発活動の実施</p> <p>イ 福祉のまちづくり絵画コンクールの開催 県内小学校等の1年生～6年生の児童を対象に、「やさしさでつながる福祉のまち」をテーマとした絵画作品を募集。応募総数753作品 ・最優秀賞、優秀賞等16作品を選定し、その他入選を選定。 ・最優秀賞、優秀賞を健康福祉大会で表彰(10/25) ・入選以上の作品を県内3か所で展示 西部：磐田アミューズ豊田 10/27～11/8日 ※13日間</p>	<p>継続</p> <p>〃</p>	<p>福祉の諸問題に対する社会的関心の喚起、理解の促進に寄与している。</p>  <p>横断幕 シズウエルに掲揚</p>

<p>中部：県庁別館 21 階 11/14～27 日 ※14 日間</p> <p>東部：サンウエル沼津 1/5～1/19 ※15 日間</p> <p>ウ 福祉カレンダーの作成・配布 上記コンクール入賞作品 16 作品を使用してカレンダーを作成、配布 ※カレンダーには福祉に関する日（県民福祉の日や介護の日等）を書き入れ、その周知と福祉教育等に活用</p> <p>(2) 静岡県健康福祉大会の開催 (10/25、グランシップ) 講演：「自分を支える心の技法」 名越 康文 氏（精神科医） 式典：表彰、大会宣言</p> <p>(3) 各福祉週間等啓発事業</p> <p>ア 児童福祉週間 児童養護施設の子どもたちによる鯉のぼり作成、掲揚(4/28～5/11)</p> <p>イ 老人週間 地域包括ケアシンポジウム開催(9/8 静岡市民文化会館大会議室)</p> <p>ウ 児童虐待防止月間 児童虐待防止静岡の集い (11/11) オレンジリボンたすきリレー (11/11)</p> <p>エ 障がい者週間 障がい者週間の集い (12/8)</p>	<p>継 続</p> <p>〃</p> <p>〃</p>	 <p>児童福祉週間 鯉のぼり掲揚 (シズウエル 4/28～5/11)</p>
---	------------------------------	---



地域包括ケアシンポジウム
平成 29 年 9 月 8 日

推進事項2 市町社協等と協働して住民の主体形成を図ります

1 ボランティア活動推進事業

市町社協ボランティアセンターの支援強化並びに地域活動団体及びNPO関係団体の活動を支援した。

また、東海地震等大規模災害発生時に、適切に対処するため、県内社協の体制整備、職員の資質向上に努めた。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) ボランティア活動推進事業</p> <p>ア 市町社協担当者会議の実施 ※地域福祉教育担当者会議と合同 6/21、34人参加 (レイアップ御幸町ビル)</p> <p>内 容 基調説明『“今”社協が取り組むべき ボランティア・福祉教育』 講師：全国社会福祉協議会全国ボランティア・ 市民活動振興センター地域福祉部 参事 千葉 和成 氏</p> <p>グループワーク ①『ボランティアセンターの取組』 ②『学校における福祉教育の取組』 ③「我が事・丸ごと」の地域づくりの強化に 向けて</p> <p>進行：県社協 助言：全国社会福祉協議会全国ボランティア・ 市民活動振興センター地域福祉部 参事 千葉 和成 氏</p> <p>イ ボランティアコーディネーター養成研修の実施 12/21、14人参加 (静岡県男女共同参画センターあざれあ) 講義「ボランティアが活動しやすい環境づくり のために」 協議「自らのボランティアコーディネーション 業務を振り返る」 講師：認定特定非営利活動法人ボランティア コーディネーター協会 横浜創英大学 こども教育学部 教授 小野 智明 氏</p> <p>ウ 災害支援活動あり方検討会の開催 第31回 (10/31)</p>	<p>継続</p> <p>〃</p> <p>〃</p>	<p>市町社協ボランティアセンターの機能強化及び担当職員や県内ボランティアコーディネーターの資質向上、災害発生時に向けた体制強化、ボランティア活動の活性化、地域課題の解決に向けた活動の活性化など、社会的排除のない地域づくり・人間関係づくりに寄与している。</p> <div data-bbox="1034 1249 1485 1547" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1034 1547 1485 1641" data-label="Caption"> <p>県災害ボランティア本部・ 情報センター設置訓練</p> </div>

<p>エ 県災害ボランティア本部・情報センター設置訓練の実施 9/27、県社協、ボラ協ほか 県総合社会福祉会館 2階ボランティアビューロー 県災害ボランティア本部・情報センターの立上及び市町災害ボランティア本部との災害時用のシステムを使用した情報伝達訓練を実施</p>	<p>継 続 〃</p>	<p>各団体の活動意欲の向上及び活動充実に寄与している。</p>
<p>オ 災害ボランティア活動用資機材に関する覚書締結式の開催（西部地域：袋井市） 5/30 社会福祉法人明和会法人本部 災害ボランティア活動用資機材に関する覚書締結式の開催（東部地域：長泉町） 3/26 社会福祉法人蒼樹会 特別養護老人ホーム さつき園</p>	<p>〃</p>	 <p>災害ボランティア活動用資機材に関する覚書締結式（長泉町）</p>
<p>カ 市町社協災害対応研修会 7/7 28人参加 講義・演習「社協職員に必要な ファシリテーションのスキル」 講師：日本ファシリテーション協会 鈴木まり子氏 にいがた災害ボランティアネットワーク 李仁鉄氏</p>	<p>〃</p>	
<p>キ 『企業と地域の「新しい」連携・協働のカタチ』を考えるセミナー 1/31 47人参加 静岡市民文化会館 講演『企業との連携・協働の取組を考える』 講師：CSR・協働コーディネーター池上直樹氏 報告：『静岡県内企業の社会貢献活動のヒアリング調査報告』 コーディネーター：CSR・協働コーディネーター池上直樹氏 調査報告：静岡大学教育学部生涯教育課程 事例報告：(株)杏林堂薬局 調剤営業本部 部長 河合 幸久 氏 浜松信用金庫 総務部総務課 課長 山岸 智宏 氏</p>	<p>〃</p>	
<p>(2) 静岡県社会福祉協議会ふれあい基金事業の実施 ア 県ボランティア協会への助成 ①リフトバス運行事業 ②ボランティア研究集会事業 ③市民活動推進事業 ④「ケアする人のケア」事業</p>	<p>〃</p>	

<p>イ (1) 地域福祉・ボランティア活動等推進助成事業、活動奨励、活動推進事業（先駆的含）、セルフヘルプ活動支援事業、東日本大震災に係る避難者交流活動助成事業、子育て支援実践交流会助成事業、(2) しずおかの居場所立上助成事業、(3) しずおかの地域づくり活動賞</p> <p>① 募集開始：市町社協、NPO、マスコミ等への周知（(1) 平成 29 年 4 月～、(2)・(3) 平成 29 年 7 月～）</p> <p>県内 155 団体（(1) 94 団体、(2) 居場所立上 33 団体、(3) 地域づくり活動賞 28 団体）から申込</p> <p>② 奨励・助成先の審議</p> <p>(1) 第 1 回ふれあい基金運営委員会 (5/26) 43 団体の奨励・助成先を決定 活動奨励賞 (8 団体)、活動推進助成 (27 団体：先駆的助成 4 団体含)、セルフヘルプグループ活動支援助成 (5 団体)、東日本大震災に係る避難者交流活動助成事業 (3 団体)</p> <p>(2) 居場所立上助成事業書面審議 (平成 29 年 11 月)</p> <p>(3) 第 2 回ふれあい基金運営委員会 (1/19)</p> <p>③ 贈呈式 (6/28、3/14)</p> <p>(1) 奨励・助成団体等 43 団体出席</p> <p>(2) 受賞団体 9 団体出席 (地域づくり活動賞)</p> <p>④ 奨励・助成総額 15,766 千円</p> <p>(1) 奨励・助成総額 12,069 千円</p> <p>(2) 居場所立上助成金 2,847 千円</p> <p>(3) 地域づくり活動賞 850 千円</p>	
<p>(3) ABC しあわせ基金車両贈呈事業の実施</p> <p>申込のあった 70 団体について「ABC しあわせ基金運営委員会」(3/23) で審議し、4 団体に決定、車両贈呈式 (7/21) を開催した。</p> <p>寄贈団体</p> <p>① 社会福祉法人見晴学園 寄贈車両：スズキ アルトル</p> <p>② 特定非営利活動法人ほがらか 寄贈車両：スズキ スペーシア</p> <p>③ 特定非営利活動法人やまっこの家 寄贈車両：トヨタ シエンタ</p> <p>④ 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会 寄贈車両：ダイハツ ミライース</p>	 <p>ABC しあわせ基金車両贈呈式 平成 29 年 7 月 21 日</p>

2 地域福祉教育推進事業

平成 23 年度に策定した「静岡県における地域福祉教育推進に係る基本指針」に基づき、住民主体の地域福祉を進める上での基盤である福祉教育を推進し、子どもからお年寄りまで全ての住民を対象に福祉に対する啓発・活性化を図ることにより、地域住民自らが主人公となった草の根的な「福祉のまちづくり」を進めた。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 地域福祉教育推進事業 静岡県地域福祉教育推進計画の推進</p> <p>ア 静岡県地域福祉教育推進委員会の開催(年3回)</p> <p>【第1回】8/28 参加者 12 人 (愛知教育大学 名誉教授 増田 樹郎 氏 他) 内容：地域福祉教育に係る手引き (仮) の 検討 他</p> <p>【第2回】11/9 参加者 12 人 (愛知教育大学名誉 教授 増田 樹郎 氏 他) 内容：地域福祉教育に係る手引き (仮) の 検討 他</p> <p>【第3回】12/11 参加者 15 人 (愛知教育大学名誉 教授 増田 樹郎 氏 他) 内容：地域福祉教育に係る手引き (仮) の 検討 他</p> <p>イ 地域福祉教育推進シンポジウムの開催 8/9、100 人参加</p> <p>内 容 記念講演『今、なぜ福祉教育が必要なのか』 講師 愛知尾北福祉教育・ボランティア学習 研究所 所長 清水 将一 氏 記念シンポジウム 『今、なぜ福祉教育が必要なのか』 コーディネーター 愛知教育大学名誉教授 増田 樹郎 氏 助言者 愛知尾北福祉教育・ボランティア学習 研究所 所長 清水 将一 氏 シンポジスト 社会福祉法人天竜厚生会 理事長 山本 たつ子 氏 シンポジスト 静岡県教育委員会義務教育課 指導監 室伏 伸明 氏 シンポジスト 静岡県中部難病ケア市民ネットワーク 事務局長 加賀 敦 氏</p>	<p>継 続</p>	<p>地域福祉教育を通じて、「みんながしあわせ」と感じられる地域社会を実現するため、住民の地域福祉への関心及び地域活動への参加機運の醸成、住民の地域活動への参加拡大に寄与している。</p>

実施目標 2 地域福祉活動の核となる人材を育成します

推進事項 1 小地域福祉活動リーダーの育成を支援します

小地域福祉活動の推進・まとめ役、実際に活動を担う人(自治会役員や地域活動者等)を養成する指導者を育成した。

事業の実績	区分	効果・評価
小地域福祉活動リーダー指導者養成事業 ・小地域福祉活動リーダー養成プログラム作成委員会の設置(年1回) 【第1回】8/28、参加者12人(愛知教育大学 特別教授 増田 樹郎 氏 他) 内容:「小地域福祉活動のすすめ」活用 モデル地域について 他	継続	小地域福祉活動を推進する上で、核となる人材の育成研修と、住民自らが活動するためのツール(プログラム)の作成を通じて、地域活動の活性化、継続化に寄与している。

推進事項 2 地域福祉コーディネーター、社協職員を育成します

複合的な課題を抱える人や家族に対して総合的な支援を行う地域福祉コーディネーターや、地域住民が主体となる活動を促し継続的な支援や調整を行う人材を育成した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1)担い手づくり研修事業 【みんなで支える地域福祉促進事業】 ア コミュニティソーシャルワーカー養成研修 Step1 (7/14、15) 40人 講師:日本地域福祉研究所理事(日本社会事業大学准教授)菱沼 幹男 氏 内容 ①講義Ⅰ「新たな社会福祉システムとコミュニティソーシャルワークの機能」 ②講義Ⅱ「コミュニティソーシャルワークのプロセスと技法」 ③ワークショップⅠ「コミュニティソーシャルワーク視点による個別課題アセスメント」 ④ワークショップⅡ「コミュニティソーシャルワーク視点による地域アセスメント」 ⑤ワークショップⅢ、Ⅳ「コミュニティソーシャルワークの実践プランニング」 Step2 (2/9、10) 講師:日本地域福祉研究所 (日本社会事業大学准教授)菱沼 幹男 氏 日本地域福祉研究所主任研究員 (静岡福祉大学特任教授)青山 登志夫 氏	継続	地域の生活課題を解決するための住民主体の地域福祉活動の活性化や住民と様々な関係者とのネットワークの構築、地域福祉推進の中核的役割を果たすための社協の職員基礎スキル向上に寄与している。 地域の多様な生活課題を受け止めるための社協の総合相談機能の強化につながっている。



コミュニティソーシャルワーカー養成研修 Step1

<p>日本地域福祉研究所 (浦和大学講師)大島 隆代 氏</p> <p>①実践報告 報告者：小久江 陽子 氏 (静岡市社会福祉協議会 葵区 地域福祉推進センター 主任)</p> <p>②グループコンサルテーション「グループコンサル～ 事例を基に～」</p> <p>③ ネットワーク会議のロールプレイ</p> <p>④ 講義「チームアプローチ」</p> <p>⑤ 講師：日本地域福祉研究所主任研究員 静岡福祉大学特任教授 青山 登志夫 氏</p> <p>イ コミュニティワーカー養成研修受講者継続研修 (9/1) 15人 本年度は地域福祉実践研究セミナーの ワークショップ⑥と合同で開催</p> <p>内容</p> <p>①講義 「生活支援体制整備事業と生活支援コーディネーターの役割」 講師：特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 理事 菱沼 幹男 氏</p> <p>②事例報告 「県内における生活支援サービスの取組」 報告者：社会福祉法人磐田市社会福祉協議会 課長補佐 守谷 充子 氏 磐田市豊岡地区社会福祉協議会 会長 江間 彦之 氏 NPO 法人たすけあい遠州 代表理事 稲葉 ゆり子 氏 コメンテーター：静岡福祉大学社会福祉学部 健康福祉学科教授 西尾 敦史 氏</p> <p>③グループワーク 1 「地域の困りごと、活動する中での悩み・課題を考える」</p> <p>④グループワーク 2 「悩み、課題に対しての解決方法を考える」</p> <p>⑤ワークショップ総括 特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 理事 菱沼 幹男 氏 特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 主任研究員 秋山 由美子 氏 静岡福祉大学社会福祉学部 健康福祉学科教授 西尾 敦史 氏</p>	<p>継 続</p>	
--	------------	--

<p>ウ コミュニティワーク研修会</p> <p>①地域における「移動支援」とサービス開発 11/28 39 人参加（静岡県総合社会福祉会館シズウェル） 講義：移動・外出支援の法的整理&事例&動向 演習：感想や今後取り組みたいことについて 講師：NPO 法人 全国移動サービスネットワーク 副理事長 河崎 民子 氏</p> <p>②地域アセスメント 12/15 40 人参加（静岡県男女共同参画センター「あざれあ」） 講義：地域アセスメント 演習：地域アセスメントの手法を学ぶ 講師：駒澤大学文学部社会学科社会福祉学専攻 准教授 川上 富雄 氏</p> <p>③地域福祉(活動)計画 2/1 33 人参加（レイアップ御幸町ビル） 講義：地域福祉（活動）計画について 演習：地域の強み・弱みと現在の計画の特徴を 考える 講師：聖徳大学 心理・福祉学部社会福祉学科 教授 豊田 宗裕 氏</p> <p>エ 多文化ソーシャルワーカー育成研修</p> <p>①基礎研修（県内外国人の状況、外国人と社会保障、事例検討等） 中部：（県庁会議室）6/23 東部：（沼津市立図書館）7/12</p> <p>②多文化共生ネットワーク構築のための情報交換会 中部：（静岡県弁護士会館）12/11 西部：（浜松市多文化共生センター）12/13 東部：（沼津市役所）12/18</p>	<p>継 続</p>	
---	------------	--

推進事項3 民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくりとリーダー層の研修を実施します

民生委員・児童委員活動と社協活動の連携強化を図るため、活動の基盤である法定地区民児協の活動を支援するとともに、民生委員・児童委員が住民の身近な相談・支援者としての役割を担うための研修を開催した。

また、市町民児協事務局、県・市町行政、市町社協との合同会議を開催した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 民生委員・児童委員のための相談技法に関する研修会の開催 7/28 参加者 71 人（東部地区） 7/27 参加者 54 人（中部地区） 7/21 参加者 81 人（西部地区）	継続	相談援助にあたる際の基本的な知識・技術の習得、向上につながった。
(2) 法定地区民児協会長研修会（民生委員制度創設 100 周年金・児童委員制度創設 70 周年記念 静岡県民生委員児童委員大会）の開催 （11/22 約 2,700 人）	〃	
(3) 主任児童委員研修会の開催(1/30 98 人)	〃	民生委員・児童委員のための相談技法に関する研修会 （平成 29 年 7 月 21・27・28 日開催）
(4) 障がい者の社会参加促進シンポジウムの開催 （12/8 36 人）	〃	
(5) 全国民生委員・児童委員大会等参加費助成事業の実施	〃	
(6) 市町法定地区民生委員児童委員協議会への講師派遣 ①磐田市向陽台地区民児協（7/12） ②磐田市民生委員児童委員協議会（7/25） ③牧之原市相良地区民生委員児童委員協議会（8/16） ④焼津市和田地区民生委員児童委員協議会（8/17） ⑤静岡市葵区民生委員児童委員協議会（8/31） ⑥焼津市大井川地区民生委員児童委員協議会（9/15） ⑦沼津市民生委員児童委員協議会（9/25） ⑧駿東郡民生委員児童委員連絡会（9/25） ⑨裾野市民生委員児童委員協議会（10/3）	〃	社会福祉協議会との連携の重要性について、再確認の場につながっている。
(7) 県民生委員児童委員協議会の事務受託	〃	

実施目標3 福祉サービスの担い手を確保・育成します

推進事項1 福祉・介護現場の魅力ややりがいの発信と、きめ細やかな就労支援により、より多くの就労につなげます

1 福祉サービスの担い手の確保の推進

今後、益々拡大していく福祉・介護ニーズに対応していくために必要な福祉・介護サービスを提供する人材の安定的確保が重要である。

福祉人材センターでは、福祉・介護職場の魅力ややりがいを積極的に発信するとともに、福祉・介護人材確保のため、求人・求職のマッチングをきめ細やかに行うなど、求人事業所及び求職者を支援した。



福祉のお仕事魅力発見セミナーの様子
(平成29年7月20日浜松市立双葉小学校)

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 福祉人材無料職業紹介所の運営（本所・東部支所） 求人・求職登録・就職状況（3月末現在） 新規求人登録数 13,147人 新規求職登録数 3,311人 就職者数 594人（県全体759人）	継続	全国的に福祉・介護人材の確保が厳しくなっている中、594人の就職者を確保できた。
(2) 社会福祉人材センター運営委員会の開催 第1回 日時 平成29年7月12日(水) 13:30～ 場所 静岡県総合社会福祉会館シズウエル 内容 (1) 平成28年度事業報告について (2) 平成29年度事業計画について	//	
(3) 広報・啓発推進事業の実施 ア 広報（テレビCM放送）の実施 (6/12～7/14) 民放4局 計75本 (2/17～3/16) 民放4局 計132本 イ リーフレットの発行 5,000部発行（予定） ウ 社会福祉アクセスガイドの発行 2,700部 エ 人材センター利用の手引きの発行 2,000部 オ 求人の手引きの発行 1,200部（全社協のシステム変更）	//	マンガ冊子の作成やテレビCMの放送、インターネットによる情報提供等により、広く県民に広報・啓発を行い、福祉の仕事に対するイメージアップ

<p>のため予定より 400 部増刷) カ 人材センター年報の発行 150 部発行 キ イメージアップ漫画「シアワセノレンサ」5,000 部 ク ホームページの公開サービスの実施 (随時) ケ 街頭ビジョンの放映 (2/3～3/16) えんてつビジョン (2/3～3/2) 沼津ラクーンビジョン</p>	<p>や人材センターの周知 につなげた。</p>
<p>(4) 福祉の就職支援セミナーの開催 求職者を対象に福祉の仕事に対する理解促進と就職活動の支援を目的としたセミナーの開催 会場：静岡県総合社会福祉会館 第 1 回：10/16 (月) 10:00～13:30 第 1 部：「コミュニケーション心理学」 天使の花仕事 代表 深津 美穂 氏 第 2 部：「福祉現場からのメッセージ」 参加者：49 人</p> <p>第 2 回：11/24 (金) 10:00～13:30 第 1 部：「これってあり?知って役立つ労働法」 静岡労働局雇用環境・均等室 室長 長澤 達士 氏 第 2 部：「福祉現場からのメッセージ」 参加者：22 人</p>	<p>継 続</p>  <p>第 1 回『コミュニケーション心理学』 講師 深津 美穂 氏</p>
<p>(5) 福祉の就職・進学フェアの開催 福祉職場への就労希望者のための就職フェアと、福祉系学科等への進学希望者を対象とした進学フェアの同時開催 ア 就職フェア事前研修会の開催 就職フェアにおける効果的なブース運営の方法やその準備について学ぶ研修会の開催 日 時：6月5日 (月) 10:30～16:00 会 場：静岡労政会館 6階 ホール 参加者：118 人 講 師：らしさ研究所代表 門野 友彦 氏</p> <p>イ 第 I 期 「平成 29 年度福祉の就職&進学フェア」開催 (参加者数) ① 東部 プラサ ヴェルデ (6/24 53 人) ② 西部 アクトシティ浜松 (7/2 32 人) ③ 中部 グランシップ (7/15 69 人)</p>	<p>”</p> <p>相談会に先立ち行った就活の方法やトーク術のセミナーは、参加者から今後の参考になったと評価を得た。</p> <p>また、昨年度から開始した「就職フェア事前研修会」に参加した各事業所は、若い職員が対応し、具体的な事業所のらしさを PR したブースづくりの工夫がみられ、研修の成果が表れていた。</p>

<p>ウ 第Ⅱ期 「平成 29 年度福祉の就職&進学フェア ～ふくしの就活カフェ～」</p> <p>① 西部 アクトシティ浜松 (10/24 14 人) ② 東部 プラサ ヴェルデ (10/31 21 人) ③ 中部 静岡音楽館 AOI (11/8 22 人)</p> <p>エ 第Ⅲ期 「SHIZUOKA 福祉の就職&進学フェア」</p> <p>① 東部 プラサ ヴェルデ (平成 30 年 3/3 62 人) ② 中部 グランシップ (平成 30 年 3/10 84 人) ③ 西部 アクトシティ浜松 (平成 30 年 3/17 79 人)</p> <p>(6) 福祉・介護人材確保実践セミナーの開催 人材確保に向けた経営者の意識改革を目的としたセミナーの開催 日 時：平成 29 年 12 月 15 日 (金) 13:00～16:30 会 場：グランシップ 11 階 会議ホール「風」 参加者：67 人 第 1 部 (講演会) テーマ：伸こう福祉会における人材確保、育成戦略 ～人づくり・経営品質向上を目指して～ 講 師：社会福祉法人伸こう福祉会 (神奈川県) 理事長 足立 聖子 氏 第 2 部 (シンポジウム) テーマ：多様な福祉人材確保・育成を考える ～魅力ある職場づくりを目指して～ コーディネーター：社会福祉法人松溪会 理事長 武居 敏 氏 助 言 者：社会福祉法人伸こう福祉会 理事長 足立 聖子 氏 登 壇 者：①社会福祉法人八生会 特別養護老人ホーム梅香の里施設長 花木君子氏 ②社会福祉法人静和会 特別養護老人ホーム丸子の里施設長 成岡桂子氏 ③社会福祉法人春風会 法人本部 本部長 木内 和実 氏</p> <p>(7) 福祉のお仕事魅力発見セミナーの開催 (4 月～3 月 県内小学校・中学校・高等学校) 県内の学校を訪問し、福祉・介護の仕事について興味・関心、理解を深める出前講座を実施した。</p>	<p>継 続</p> <p>〃</p>	<div data-bbox="1062 237 1441 499" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1062 499 1441 607" data-label="Caption"> <p>第Ⅲ期就活セミナー 講師 長谷川 玲子 氏</p> </div> <p>法人、事業所の代表者を対象に人材確保、定着について講演会とシンポジウムを通じて学び、「法人としての人材確保の様々なチャレンジは参考になった。」「職員に対する法人の姿勢が明確でこうあるべきだと思った。」などの声が聞かれ、経営者の意識改革に寄与した。</p> <p>年間実施目標回数 150 回を上回る 167 回を実施し、将来を担う世代の福祉・介護への</p>
--	---------------------	---

実施状況

種別	種別	申込数		実施数	
		校数	回数	校数	回数
小学校	公立	36	70	36	70
	私立	0	0	0	0
	計	36	70	36	70
中学校	公立	31	56	31	56
	私立	3	8	3	8
	計	34	64	34	64
高等学校	公立	11	23	11	23
	私立	4	7	4	7
	計	15	30	15	30
その他		1	3	1	3
合計		86	167	86	167

(8) 福祉のしごと学び体験ツアーの開催

中・高生等を対象に介護分野を含む福祉現場の見学や体験のツアーを実施した。

<実績>

地区	日程	法人名	参加人数
東部	8/3(木)	(福)春風会	35人
中部	7/25(火)	コミュニティホーム長者の森・ (N)インクルージョン志太池ちゃん家・ドリームケア	39人
西部	7/31(月)	聖隷クリストファー大学・(福)ひかりの園	40人
計			114人

(9) 保護者向け啓発資料の作成、配付

小学生・中学生・高校生の保護者に福祉の仕事に対する正しい情報を提供し、イメージアップを図った。

「職業『ふくし』2」と題して1万部作成し、福祉のお仕事魅力発見セミナーを行った小中高校の児童生徒を通じて保護者に配布するとともにイベント等で配布し啓発を図った。

(10) 福祉人材マッチング機能強化事業の実施

ア キャリア支援専門員の設置 5人

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

① ハローワークへの出張相談 131回、施設・事業所訪問 251か所、求職者・求人者への個別支援等を実施

継続

参加促進を図った。

・アンケート結果
(小学生)

セミナー受講後、福祉の仕事に興味を持った。…85%

(中高生)

福祉の仕事は、「やりがいがありそう」「楽しそう」と回答した生徒がセミナー前後で大幅に増加した。

中学生…45⇒56%

高校生…40⇒48%

申込者多数のため、今年度より先着順から抽選とした。高齢・障がい・就労支援施設・認定こども園等、様々な福祉分野への見聞を広め、福祉への関心を一層深める機会となった。



//

//

キャリア支援専門員による各種マッチング機能強化事業により、計264人の採用につながった。

(3月末現在)

- ② 大学等での福祉の仕事ガイダンスの実施
大学2回(2校)、短大1回(1校)、
専門学校1回(1校)
- ③ 介護職員養成機関でのガイダンスの実施
介護職員初任者研修実施機関 2回
介護職員実務者研修実施機関 2回
就職支援セミナー 2回
- ④ 組織へのガイダンス 静岡労働局 4回

イ アドバイザーの設置

(公認会計士、社会保険労務士に委嘱)

人事管理や労務管理及び経理事務等に関する専門的な相談会の実施した。

<相談件数> ※3月末現在 (単位:件)

区分		東部	中部	西部	計
公認会計士	事業所	—	188	—	188
社会保険 労務士(3名)	事業所	12	57	8	77
	従事者	0	4	0	4
計		12	249	8	269

ウ 中山間地域での情報発信

県内の中山間地域の各市町社協等の協力を得て、福祉まつり(ふれあい広場)会場内で人材センターのPRと就職相談を実施した。

- ・福祉まつり会場、ショッピングセンター全19か所に参加

エ ミニ就職相談会の開催

求人確保の要望に対応するため、毎月1回、本所・東部支所において開催。(30年3月末)

場所	開催回数	参加法人	求職者数	延相談数	採用人数
中部	12回	144法人	222人	362件	36人
東部	11回	98法人	295人	205件	19人
計	23回	242法人	517人	567件	55人

オ 採用担当者研修会の開催

採用担当者の中には、異動により突然担当者となる方も少なくないことから、採用活動のノウハウなどを先進的な事業所から学ぶ機会を提供した。

テーマ:「伸こう福祉会における採用活動の視点と方法」

講師:社会福祉法人伸こう福祉会(神奈川県)

前田みどり氏 田中祥子氏

今年度は、無期雇用に伴う契約変更等の相談やパート職員の有給休暇や残業についての相談が多かった。

就職相談会や就職フェアを開催していない地域に出向き、2648名の方に人材センターのPRを行うことができた。

新卒採用を軸とした採用・定着に関する先進的な取組事例を紹介し、参加者アンケートでは「できることから少しずつでも取り組んでいきたい」など前向きな回答が多

場所	期日	時間	会場	参加人数
中部	9/13	10:30 ～ 16:00	シズウエル	28人
西部	9/14		アクトシティ浜松 研修交流センター	33人
東部	9/21		プラサ ヴェルデ	30人
合計				91人

(11) 福祉の職場体験事業の実施

福祉・介護の職場に就職を希望・検討する求職者や福祉系学校に進学希望・関心のある中学生以上の学生を対象にした職場体験（4月～2月末、県内の介護施設等で実施）
(29年度実績)

地 区	東部	中部	西部	合計
延受入施設（箇所）	225	98	56	379
体験人数（実人数）	211	78	48	337
延体験日数（日）	440	242	162	844

(12) 離職者再就職支援事業

社会福祉法の改正により平成29年度から実施された「離職介護福祉士等届出制度」の周知と新制度にかかるシステム運用の実施した。

ア 離職介護福祉士等届出制度説明会（事業所向け）

地 区	会 場	開催日	参加法人数
東 部	プラサヴェルデ	6/28（水）	52法人
中 部	県総合社会福祉会館	6/22（木）	48法人
西 部	浜松市福祉交流センター	7/6（木）	61法人
合 計			161法人

他、4か所で実施。

イ ポスター掲出による離職介護福祉士への制度周知

- ・届出制度の周知を図るためのポスターを作成し、県内のバス、電車、駅等に掲出し周知を図った。
(掲出期間 7月中旬から9月末、3月下旬)
- ・医療・福祉情報誌「メディサポ静岡」9月号、3月号への周知広告掲載

ウ 離職者届出システム運用

中央福祉人材センターの新クールシステム（全国共通）により届出のあった介護離職者の情報を管理し、情報提供等を実施した。（H30.3末有効届出数102人）

継 続

く聞かれた。

体験希望者からの要望であり、全年度から高齢分野だけでなく、児童・障害分野での体験も可能とした。

新 規



届出制度周知ポスターの電車中吊り広告

(13) 介護職員復職支援事業

(県介護保険課委託事業 6月から実施)

結婚、出産等で離職した介護経験者の掘り起こしを行い、復職希望者に対して復職前研修や職場体験を行うことで復職を支援し、介護人材の確保を図った。

ア ポスター等掲出による制度周知を図った。

・ポスター (5,700 枚)、チラシ (44,500 枚) を作成・配布し、県内の介護保険事業所等に送付。その他、バス、電車等に掲出し周知を図った。

- ・医療・福祉情報誌「メディサポ静岡」への周知広告掲載
- ・情報誌「すろーかる」2月号 (イベント特集) への介護職の魅力、セミナー広告の掲載
- ・県庁東館別館エレベーター内 CM 放送 (H29.12~H30.1)
- ・パルシェビジョンでのCM放送 (H30.1~H30.2)
- ・中日ショッパー (H30.1.12号) へのセミナー広告の掲載

イ 復職前研修

① 「介護のシゴト復職応援セミナー」の実施 (30回)

延べ参加者数 388人 (内支援対象者数 44人)

- ・中部(12回)
7/11(火)、8/22(火)、9/19(火)、10/16(月)、11/8(水)、24(金)、12/19(火)、22(金)、1/19(金)、2/6(火)、20(火)、3/10(土)
- ・東部(12回)
10/18(水)、31(火)、11/22(水)、12/20(水)、1/15(月)、17(水)、23(火)、2/13(火)、21(水)、26(月)、27(火)、3/3(土)
- ・西部(6回)
10/24(火)、12/13(火)、1/12(金)、26(金)、2/16(金)、3/17(土)

② 職場体験研修の実施

(体験者)3人 (事業所数)9施設 (延日数)25日間

ウ マッチングの実施と復職後のサポート

支援者数 114人
採用数 51人

(14) 保育士・保育所支援センターの運営

ア 就職支援コーディネーターの配置

- ① 事業所の保育士募集、求人に関する相談対応
- ② 潜在保育士の就労に関する相談対応
- ③ 求職者のニーズに合った就職先の紹介、斡旋
- ④ 保育士資格の取得等に関する相談対応

新規



介護職員復職支援事業
ポスター・チラシ



介護のシゴト復職応援セ
ミナー (8/22) 飯塚氏

継続

保育士確保が難しくなっている中、66人の就職者を結びつけた。

(3月末現在)

新規求人登録数	新規求職登録数	就職者数
499件	1023人	66人

イ 就職相談会の開催 (年4回)

地区	会場	開催日	参加人数
中部第1回	グランシップ	7/1(土)	80人
西部	浜松こども館	1/13(土)	15人
中部第2回	グランシップ	1/20(土)	38人
東部	ホテル沼津キャッスル	1/27(土)	23人
合計			156人

ウ 保育士現場復帰支援研修 (年4回)

地区	会場	開催日	参加人数
中部第1回	グランシップ	7/1(土)	109人
西部	浜松こども館	1/13(土)	16人
中部第2回	グランシップ	1/20(土)	38人
東部	ホテル沼津キャッスル	1/27(土)	21人
合計			184人

地区	講師・講義内容
中部第1回	講師：学校法人袋山学園しらこぼと幼稚園 理事長 菊地 政隆 氏 内容：「魅力いっぱい保育の仕事」 講義・実技（歌遊び等）
西部	講師：Umehana Relations 代表 松原 美里 氏 内容：あなたを必要としている保育の仕事！ ～これまでの経験を活かして～
中部第2回	講師：Umehana Relations 代表 松原 美里 氏 内容：子どもを“みる”ということ ～子どもの成長や時期による関わり方～
東部	講師：Umehana Relations 代表 松原 美里 氏 内容：きつとうまくいく！保育職場のコミュニケーション～現場に入る前に知っておきたいこと～

参加者の内、36人が就職に結びついた。



「保育のお仕事フェア」
就職相談会 (7/1) グランシップ



保育士現場復帰支援研修
(7/1)菊地氏

受講者からは「復職に役立つ内容でよかった」「この講座を受け、現場で活かしたい」など、現場復帰への熱心な声が聞かれた。

エ 出張相談会の開催（年9回）

就職支援コーディネーターが、ハローワークに赴き、相談会を開催し、保育現場の求人情報の提供や保育士資格取得のためのアドバイス等を行った。

また、保育所の先生等による講話（ミニセミナー）の時間を設け、保育の仕事に興味をもつていただくことで、保育人材の確保に結びつけた。

回数	地区	会場	開催日	相談件数	ミニセミナー講師
1	静岡市	HW 静岡	5/19（金）	4件	静岡学園幼稚園園長
2	中部	HW 島田	6/19（月）	4件	五和保育園園長 六合第一保育園園長
3	東部	HW 富士宮	9/19（火）	2件	野中保育園事務長
4	静岡市	HW 清水	10/20（金）	5件	有度十七夜山保育園園長
5	静岡市	HW 静岡	11/17（金）	3件	モコ末広保育園園長
6	中部	HW 島田	12/19（火）	1件	くりのみ保育園主任
7	中部	HW 掛川	1/26（金）	2件	かけがわのぞみ保育園園長
8	中部	HW 磐田	2/19（月）	6件	磐田市こども部幼稚園保育園課 幼児教育専門官
9	東部	HW 沼津	3/19（月）	0件	しんあい保育園園長

※HW：ハローワーク

オ 保育現場体験事業

（平成29年6月～平成30年2月）

対象：保育士資格または幼稚園教諭有資格者

保育士・幼稚園教諭免許資格取得見込者

体験先：県内保育所及び静岡市内公立こども園等

（3月末現在）

地区	東部	中部	西部	合計
延受入施設（箇所）	10	27	7	44
体験人数（実人数）	5	19	4	28
延体験日数（日）	17	41	7	65

カ 保育士・保育所支援センター登録システム及びホームページの管理運営、離職保育士届出制度の周知



ミニセミナー（5/19）
ハローワーク静岡



現場体験（2/14）野中
保育園（富士宮市）

キ 潜在保育士就業・再就職支援事業（新規）
 ①保育士有資格者に対する就業に関するアンケート調査の実施（総発送数 857 有効回答数 193）

②「ほいくのお仕事おしゃべりサロン」の開催
 潜在保育士等が、保育所等の現状について理解を深め、現役保育士との交流を通じて保育士の魅力ややりがいを確認し、就職に向けての不安感を払拭し、早期再就職を支援した。

地区	開催日	会場	参加者
中部	2/22（木）	ホテルシティオ	10人
東部	2/27（火）	ホテルグランド富士	10人
西部	3/1（木）	磐田グランドホテル	7人

(15) 静岡県福祉職合同入職式の開催

ア 合同入職式

県内福祉施設に次年度4月採用の新規入職者を対象にした合同入職式の開催

地区	会場	開催日	参加者数
東部	ホテル沼津キャッスル	3/6(火)	50人
中部	グランディエールブケトーカイ	2/26(月)	38人
西部	ホテルクラウンパレス浜松	3/9(金)	22人

イ フォローアップセミナー

開催日:11月28日(火) 会場:グランシップ

参加者数:92人

合同入職式参加者を対象としたセミナーと交流会の開催

(16) 介護福祉士修学資金等貸付事業

- ① 介護福祉士修学資金貸付事業 98人、77,369千円
- ② 介護福祉士実務者研修受講資金貸付事業 32人、4,888千円
- ③ 離職介護人材の再就職準備金貸付事業 22人、8,520千円

(17) 保育士修学資金等貸付事業

- ① 保育士修学資金貸付事業 242人、176,553千円
- ② 保育補助者雇上費貸付事業 10人、23,315千円
- ③ 未就学児をもつ潜在保育士に対する保育所復帰支援事業 61人、10,546千円
- ④ 潜在保育士の再就職支援事業 36人、12,740千円
- ⑤ 未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付 1人、63千円

新規 回答者のうち再就職希望者 106 人に電話連絡し、7人が新規求職登録した。うち4人に個別就労支援を行い、1人が再就職に繋がった。



「おしゃべりサロン」
(2/22) ホテルシティオ

継続



合同入職式の様子
(平成30年3月9日
ホテル沼津キャッスル)

継続 人材センターとの連携により介護人材の確保を図った。

継続 ・保育人材の確保
 ・保育士の雇用管理・労働環境の改善
 ・潜在保育士の職場復帰促進を図った。

2 インターンシップ制度の実施

学生が自分の適性や適職を考える機会を提供するため、インターンシップの受入を行っている。

事業の実績	区分	効果・評価
インターンシップの実施 Aコース 本会業務体験型(2～3月予定) テーマ:生活困窮者自立支援 (日本福祉大学1名) Bコース 福祉施設体験型 「福祉の職場体験」と前後のフォローアップ (常葉大学1名)	継続	学生に成長の機会を提供するとともに、県社協及び福祉業界のPRを図ることができた。

推進事項2 人材の育成と職場への定着のため、働きやすい職場環境をつくります

1 各種研修の実施

高い志を持って福祉・介護職場に就職しても、職場内の人材育成システムが十分でないことや、将来展望ができないことから離職する例が生じています。

そこで、福祉・介護職員を対象とした外部研修実施機関として階層別・テーマ別の研修会を開催するとともに、人材育成の基本である職場内研修を支援した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 福祉・介護職員等を対象とした研修会の開催 研修体系に基づき開催する64本(5,279人受講)の研修を実施した。	継続	福祉・介護職員に必要なとされる組織力・専門技術力・人間力の習得を通じてサービスの質向上や職員の職場定着に寄与
(2) 施設・事業所が行う職場内研修の支援 事業所のニーズに応じた講師を紹介した。	〃	職場内研修の更なる充実
(3) 研修受講申込みのWEBサービス利用促進 本会ホームページ上から研修受講の申込みができるサービスを会員に提供した。	〃	事業所及び本会の経費削減及び事務の効率化
(4) 研修受講効果の調査研究 研修受講者へのアンケートにより事業所における研修(教育)体制と事業所と職員の関係づくり、専門職としての職員の育成効果を把握し、中間報告した。	〃	福祉職員の資質向上と教育体制の構築に寄与
(5) 積極的な研修広報の展開 ア 行政の集団指導での研修計画の配布 ・行政の介護保険事業所の集団指導において研修案内を配布した。 イ 新規事業所への研修計画の周知等 ・過去1年間に新規指定のあった介護保険事業所に研修計画を送付した。(4/3)	〃	受講者の確保

(6) 県ホームヘルパー連絡協議会の事務受託 全体研修会（1回開催）、地区別研修会（東部地区・西部地区各1回開催）、一般研修会及びサービス提供責任者研修会の開催（計8回開催）、全体会議（研修会）（1回開催）	継続	訪問介護職員の資質向上を図り、質の高い福祉サービスの安定供給に資することができた。
--	----	---



県ホームヘルパー連絡協議会 第1回サービス提供責任者研修会
(平成29年9月20日) 静岡労政会館

2 社会福祉事業等における福利厚生への推進

「社会福祉法人福利厚生センター」の事務を受託し、福祉従事者の福利厚生の充実と「魅力ある職場」作りに寄与した。

事業の実績	区分	効果・評価
(福)福利厚生センター静岡県事務局の受託 ア 業務推進委員会の開催 イ 会員交流事業の実施(46事業) ウ 地域開発メニューの実施	継続	会員数について、4,709人(平成28年9月1日現在)から4,895人(平成29年9月1日現在)に増加し、施設職員の職務に対する意欲向上、会員同士の交流、定着率の向上につながった。

基本目標2 地域福祉を支える仕組みづくり

実施目標1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します

推進事項1 小地域福祉活動の推進や基盤整備を市町社協と協働して取り組みます

1 生活支援サービス活性化事業

高齢になっても、障がいがあっても、互いに支え合い、安心して身近な地域で暮らし続けるため、住民同士の支え合い活動や生活支援サービスの立上げ支援を行い、住民主体の生活支援サービスの活性化を図った。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 地域包括ケアシンポジウム (静岡県、さわやか静岡と三者共催) 会場：静岡市民文化会館 9/8 参加者：160人</p> <p>①基調講演 「地域に展開する医療福祉ネットワーク」 講師 三重県立志摩病院 地域連携センター長 前田 小百合 氏 「たすけ合ってここで安心して暮らしたい」 講師 NPO 法人 ふれあい天童 代表理事 加藤 由紀子 氏</p> <p>②鼎談 「我が事・丸ごと」の地域共生社会の 地域づくりに向けて コーディネーター 浜松市国民健康保険佐久間病院 院長 三枝 智宏 氏 鼎談者 三重県立志摩病院 地域連携センター長 前田 小百合 氏 NPO 法人 ふれあい天童 代表理事 加藤 由紀子 氏</p>	継続	<p>支え合い活動の必要性について、住民意識の向上に寄与している。 住民主体の支え合い活動の活性化に寄与している。(支え合い活動に取り組むグループの増加)</p>
<p>(2) 住民参加型生活支援サービス立ち上げ講座 (赤い羽根共同募金助成事業)</p> <p>① 三島市における取組 「平田・新谷・玉川地区住民懇談会」11/30、12/20、3/6 「住民主体の助け合い勉強会」3/2 参加者：82人</p> <p>② 島田市金谷地区における取組 「金谷応援隊サポーター養成講座」1/26、3/12 参加者：各回 約 25人</p> <p>③ 御前崎市における取組 「御前崎市ささえあいサポーター養成講座」</p>	継続	 <p>「菊川市担い手養成講座」</p>

<p>11/6、11/13、11/20、11/27 参加者：各回約 30 人</p> <p>④ 菊川市における取組 「菊川市担い手養成講座（ヘルプマン養成講座） 2/28、3/6 参加者：各回 約 25 人</p> <p>⑤ 掛川市大須賀地区における取組 「掛川市担い手養成講座」2/28 参加者：63 人</p> <p>(3) 生活支援コーディネーター養成研修の開催 ※県受託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 改正介護保険制度に係る市町が配置する生活支援コーディネーターを養成 (役割：生活支援の担い手の養成、サービスの開発、関係者のネットワーク化) <p>【第 1 回開催】 中西部：9/13～14 プラザおおるり 大会議室 参加者 33 人 東部：9/20～21 プラサヴェルデ 407 会議室 参加者 38 人</p> <p>【第 2 回開催】 中部：1/23～24 静岡市産学交流センター 参加者 45 人</p>	新規	 <p>「住民主体の助け合い勉強会」</p>
--	----	---

2 みんなで支える地域福祉促進事業

市町社協から提案のあった事業を支援するとともに、小地域福祉活動を推進する担い手づくりの研修を実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 小地域リーダー指導者養成事業【再掲】 小地域福祉活動リーダー養成プログラム作成委員会【再掲】 【みんなで支える地域福祉促進事業】</p> <p>(2) 担い手づくり研修事業【再掲】 【みんなで支える地域福祉促進事業】</p> <p>ア コミュニティソーシャルワーカー養成研修 イ コミュニティソーシャルワーカー養成研修受講者継続研修 ウ コミュニティワーカー養成研修（地域における「移動支援」とサービス開発編、地域福祉(活動)計画編、地域アセスメント編)</p>	<p>継続</p> <p>継続</p>	<p>地域特性に応じた小地域福祉活動の活性化につながっている。</p> <p>先進的な事例収集及びノウハウの蓄積につながっている。</p>

3 ふじのくに型福祉サービス推進事業

年齢や障がいの有無にかかわらず、また制度や窓口の垣根を超えて誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるような「ふじのくに型福祉サービス」(居場所、共生型福施設、ワンストップ相談)を推進した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) ふじのくに型実践者派遣事業の実施 実践者派遣 24 件	継続	ふじのくに型福祉サービスの普及、啓発により、新たな地域活動の創出及び活性化につながっている。
(2) 草の根セミナー(マッチング)事業の実施 草の根セミナー (3/15)	〃	

4 公営集合団地における支え合い推進事業

集合住宅団地において、居場所づくりを通じたつながりづくりや孤立する住民の見守り、困りごとへの相談など、住民相互の支え合い活動について、住民意識の向上と仕組みづくりを図った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 公営集合団地における住民相互の支え合い活動推進事業の実施 ・焼津市和田地区における地域福祉アンケートの実施(住民の生活状況・課題の把握等) 配布数: 2,584 世帯 回収率: 78.6% 自治会関係者へのアンケート報告 2/22 ・事業所が把握している地域(住民)課題の把握 日本語教室における聞き取り 9/8	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合い活動の必要性について、住民意識の向上 ・住民主体の支え合い活動の活性化 ・多様な事業所間の連携

5 学生の地域活動応援事業

学生が地域住民とともに、地域の課題解決や地域づくりに取り組むことを通して、若者の地域に対する理解促進や地域で不足する若い人材力の活用を図り、地域活動の活性化を進めた。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 学生が参画した地域福祉活動の実施 現地視察 ・熱海市七尾団地(居場所、買い物支援、交流事業等への参加) 10/21~22 ・沼津市原団地(自治会長、民生委員からの聞き取り、自治会活動への参加) 12/23~24 ・静岡市清水区吉川団地(自治会活動への参加) 2/19	新規	<ul style="list-style-type: none"> ・学生が持つ知識や情報等の活用 ・若い世代の地域意識の向上 ・地域で不足する若い人材の活用

推進事項2 地域における災害時要援護者の支援体制づくりを関係機関・団体と連携・協働して取り組みます

県民の最大の関心事である「防災・防犯」をキーワードに、地域における「声掛け・見守り活動」を通じて、地域のつながりを再構築するとともに、福祉専門職による災害派遣福祉チームを避難所等に派遣することで、災害時における要配慮者の支援を実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 災害時要援護者支援に係る実践事例の収集・提供	継続	災害時における支援活動の円滑化につながっている。
(2) 県災害ボランティア本部・情報センターの運営訓練の実施(9/27)【再掲】	〃	
(3) 災害時における「生活福祉資金の貸付けの特例措置に関する協定」実施要領に基づく連絡会開催【再掲】	〃	
(4) 第1回静岡DCAT登録員養成研修の開催(9/4, 5) 第2回 〃 (2/26, 27)	新規	



静岡DCAT登録員養成研修
「HUG（避難所運営ゲーム）」



静岡DCAT登録員養成研修
「要配慮者移送支援演習」

実施目標2 支援を必要とする住民の地域生活を支えます

推進事項1 生活困窮者の理解促進と自立支援の仕組みづくりへの支援

1 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施するとともに、地域における自立・就労支援等体制を構築することにより、生活困窮者の自立を支援した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) ふじのくに生活困窮者自立支援コンソーシアム 県社協、NPO 及び 12 町社協の 14 法人によるコンソーシアム方式での郡部における生活困窮者自立支援事業の受託</p> <p>①各町における支援調整会議への参加 賀茂地区 4 回、東部地区 17 回、中部地区 4 回 計 25 回</p> <p>②担当者会議の開催 賀茂地区 (5/2、10/19、1/29) 東部地区 (5/9、10/18、1/29) 中部地区 (5/18、10/13、1/30) ・相談受付状況、相談内容の共有 ・他機関との連携、他制度の活用等について協議 等</p> <p>③ケース会議の開催 東部地区 (5 回)</p> <p>④コンソーシアム運営委員会 (3/2)</p> <p>⑤支援状況 新規相談受付件数：213 件、新規プラン作成件数：88 件、就労者数：40 人</p> <p>⑥その他、事業啓発・PR 活動、チラシ作成等</p>  	<p>継続</p>	<p>「生活困窮・社会的孤立防止」への対応を、身近な地域で実践できる地域基盤づくりに寄与した。</p>
<p>(2) SUNTO-TAGATA スタディ・サポート コンソーシアム 県社協、NPO、3 町社協、3 社会福祉法人による駿東・田方郡の県学習支援事業の受託</p> <p>① 受託団体による連絡会の開催 (7/7)</p>	<p>〃</p>	

<p>(3) 静岡県生活困窮者自立支援研究セミナーの開催 (7/6)</p> <p>①基調講演：「困窮と孤立をうまないまちづくり」 【講師】 中央大学 法学部 教授 宮本 太郎 氏</p> <p>②シンポジウム「生活困窮者支援を通じた共生の地域づくり」 【コーディネーター】 静岡県立大学 国際関係学部 教授 津富 宏 氏</p> <p>【シンポジスト】 東京都立川市大山団地自治会会長 佐藤 良子氏 (社福)総社市社協事務局次長兼総社市ひきこもり支援センター“ワンタッチ”センター長 中井 俊雄 氏</p> <p>【コメンテーター】 中央大学 法学部 教授 宮本 太郎 氏</p> <p>参加者：150人</p>	<p>継続</p>	
 		
<p>(4) 静岡県生活困窮者自立支援事業市町行政担当者及び相談事業従事者現任研修《共通研修》(6/16)</p> <p>講義「生活困窮者自立支援事業の背景と基本的な考え方」 基調説明「生活困窮者自立支援事業の支援状況等について」 講義+実践報告「支援員に求められる基本姿勢」 講義+演習「自立相談事業の基本的な実務とアセスメント・プランニングの手法」(社協職員) 講義+演習「生活困窮者支援における行政職員の役割を考える」(行政職員)</p> <p>グループワーク+ふりかえり「事例を基に、自立相談支援機関と行政の連携・協働を考える演習」</p> <p>【講師】 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域福祉専門官 後藤 真一郎 氏 他 公益財団法人さわやか福祉財団 戦略アドバイザー 土屋 幸己 氏 静岡市暮らし・しごと相談支援センター 所長 安藤 千晶 氏</p> <p>【参加者】 47人 (行政15人、社協28人、NPO法人2人、県2人)</p>	<p>〃</p>	 

- (5) 静岡県生活困窮者自立支援事業相談事業従事者現任研修《事例検討・情報共有編》(1/10)
 基調報告「生活困窮者自立支援制度の改正法案について」
 【講師】厚生労働省社会・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室
 生活困窮者対策官 菊地 英人 氏
 情報交換・事例検討「支援困難なケースを検討」
 【コーディネーター】
 静岡市暮らし・しごと相談支援センター
 主任相談支援員 安藤 千晶 氏
 【助言者】厚生労働省社会・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室
 生活困窮者対策官 菊地 英人 氏
 【参加者】45人（社協32人、行政12人、NPO法人1人）

継続



- (6) 静岡県生活困窮者自立支援事業相談事業従事者現任研修《障がい者（精神・発達）への接し方編》(3/8)
 講義「発達障がい者との接し方」
 【講師】医療法人財団玉川会エムオーエー奥熱海クリニック院長 佐久間 哲也 氏

//

実践事例報告

「事例を通じた障がい者（精神・発達）への支援」

【コーディネーター】島田市社会福祉協議会 主任相談支援員
 杉本 優子 氏

【助言者】医療法人財団玉川会
 エムオーエー奥熱海クリニック院長
 佐久間 哲也 氏

【報告者】浜松市生活自立相談支援センターつながり
 主任相談支援員 甫立 香苗 氏
 藤枝市自立生活サポートセンター
 主任相談支援員 小柳津 順平 氏
 清水町社会福祉協議会
 相談支援員 杉本 洋崇 氏

【参加者】48人（行政12人、社協29人、社会福祉法人2人、NPO法人2人、他3人）



- (7)主任相談支援員養成研修修了者連絡会の開催
 第7回(9/21)伝達訓練の企画内容検討(事例検討)
 第8回(11/9)伝達訓練の企画内容検討(テーマ型)
 第9回(3/14)30年度の連絡会の方向性について

他
他

継続



- (8)「ふじのくに生活困窮者自立支援基金」事業の実施

【事業内容】

- ①就労支度金給付事業
- ②ひとり親世帯支援事業
- ③就労活動応援金付職場体験事業(中間的就労支援事業)
- ④認定就労訓練支援事業【新規】

【財源】

寄附金募集についての協働

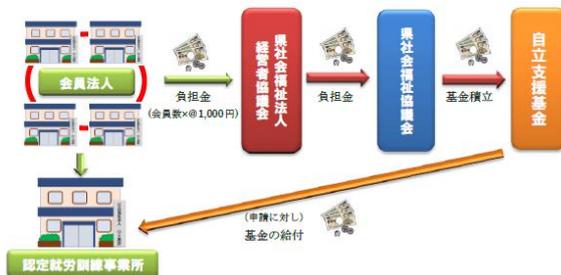
- 本事業は共同募金の使途選択募金を使い、広く寄附金を集めて事業継続をしていきます。
- 各自立相談支援機関には寄附金募集のための広報に御協力をお願いします。

<寄附金募集イメージ>



静岡県社会福祉法人経営者協議会との連携

- 静岡県社会福祉法人経営者協議会の会員法人から社会貢献事業の一環として一定額をいただき、事業を継続していきます。
- 静岡県社会福祉法人経営者協議会の会員法人のうち、認定就労訓練事業所を実施している法人は、自立相談支援機関と連携した上で、直接的に本基金に申請できます。



【実績】

- ①就労支度金給付事業 50件、891,313円
 - ②ひとり親世帯支援事業 3件、60,000円
 - ③就労活動応援金付職場体験事業 13件、212,050円
 - ④認定就労訓練支援事業 0件、0円
- 合計 66件、1,163,363円

2 生活福祉資金貸付事業

生活困窮者自立支援施策の一つである生活福祉資金貸付事業を、市町社協をはじめ、民生委員・児童委員及び行政等関係機関と連携して推進した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 生活福祉資金貸付事業の実施 ア 総合支援資金 (生活支援費、住宅入居費、一時生活再建費) イ 福祉資金(福祉費、緊急小口資金) ウ 教育支援資金(教育支援費、就学支度費) エ 不動産担保型生活資金 (不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金)	継続	低所得世帯等の経済的自立及び生活意欲の助長促進、在宅福祉及び社会参加に寄与した。

事業の実績	区分	効果・評価
(2) 臨時特例つなぎ資金貸付事業の実施 (住居を失った離職者が公的給付又は公的貸付の交付を受けるまでの生活費の貸付)	継続	住居のない離職者等の一時的な生計を維持し、自立支援に寄与した。

事業の実績	区分	効果・評価
(3) 生活福祉資金貸付審査等運営委員会の開催 (8/23) (4) 生活福祉資金貸付審査等運営委員会小委員会、不動産担保型生活資金審査委員会の開催 (7/4、8/23、1/25、2/22、3/27) (5) 市町社協新任担当職員研修会の開催 (4/21) (6) 市町社協担当職員研修会(会議)の開催 (9/22) (7) 生活福祉資金の実務的課題に関する作業委員会の開催(2月) (8) 利用促進のための広報の実施 (9) 債権管理・償還相談の実施 ア 滞納者に対する督促状の送付(2月) イ 滞納者への訪問調査の実施 (10月～990世帯対象) ウ 所在不明者の調査(住民票調査)の実施(572件) エ 滞納債権整理推進等事業 ・滞納者への償還・生活相談の実施 ・催告書の送付、民事訴訟・支払督促等の提起 (10) 災害時等の貸付けの特例措置に関する協定に基づく協定機関連絡会の実施及び実施方法の検討(11月) (11) 生活福祉資金貸付事業災害時・復興期対応訓練(9/27) 災害時を想定し、市町社協と伝達訓練(特例貸付の窓口設置予定場所や想定される利用人数と業務遂行に必要な人員など)を実施した。	継続 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃	貸付原資の有効活用とともに、事業の円滑化に寄与した。

貸付決定の実績（年度、資金種別）

(1) 件数

(単位：件)

制度		25年度		26年度		27年度		28年度		29年度	
		計	月平均								
総合支援資金	総合支援資金計	100	8	37	3	61	5	30	3	17	1
	(生活支援費)	(68)	(6)	(26)	(2)	(41)	(0)	(19)	(2)	(11)	1
	(住宅入居費)	(15)	(1)	(7)	(1)	(9)	(1)	(5)	(0)	(2)	0
	(一時生活再建費)	(17)	(1)	(4)	(0)	(11)	(1)	(6)	(1)	(4)	0
福祉資金	福祉費	38	3	33	3	61	5	42	4	43	4
	緊急小口資金	357	30	336	28	386	32	343	29	210	18
	(緊急小口資金(特例))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
教育支援資金	教育支援費	27	2	33	3	45	4	73	6	44	4
	就学支度費	32	3	31	3	36	3	52	4	40	3
不動産担保型生活資金		2	0	3	0	5	0	5	0	4	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		4	0	2	0	2	0	3	0	4	0
計		560	47	475	40	596	50	548	46	362	30
臨時特例つなぎ資金		88	7	65	5	65	5	57	5	42	4

(2) 金額

(単位：千円)

現制度		25年度		26年度		27年度		28年度		29年度	
		計	月平均	計	月平均	計	月平均	計	月平均	計	月平均
総合支援資金	総合支援資金計	30,767	6,153	7,807	1,561	12,581	1,048	5,489	457	5,053	421
	(生活支援費)	(26,927)	5,385	(6,673)	1,335	(9,977)	831	(4,225)	352	(3,955)	330
	(住宅入居費)	(2,435)	487	(989)	198	(1,452)	121	(867)	72	(566)	47
	(一時生活再建費)	(1,405)	281	(145)	29	(1,152)	96	(397)	33	(532)	44
福祉資金	福祉費	10,029	2,006	13,949	2,790	19,787	1,649	11,940	995	9,949	829
	緊急小口資金	20,099	4,020	17,960	3,592	23,940	1,995	21,357	1,780	13,399	1,117
	【再掲】緊急小口資金(特)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
教育支援資金	教育支援費	19,330	3,866	8,901	1,780	11,905	992	34,849	2,904	23,154	1,930
	就学支度費	8,581	1,716	10,815	2,163	10,090	841	16,965	1,414	12,881	1,073
不動産担保型生活資金		31,647	6,329	47,388	9,478	69,258	5,772	64,661	5,388	87,934	7,328
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		19,264	3,853	14,910	2,982	13,818	1,152	21,826	1,819	27,867	2,322
計		139,717	27,943	121,730	24,346	161,379	13,448	177,087	14,757	180,237	15,020
臨時特例つなぎ資金		2,817	563	1,980	396	1,950	163	1,726	144	1,272	106

償還の実績（資金種類別）

平成30年3月末現在（単位：円）

区分		償還計画額	償還額	滞納額	償還率
		(a)	(b)	(a-b)	(b/a)
生活福祉資金	計	1,602,154,274	163,151,516	1,439,002,758	10.2%
	償還期限内	747,049,438	133,322,619	613,726,819	17.8%
	償還期限後	855,104,836	29,828,897	825,275,939	3.5%
生活福祉資金特別会計	計	1,602,154,274	163,151,516	1,439,002,758	10.2%
	償還期限内	747,049,438	133,322,619	613,726,819	17.8%
	償還期限後	855,104,836	29,828,897	825,275,939	3.5%
総合支援資金	計	1,085,451,459	42,622,134	1,042,829,325	3.9%
	償還期限内	564,749,046	33,494,991	531,254,055	5.9%
	償還期限後	520,702,413	9,127,143	511,575,270	1.8%
福祉資金	計	255,364,264	36,439,826	218,924,438	14.3%
	償還期限内	50,160,921	25,747,586	24,413,335	51.3%
	償還期限後	205,203,343	10,692,240	194,511,103	5.2%
教育支援資金	計	189,333,638	57,856,404	131,477,234	30.6%
	償還期限内	108,157,569	50,098,140	58,059,429	46.3%
	償還期限後	81,176,069	7,758,264	73,417,805	9.6%
不動産担保型生活資金	計	23,891,552	23,891,552	0	100.0%
	償還期限内	23,891,552	23,891,552	0	100.0%
	償還期限後	0	0	0	0.0%
(旧) 離職者支援資金	計	48,113,361	2,341,600	45,771,761	4.9%
	償還期限内	90,350	90,350	0	100.0%
	償還期限後	48,023,011	2,251,250	45,771,761	4.7%
要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	計	0	0	0	0.0%
	償還期限内	0	0	0	0.0%
	償還期限後	0	0	0	0.0%
臨時特例つなぎ資金	計	25,756,405	1,623,670	24,132,735	6.3%
	償還期限内	1,137,000	1,137,000	0	100.0%
	償還期限後	24,619,405	486,670	24,132,735	2.0%

推進事項2 権利擁護体制の構築の推進

1 日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などの方々が、地域において自立した生活を安心して送ることができるよう、福祉サービスの利用支援を市町社協と協働して実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 契約締結審査会の開催 毎月1回開催 (4/13, 5/11, 6/8, 7/13, 9/14, 10/12, 12/14, 1/11, 2/8, 3/8) ※8・11・2月は、審査会に諮る案件無しの為、開催見送り。</p> <p>(2) 新任専門員研修 (4/24) 20人 【内容】</p> <p>①基調報告「日常生活自立支援事業の実施状況」 報告者：生活支援部権利擁護課</p> <p>②講義「日常生活自立支援事業について」</p> <p>③講義・演習「専門員としての姿勢と活動の実際」 講師：長崎県大村市社会福祉協議会 事務局次長 山下 浩司 氏</p> <p>④業務説明「日常生活自立支援事業の実務について」 報告者：生活支援部権利擁護課</p> 	<p>継続</p> <p>〃</p> <p>〃</p>	<p>判断能力の不十分な方の自立生活と潜在対象者の掘り起こし、権利侵害や財産侵害の未然防止など利用者の権利擁護に寄与した。</p>
<p>(3) 日常生活自立支援事業事例検討会 (1/31) 10人</p> <p>①講義:「日常生活自立支援事業における専門員の役割と求められるもの」 講師：国立市社会福祉協議会 山地 晴義 氏</p> <p>②事例検討 事例発表者：富士市社会福祉協議会 加藤専門員 アドバイザー：ふるい後見事務所 古井 慶治 氏 ：あさか社会福祉士事務所 浅賀 勢津子 氏</p>	<p>〃</p>	

<p>(4) 市町社協日常生活自立支援事業担当者会議 (7/14) 37人</p> <p>①県社協報告「日常生活自立支援事業の動向」他 講師：県社協職員</p> <p>②実践報告「市民後見人養成講座修了者の日常生活自立支援事業における活用について」 報告者：富士市社会福祉協議会 熱海市社会福祉協議会</p> <p>③協議（情報交換）</p> <p>④講義「専門員の視点と記録の書き方」 講師：鶴田 安弘 氏 (県立富士見学園施設長代理・契約締結審査会審査委員長)</p> <p>(5) 生活支援員研修会の開催 第1回新任研修 7/27 17人 第2回新任研修 2/19 14人</p> <p>【内容】</p> <p>①説明 「日常生活自立支援事業の概要 利用者の理解と支援の方法」 説明者：生活支援部権利擁護課</p> <p>②DVD 視聴「社協における日常生活自立支援事業」</p> <p>③講義「精神障害者の特徴と接し方について」 講師：地域生活支援センターおさだ 堀義博 氏</p> <p>④先輩生活支援員の生きた声をきこう ～支援のコツとは？～ 報告者：掛川市社会福祉協議会 専門員 栗田 ますみ 氏 生活支援委員 橋本 弘子 氏</p> <p>②現任研修 〈東部〉 (11/7) 60人 〈中・西部〉 (11/17) 70人</p> <p>①報告：「日常生活自立支援事業の動向等について」</p> <p>②講義：「生活支援員の役割～支援の視点～」 「ケース検討」 講師：静岡県立富士見学園施設長代理・日常生活自立支援事業 契約締結審査会委員長 鶴田 安弘 氏</p>	<p>継続</p> <p>〃</p>	
--	--------------------	--



<p>(6) 日常生活自立支援事業推進委員会（委員 6 人） 第 8 回（5/9） ①説明：推進委員会の設置について 他 ②協議：書類預かり物品の確認方法等 生活支援員研修（新任・現任）内容 理解促進パンフレットの作成・検討</p> <p>第 9 回（7/4） ①協議：書類預かり物品の確認方法等 災害対応訓練の実施方法等について 理解促進パンフレットの作成・検討</p> <p>第 10 回（11/27） ①協議：書類預かり物品の確認方法等 災害対応訓練（報告） 理解促進パンフレットの作成・検討 業務システムカスタマイズ</p> <p>(7) 日常生活自立支援事業災害時・復興期対応訓練（9/27） 災害時を想定し、市町社協（政令市除く）と伝達訓練（専門 員、生活支援員の安否確認や業務対応状況など）を実施した。</p>	<p>継続</p> <p>〃</p>	
--	--------------------	--



(実利用者数)

(単位:人)

年度 区分	平成 29 年 3 月末	解約 件数	契約 件数	平成 30 年 3 月末	増減
認知症高齢者	180	58	57	179	△ 1
知的障がい者	199	14	22	207	8
精神障がい者	191	19	30	202	11
その他	150	24	30	156	6
合計	720	115	139	744	24

2 成年後見実施機関設置・運営等支援事業【県委託事業】

市町の取組状況に応じて成年後見実施機関の設置・運営等の支援に取り組んだ。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 成年後見実施機関運営等研修</p> <p>・「静岡県成年後見制度利用促進セミナー ～市民後見推進体制から地域連携ネットワーク・中核機関構築へ～」 (12/15) 184名</p> <p>【内容】</p> <p>① 基調講演：「成年後見制度の利用の促進に関する法律」と「成年後見制度利用促進基本計画」 講 師：内閣府成年後見制度利用促進担当室 参事官 須田 俊孝 氏</p> <p>② 基調報告：「地域連携ネットワークとは何か？ 地域での権利擁護実践に繋ぐために」 報 告 者：公益社団法人日本社会福祉士会 参事 池田 恵利子 氏</p> <p>③ ミニシンポジウム</p> <p>・「静岡県成年後見制度利用促進セミナー (第2弾) ～市町利用促進計画、条例・審議会、マッチングの展開に向けて～」(2/9) 118名</p> <p>【内容】</p> <p>① 基調講演：「成年後見制度利用促進機能の展開」 講 師：内閣府成年後見制度利用促進担当室 主任 高橋 愛 氏</p> <p>② 実務報告1「大阪市の利用促進計画の策定及び市民後見事業の展開」 報 告 者：大阪市福祉局生活福祉部地域福祉課 課長 向井 順子 氏</p> <p>③ 実務報告2「伊賀地域福祉後見サポートセンターの事業展開」 報 告 者：三重県伊賀市社会福祉協議会 地域福祉部長 田邊 寿 氏</p> <p>④ 会場参加型パネルディスカッション</p> <p>(2) 成年後見実施機関広域設置研修 (11月～3月) 広域設置にむけた関係市町による協議場を設置</p>	<p>新規</p>	<p>社協が法人後見を担うための検討を進め、日常生活自立支援事業を含めた総合的な権利擁護事業の実施に向けた関係者との定期的な協議の場を設けた。</p>
		
		
		

3 市民後見人育成・活用推進事業【県委託事業】

市町における、市民後見人等の育成・活用のための体制づくりや、地域連携ネットワーク及び中核機関の構築に向けて関係機関の連携を図るため、家庭裁判所の管轄単位ごとに広域的に関係機関が連携する協議会を開催した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>・静岡県成年後見制度利用促進協議会の開催 (出席者) 市町行政、市町社会福祉協議会、静岡家庭裁判所、静岡県弁護士会、公益財団法人成年後見センター・リーガルサポート静岡支部、一般社団法人静岡県社会福祉士会弁護士会、静岡県社会福祉協議会、静岡県</p> <p>(内容) ①基調説明：成年後見制度利用促進基本計画等について ②静岡家庭裁判所より報告 ③職能団体より報告 ④協議：成年後見制度利用促進の取組</p> <p>中部地区：6市2町 参加者 37人 東部地区①：4市 参加者 20人 西部地区：7市1町 参加者 30人 賀茂地区：1市5町 参加者 24人 東部地区②：6市4町 参加者 37人 計 148人</p>	新規	

4 成年後見実施機関設置・運営等相談事業【県委託事業】

市民後見人等の育成や活動支援を行う成年後見実施機関の設置、権利擁護支援の地域連携ネットワークの構築及びその中核となる機関の設置を支援するため、市町及び市町社会福祉協議会を対象とする相談事業を実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>事業実施：平成 29 年 8 月 8 日～ 相談対応件数 22 件【行政 11 件、社協 12 件、】 (8/8～2/19)) 講座・勉強会対応件数 3 件</p>	新規	各市町及び市町社会福祉協議会における取組の推進に寄与している。

5 社協の法人後見等広域連携事業

市町社会福祉協議会が取り組む法人後見等の事業を、市民後見実施を考慮しつつ、広域連携で展開出来るよう事業連携の仕組みづくりに取り組んだ。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 志太地域における成年後見推進事業の実施に係る担当者会議 (4/23、5/16、5/23、7/19) (2) 志太 3 市 1 町社会福祉協議会成年後見事業担当者会議 (9/15)</p>	継続	総合的な権利擁護事業に向けた関係者との定期的な協議の場を設けている。

推進事項3 行政・各関係機関、団体種別協議会、職能団体との連携・協働の促進

1 福祉サービス運営適正化委員会事業

福祉サービス利用援助事業の適切な運営と福祉サービス利用者からの苦情解決及び事業者段階における適切な苦情解決の仕組みづくりに取り組んだ。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 運営適正化委員会（全体会）の開催（6/12） 平成28年度事業報告、平成29年度事業計画	継続	福祉サービス利用援助事業の適正な運営の確保とともに、福祉サービスに関する利用者の苦情解決に努め、利用者の福祉サービスの適切な利用に寄与した。 また、研修会及び啓発活動等を実施し、事業者の苦情解決体制づくりを支援することで、福祉サービスの質の向上に寄与した。
(2) 運営監視合議体の開催 第1回(6/12)、第2回(8/25) 第3回(12/22)、第4回(2/26)	〃	
(3) 苦情解決合議体の開催 第1回(6/12)、第2回(8/25)、第3回(10/30) 第4回(12/22)、第5回(2/26)、第6回(3/20)	〃	
(4) 巡回支援活動の実施（8事業所）	〃	
(5) 苦情解決研修会の開催 西部8/10（参加者60人） 東部8/22（参加者57人） 中部8/30（参加者53人）	〃	
(6) 啓発活動の実施 随時ポスター・パンフレット等の無料配布	〃	
(7) 運営適正化委員会事業研究協議会（7/19）	〃	

苦情件数（平成30年3月末現在）

（単位：件）

区分	平成29年度	平成28年度	前年度対比
苦情	71	31	229.0%
その他相談	25	23	108.7%
計	96	54	177.8%

2 福祉サービス第三者評価事業

福祉サービス提供事業者のサービスの質を公正・中立な第三者評価機関（平成17年1月17日静岡県から認証）として、専門的かつ客観的な立場から評価し、その結果をホームページで公表した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 福祉サービス第三者評価の実施 契約件数：12件	継続	契約事業所が事業経営における具体的な問題点を把握して「サービスの質の向上」に繋がられるよう支援した。
(2) 事前説明の実施 契約事業所に対し、事業の内容、評価の実施方法等の説明を行った。	〃	
(3) 評価委員会の開催	〃	

3 社会的養護関係施設第三者評価事業

社会的養護施設の施設運営の質を公正・中立な第三者評価機関(平成 25 年 1 月 4 日全国社会福祉協議会から認証)として、専門的かつ客観的な立場から評価し、その結果をホームページで公表した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 社会的養護関係施設第三者評価の実施 契約件数：1 か所	継続	・施設運営の質の向上につなげられるよう支援した。
(2) 事前説明の実施 契約事業所に対し、/事業の内容、評価の実施方法等の説明を行った。	〃	
(3) 評価委員会の開催	〃	

4 障がい者等の自立支援の推進

地域活動支援センターの利用者の就職やアパート等への入居に際して、身元保証人や連帯保証人になっている施設長等に対し、補償義務が発生した場合の損失補填を行う事業を実施するとともに、県肢体不自由児協会の事務局を受託し、肢体不自由児の福祉増進を図った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 施設利用精神障害者自立促進事業の実施 ※1 件が損失補てんの支援継続中	継続	保証人の経済的負担軽減に寄与した。
(2) 県肢体不自由児協会の事務受託 ① あり方検討委員会の開催 (4/13) ② 理事会の開催 (6/1、9/14、3/1) ③ 肢体不自由児療育指導者講習会の開催 第1回 6/30～7/1 第2回 7/21～7/22 第3回 8/25～8/26 第4回 9/29～9/30 (受講者延べ 223 人) ④ 第12回意見交換会の開催 (10/7) ⑤ 手足の自由な子どもを育てる運動の実施 (11/10～2/16) ⑥ 第32回静岡県手足の不自由な子どもの絵画展の開催 (1/23～2/16) 表彰式 (1/23)	〃	肢体不自由児に対する理解促進に寄与した。

5 児童等の自立支援の促進

施設に入所している児童及びDV被害者等とその同伴家族の就職、進学又はアパート等への入居に際して、身元保証人となっている施設長等に対し、補償義務が発生した場合の損失補填を行う事業を実施するとともに、県里親連合会の事務局を受託し、社会的養護が必要な児童の自立を支援した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 施設入所児童等自立促進事業の推進 (29年度新規加入決定件数：8件)	継続	保証人の経済的負担軽減に寄与するとともに、施設入所児童等の自立促進を図った。
(2) 県里親連合会の事務受託 ①総会・研修会の開催 (6/10、参加者85人) ②理事会の開催(5/10、11/13、3/15) ③正副会長会議の開催(9/26、2/13) ④里親月間記念講演会(10/1) ⑤里親賠償責任保険への加入 ⑥里親里子夏のふれあい交流事業 (共同募金会助成事業) 県内5か所で開催 ⑦自動車運転免許取得助成事業 (共同募金会助成事業) 平成29年度に就職を希望する高校3年生の里子を対象に取得費用の一部を助成(4名) ⑧ショート・ルフラン里親事業 (県委託事業) ⑨里子の専門相談サポート事業 ⑩里子の祝い金 中学・高校卒業のお祝い金として里子11名に贈呈	〃	里親制度の普及発展、里親登録及び里親への委託率の増加を図った。
(3) 児童養護施設退所者等に対する自立支援資金貸付事業 ①生活支援費 月額5万円以内 3人、1,800千円 ②家賃支援費 1ヶ月あたりの家賃相当額 6人、2,714千円 ③資格取得に要する費用の実費 25万円を上限 1人、250千円	〃	大学等への進学や就職のために、児童養護施設などを退所した後の安定した生活基盤を作るために必要な資金を貸し付け、自立の促進を図った。

6 障がい者の就労支援

障がい者の就労意欲の高揚と工賃アップを図るための「仕事」の開発又は「市場」の開拓等に取り組む事業所を表彰し奨励金を贈り、その活動の充実を図った。



障害者週間の集い（平成 29 年 12 月 8 日）
神谷基金障がい者自立支援活動奨励賞表彰式

事業の実績	区分	効果・評価
神谷基金障がい者自立支援活動奨励事業の実施 表彰式(12/8) ・最優秀賞 1 事業所 ・優秀賞 5 事業所 ・奨励賞 4 事業所	新規	取り組み効果が優秀な事業所を表彰し奨励金を贈ることにより、さらなる活動の充実と障がい者の自立支援の促進を図った。

7 ひとり親家庭の自立支援の促進

高等職業訓練促進給付金を活用し、看護師等の就職に有利な資格を取得するため養成機関に入学し卒業後その資格を利用し就労自立を目指す一人親について、入学準備金・就職準備金を貸し付けることにより、ひとり親家庭の自立を促進した。

事業の実績	区分	効果・評価
ひとり親家庭訓練促進資金貸付事業 ・入学準備金（50 万円以内、1 回限り） 17 人、8,500 千円 ・就職準備金（20 万円以内、1 回限り） 13 人、2,600 千円	継続	・ひとり親家庭の経済的自立 ・看護師等の人材確保

基本目標3 地域福祉を支える基盤づくり

実施目標1 市町社協を支援します

推進事項1 市町社協相互の連絡調整、調査研究・政策提言

市町社協の体制強化、基盤整備を図るとともに、地域福祉を協働して進めるための基礎調査及び訪問支援等を行った。

また、各市町の地域福祉推進における現状や課題、今後の取組について、近隣の市町の関係機関による意見交換の場を設定し、連携強化を図った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 市町社協連絡協議会の開催 ア 事務局長会議の開催(5/10) イ 幹事会の開催(7/5) ウ 市町社協経営基盤強化検討委員会の開催 (7/27、9/20、3/14) エ 介護保険部会の開催 幹事会 7/6 社協介護保険事業経営改善セミナー 中西部会場 11/17、東部会場 11/16 講義・演習「社協介護サービス事業の 戦略的経営にむけて」 講師：富士見町社会福祉協議会 介護保険事業所長 小林 功 氏 介護保険部会全体会 2/21 ①基調報告「社協の総力を地域に見せたい！！ ～東近江市社協の地域部門と在宅部門の連携～」 講師 東近江市社会福祉協議会 眞弓 洋一 氏 ②実践報告「社協一丸での地域福祉実践 ～地域福祉と介護サービスの連携～」 報告者 静岡市社会福祉協議会 佐藤 充 氏 ③グループ協議	継続	市町社協の効果的、 効率的な経営と会計 の透明性の確保に寄 与した。
(2) 市町社協活動実態調査の実施 (4/1 時点)	〃	県及び市町行政、社 協が協働した地域福 祉実践、各市町の先駆 的取組の情報交換、先 進的な事例収集及び 行政と社協との連携 強化に寄与した。
(3) 市町社協役職員便覧の作成 (200部、4月)	〃	
(4) 市町社会福祉協議会連絡協議会等支援事業	〃	
(5) 地域福祉推進ブロック会議の開催 賀茂地区 8/24、熱海・東部地区 8/7、東部・御殿場・ 富士地区 8/7、中部地区 8/3、西部地区 8/10 テーマ：「我が事・丸ごと」の地域共生社会の実現 に向けて	〃	
(6) 市町社協研修会等への講師派遣	〃	
ア 浜松市細江地区社協定期総会(研修会)(5/17) イ 川根本町福祉教育推進連絡会(6/13)	〃	

ウ 天竜区地域づくりセミナー(7/2)		
エ 伊豆市社協役員研修会(9/15)		
オ 浜松市「家事支援みかたはら」3周年記念集会 (10/27)		
カ 湖西市入出地区福社会(10/27)		

推進事項2 役職員のスキルアップ支援

地域福祉の担い手となる市町社協役職員の資質向上を目的とした体系的な研修を実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 新任職員研修の開催 5/16～17、参加者 65 人 講義Ⅰ 『社会福祉協議会の基本理解』 講義Ⅱ・演習Ⅰ 『相談技法の初期課程』 講義Ⅲ・演習Ⅱ 『社会福祉協議会の職員に必要な “地域づくり”の視点、考え方』 実践事例 『社会福祉協議会の事業の進め方』 演習Ⅲ 『自分にとっての“価値ある夢”と“強み” を再考』 講義Ⅳ 『社会福祉協議会の事業』 講義Ⅴ 『社会福祉協議会の連携・協働』 鼎談 『社会福祉協議会の組織力を活かした課題 解決をすすめよう』 演習Ⅳ 『即戦力を意識した“仕事のルール”を 身につける』 講師：小山町社協常務理事 原 秀人 氏 他	継続	社協の果たすべき役割等を共有・確認するとともに、社協における業務、職種を超えて、社協職員として求められる意識や視点、知識、技術の習得により、社協活動の活性化に寄与した。
(2) 新任事務局長研修の開催(4/28)	〃	
(3) トップセミナーの開催 12/20、参加者：89人 講演「地域共生社会の実現に向けて」 講師 日本福祉大学 学長補佐 原田 正樹 氏 実践報告「小規模集落群における住民主体の資源開発」 講師 社会福祉法人淡路市社会福祉協議会 参事 岩城 和志 氏	〃	
(4) 監事研修会の開催 4/19、参加者：43人 講義：新会計基準における監事の会計監査 講師：杉山 明喜雄 氏（公認会計士）	〃	
(5) 地域福祉コーディネーター（中核リーダー）養成研修の実施		

<p>(9/1) 15人 本年度は地域福祉実践研究セミナーのワークショップ⑥と合同で開催</p> <p>内容</p> <p>① 講義 「生活支援体制整備事業と生活支援コーディネーターの役割」 講師：特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 理事 菱沼 幹男 氏</p> <p>② 事例報告 「県内における生活支援サービスの取組」 報告者：社会福祉法人磐田市社会福祉協議会 課長補佐 守谷 充子 氏 磐田市豊岡地区社会福祉協議会 会長 江間 彦之 氏 NPO 法人たすけあい遠州 代表理事 稲葉 ゆり子 氏 コメンテーター：静岡福祉大学社会福祉学部 健康福祉学科教授 西尾 敦史 氏</p> <p>③ グループワーク 1 「地域の困りごと、活動する中での悩み・課題を考える」</p> <p>④ グループワーク 2 「悩み、課題に対しての解決方法を考える」</p> <p>⑤ ワークショップ総括 特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 理事 菱沼 幹男 氏 特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 主任研究員 秋山 由美子 氏 静岡福祉大学社会福祉学部 健康福祉学科教授 西尾 敦史 氏</p> <p>(10) コミュニティワーク研修会の開催 地域における「移動支援」とサービス開発編 (11/28) 地域アセスメント編 (12/15) 地域福祉 (活動) 計画策定編 (2/1)</p>	<p>〃</p>	
--	----------	--

実施目標2 社会福祉事業者を支援します

推進事項1 社会福祉事業者の地域福祉推進に係る環境づくりを促進します

1 社会福祉関係機関・団体との連携・協働

社会福祉施設種別協議会及び民間社会福祉団体のより一層の基盤強化を図るための支援や、全体を統括した福祉に関する提言・要望活動を実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 民間社会福祉施設運営費助成基金助成事業の実施</p> <p>(2) 社会福祉団体等連絡協議会の開催(8/29) 県健康福祉部長等幹部職員と福祉団体との意見 情報交換の実施</p>  <div data-bbox="408 1205 858 1301" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">社会福祉団体等連絡協議会 (平成 29 年 8 月 29 日)</p> </div> <p>(3) 民間社会福祉団体運営費助成事業の実施 第1回助成(6/30)、第2回助成(1/31)</p> <p>(4) 民間社会福祉活動促進事業費助成事業の実施 第1回助成(8/31)、第2回助成(11/30)、 第3回助成(5/31 予定)</p>	<p>継 続</p> <p style="text-align: center;">〃</p> <p style="text-align: center;">〃</p> <p style="text-align: center;">〃</p>	<p>民間社会福祉団体の 運営基盤の強化と地域 福祉の促進につなが った。</p> <p>県内の福祉関係者が 一堂に集い、情報と課 題認識を共有できた。</p>

推進事項2 社会福祉事業者等の経営を支援します

1 福祉施設等への経営指導の実施

社会福祉法人及び社会福祉施設に対し、福祉施設経営指導員等の専門相談員による助言、指導及び支援を行った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 経営相談の実施 (798 件) (2) 福祉施設経営指導連絡協議会の開催(年1回以上、1/25)	継続 "	会計、法律問題など、法人運営に関する多岐に渡る疑問・質問事項について専門家による相談支援を行い、施設の経営全般にわたる質の向上に寄与した。
(3) 県社会福祉法人経営者協議会の事務受託 ・経営戦略セミナー(前期)の開催(8/30) ・経営戦略セミナー(後期)の開催(12/20) ・「社会福祉法人による地域における公益的な取組」事例集の作成	"	改正社会福祉法施行後の対応についてセミナーを開催し、法人支援に寄与した。

2 社会福祉法人等に対する支援事業

経営基盤の強化や施設サービスの質の向上など、社会福祉事業所の様々な課題に対し、研修会やセミナーの開催により支援した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 社会福祉法人監事監査研修会の開催 (4/13・14、770人)	継続	社会福祉法人・施設の経営基盤強化と質の高いサービス提供の推進に寄与した。 社会福祉法の改正に伴い、法人経営の公益性やガバナンスの強化が求められており、運営管理講座でテーマに取り上げるなど支援の強化を図った。
(2) 社会福祉法人簿記入門講座の開催(6/12、160人)	"	
(3) 社会福祉法人・施設事務職員経理基礎講座の開催 (6/20・22、176人)	"	
(4) 社会福祉法人・施設事務職員経理応用講座の開催 (7/18・21・24、336人)	"	
(5) 社会福祉施設人事・労務管理研修会の開催 (7/12・20・31、125人)	"	
(6) 社会福祉法人予算管理基礎講座の開催(9/15、219人)	"	
(7) 社会福祉法人・施設事務職員会計実務専門講座 (新規、10/16、159人)	"	
(8) 社会福祉施設運営管理研修会の開催(11/1、215人)	新規	
(9) 社会福祉法人・施設職員税務実務講座(所得税等)の開催(11/16、120人)	継続	
(10) 社会福祉法人財務管理講座の開催(12/12・15、309人)	"	
(11) 社会福祉法人決算実務講座の開催(2/15、396人)	"	
(12) 新設社会福祉法人等運営管理説明会の開催(2/15、5人)	"	

3 社会福祉施設の整備促進事業

民間社会福祉事業の振興を図るため、社会福祉施設の整備に必要な資金(福祉医療機構から借入れた元金・利子)の一部補助や施設の運営・設備等に必要な資金を融資した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 施設借入金元金・利子助成事業の実施 (2) 社会福祉振興資金貸付事業の実施 ア 施設運営・設備資金 イ 特別整備貸付資金 ウ 施設整備資金 エ 耐震化整備資金	継続 〃	平成 29 年度から新たに 1 施設に元金助成を行い、社会福祉施設の整備促進に寄与した。

実施目標3 県社会福祉協議会の基盤強化を図ります

推進事項1 会員参画の場の充実を図ります

県社協への多様な意見集約と県社協のネットワーク機能を高めるため、会費利用内容を明確にし、よりわかりやすい会員体系を検討します。

本会事業を積極的に情報発信し、未開拓の県内企業へ新規賛助会員加入への働きかけを積極的に行った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 会員数（3月末現在） 普通会員 8,714（1,809 団体、6,905 人） 賛助会員 170（126 団体、44 人） 計 8,884（1,935 団体、6,949 人） 前年度同時期比：52 会員の増（4 団体、48 人） 詳細は、巻末資料 P83 を参照	継続	「地域福祉の推進」への理解促進及び、県社協の基盤強化につながっている。
(2) 平成 29 年度会費請求 会費収入額 35,032,728 円（3月末現在）	〃	
(3) 会費利用内容の明確化 会費請求時や新規会員加入時等にチラシを配付して、県社協事業への協力体制の強化を図った。 また、特に賛助会員の獲得について、「社会福祉しずおか」9月号に掲載し、強化を図った。	〃	

推進事項2 現場主義に立って多彩な情報の収集と福祉に関する情報の発信拠点を 目指します

1 地域福祉情報発信事業

地域福祉に関する情報提供媒体として、現場主義に立って多彩な情報を収集するとともに、機関紙等を活用して福祉に関する情報を発信した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 機関紙「社会福祉しずおか」の発行 10月を除く毎月、11,300部発行	継続	住民の地域福祉活動への参加促進、地域の実情に応じた地域福祉活動の活性化及び社会福祉協議会の認知度の向上に寄与した。
(2) 県民向け広報紙の発行 県民福祉の日に関する広報啓発事業の一環として「社会福祉しずおか」10月号は特別号とし120,000部を発行し、広く県民へ配布	〃	
(3) 県社協パンフレットの発行（1,000部、4月）	〃	
(4) メールマガジンの配信 毎月2回発行 配信先：県内の社会福祉法人・施設、機関・団体等約410ヵ所	〃	
(5) 各福祉週間等啓発事業【再掲】 ア 児童福祉週間（5月） イ 老人週間（9月） ウ 児童虐待防止月間（11月） エ 障害者週間（12月）	〃	
(6) 社会福祉施設・事業所・団体要覧の発行 (3,500部発行)	〃	

2 電子オフィスシステム整備事業

ホームページの運営等による情報の収集及び発信のほか、インターネット環境の安全性・適正化の強化及びウイルス対策、情報の漏洩事故の防止等の対策を行っている。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) ホームページの充実及び積極的な活用促進	継続	ホームページを活用し、様々な情報の収集・提供を行い、地域活動の活性化を図っている。
(2) ホームページのリニューアル（3/31）	新規	
(3) インターネット環境の安全性・適正化の強化	継続	
(4) ウイルス対策、情報の漏洩事故の防止等の対策	〃	
(5) 情報システム強化実行部隊の設置及び会議の開催 （参加者9名（各課1名） 県社協相談室） 第1回（5/24）、第2回（6/9）、第3回（8/17） 第4回（9/7）、第5回（10/13）、第6回（12/1） 第7回（12/22）、第8回（1/29）、第9回（2/7） 第10回（3/1） IT機器の設置状況の共有、機能強化の検討、HPを活用した情報発信強化の検討 等	新規	

推進事項3 組織体制の強化を図ります

1 理事会・評議員会機能の強化

予算、決算、事業計画等の定例的な議題提案にとどまらず、各種事業の進捗状況や、地域が抱える課題等を積極的に報告し、理事・評議員の意見を県社協の事業運営に反映した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 理事会及び評議員会の開催</p> <p>第1回 理事会 平成29年6月7日(水)</p> <p>① 人事案件(理事・監事の候補者選定)</p> <p>② 平成28年度事業報告及び一般会計・生活福祉資金会計収支決算(監事監査報告を含む)</p> <p>③ 社会福祉法人静岡県社会福祉協議会役員等報酬規程(監事監査及び外部監査報告を含む)</p> <p>④ 第167回評議員会の招集について</p> <p>報告事項</p> <p>「平成28年度社会福祉法人指導監査の実施結果について」</p> <p>「外部監査の実施結果について」</p> <p>「平成28年度社会福祉充実残額の算定結果について」</p> <p>「災害支援活動及び成年後見事業に係る協定等の締結について」</p> <p>「平成29年度理事会・評議員会等の日程について」</p> <p>第1回評議員会 平成29年6月23日(金)</p> <p>① 人事案件(理事及び監事の選任)</p> <p>② 平成28年度事業報告及び一般会計・生活福祉資金会計収支決算(監事監査報告を含む)</p> <p>③ 社会福祉法人静岡県社会福祉協議会役員等報酬規程(監事監査及び外部監査報告を含む)</p> <p>報告事項</p> <p>「平成28年度社会福祉法人指導監査の実施結果について」</p> <p>「外部監査の実施結果について」</p> <p>「平成28年度社会福祉充実残額の算定結果について」</p> <p>「災害支援活動及び成年後見事業に係る協定等の締結について」</p> <p>「平成29年度理事会・評議員会等の日程について」</p> <p>(追加) 理事会 平成29年6月23日(金)</p> <p>① 人事案件</p> <p>報告事項</p> <p>「臨時理事会の開催について」</p>	<p>継続</p>	<p>県社協及び地域が抱える課題や重要事項等を審議することにより、県社協事業の円滑な遂行と的確な地域福祉施策の推進につながった。</p>

<p>(追加)理事会 平成 29 年 9 月 26 日 (火)</p> <p>① 人事案件 (評議員候補者選任案)</p> <p>② 人事案件 (理事候補者選任案)</p> <p>③ 静岡県社会福祉協議会評議員会の決議の省略について</p> <p>報告事項</p> <p>「平成 28 年度決算の検証について」</p> <p>「平成 29 年度静岡県健康福祉大会について」</p> <p>「平成 29 年度九州北部豪雨における大分県日田市への支援について」</p> <p>第 2 回理事会 平成 29 年 10 月 31 日 (火)</p> <p>① 平成 29 年度一般会計及び生活福祉資金会計収支補正予算</p> <p>② 静岡県社会福祉協議会経理規程の一部改正</p> <p>③ 静岡県社会福祉協議会第 168 回評議員会の招集について</p> <p>報告事項</p> <p>「静岡県社会福祉協議会 評議員選任結果について」</p> <p>「平成 29 年度上半期主要事業執行状況報告」</p> <p>「平成 29 年度上半期の静岡県社会福祉協議会に対する寄附金等について」</p> <p>「「生活福祉資金償還残額のお知らせ」の誤発送について」</p> <p>第 2 回評議員会 平成 29 年 11 月 10 日 (金)</p> <p>① 平成 29 年度一般会計及び生活福祉資金会計収支補正予算</p> <p>報告事項</p> <p>「平成 29 年度上半期主要事業執行状況報告」</p> <p>「静岡県社会福祉協議会経理規程の一部改正」</p> <p>「平成 28 年度決算の検証について」</p> <p>「平成 29 年度上半期の静岡県社会福祉協議会に対する寄附金等について」</p> <p>「平成 29 年度静岡県健康福祉大会について」</p> <p>「平成 29 年度九州北部豪雨における大分県日田市への支援について」</p> <p>「「生活福祉資金償還残額のお知らせ」の誤発送について」</p> <p>第 3 回理事会 平成 30 年 3 月 13 日 (火)</p> <p>① 平成 30 年度事業計画</p> <p>② 平成 30 年度一般会計及び生活福祉資金会計資金収支予算</p>		
--	--	--

<p>③ 平成 29 年度 3 月一般会計及び生活福祉資金 会計資金収支補正予算</p> <p>④ 第 169 回評議員会の招集について 報告事項 「社会福祉法人静岡県社会福祉協議会諸規程の 制定及び一部改正について」 「平成 29 年度会長及び常務理事の職務執行状 況について」 「第四次推進計画の後期計画について」 「平成 29 年度の静岡県社会福祉協議会に対す る寄附金等について」 「静岡県民生委員児童委員大会について」 「静岡県社会福祉人材センターの主な事業実 績について」</p> <p>第 3 回評議員会 平成 30 年 3 月 23 日（金）</p> <p>① 平成 30 年度事業計画</p> <p>② 平成 30 年度一般会計及び生活福祉資金会計資 金収支予算</p> <p>③ 平成 29 年度 3 月一般会計及び生活福祉資金会 計資金収支補正予算 報告事項 「社会福祉法人静岡県社会福祉協議会諸規程の 制定及び一部改正について」 「平成 29 年度会長及び常務理事の職務執行状 況について」 「第四次推進計画の後期計画について」 「平成 29 年度の静岡県社会福祉協議会に対す る寄附金等について」 「静岡県民生委員児童委員大会について」 「静岡県社会福祉人材センターの主な事業実 績について」</p> <p>(2) 監事による監査（1 回） 平成 29 年 5 月 22 日（月） 指摘事項なし</p> <p>(3) 正副会長会議の開催（4 回） 理事会及び評議員会への上程議案を協議 第 1 回 平成 29 年 5 月 24 日（水） 第 2 回 平成 29 年 9 月 7 日（木） 第 3 回 平成 28 年 10 月 12 日（木） 第 4 回 平成 30 年 2 月 27 日（火）</p>	<p>継続</p> <p>〃</p>	
---	--------------------	--

2 職員研修体系の確立

役員等による福祉現場視察を実施し、福祉現場の実態・課題の把握により、事業運営の参考としている。

また、職員に対する研修について、職務遂行に必要な基本的事項を習得する基本研修と専門的な知識・能力等を習得する専門研修の二つに分け、適宜、受講させている。

なお、市町・各種団体・教育機関等外部からの講師等派遣依頼を積極的に受け入れている。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 役員の福祉現場視察の実施 第1回 (9/19) 会長、常務理事 視察現場：社会福祉法人天心会、特定非営利活動法人フードバンクふじのくに</p> <p>第2回 (11/28) 会長、常務理事 視察現場：NPO サブライズ</p> <p>(2) 職員に対する階層別（基礎）研修 ・新規採用職員研修 (4/3, 10, 11 6人) ・接遇研修 (6/7, 8 9人) ・普通救命講習 I (6/22, 23 7人) ・都道府県・指定都市社協新任職員研修 (2/11～13 1人)</p>	<p>継続</p>	<p>福祉現場の現状や課題について役員の認識を深め、本会の事業運営の参考としている。</p>  <p>福祉現場視察(社会福祉法人天心会)</p>
<p>(3) 職員に対する専門（業務別）研修 ・福祉人材情報システム研修会 (4/11, 12 2人、4/13, 14 3人) ・福利厚生センター新任担当者研修会 (4/21 1人) ・災害時の連携を考える全国フォーラム (5/26, 27 2人) ・成年後見制度利用促進基本計画にかかる説明会 (6/1 1人) ・介護人材確保地域戦略会議 (6/7 1人) ・社協活動全国会議 (6/28, 29 1人) ・関東ブロック群市町村社協職員合同研究協議会 (7/13, 14 3人) ・運営適正化委員会事業研究協議会(7/19 1人) ・生活福祉資金担当職員研修会(7/20, 21 2人) ・マッチング機能強化研修 (7/27, 28 2人) ・日常生活自立支援事業情報交換会(7/28 2人)</p>	<p>継続</p>	<p>社協職員として必要な知識や技能について経験年数や役職に応じた階層別研修と、事業担当ごとに必要な研修を受講させ、職員の資質の向上を図り、本会事業が円滑に遂行している。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立相談支援事業従事者養成研修 (7/31~8/2 1人) ・ 社協会計実務(入門・初級)講座(8/5~ 3人) ・ 法人後見・市民後見推進研修 (8/23 1人) ・ 関東ブロック福祉人材センター バンク連絡会 (8/30 2人) ・ 成年後見制度利用促進協議会 (9/5,6 3人) ・ 生活困窮者自立支援事業ソーシャルワーク 全国研究集会 (9/23 1人) ・ 人材センターバンク基幹職員会議 (10/24 1人) ・ 生活福祉資金運営研究協議会 (11/1~2 1人) ・ 災害福祉広域支援ネットワーク構築セミナー (11/14 1人) ・ 市町社協介護保険事業経営改善セミナー (11/16 1人) ・ 会計実務講座(初級コース)スクリーニング (12/9~11 3人) ・ 賃貸住宅入居推進支援研修会 (2/1 2人) ・ 生活支援体制整備事業中央研修会 (2/7 1人) 		
<p>(4) 外部からの依頼による講師の派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉人材センター業務法令研修 (5/24, 25) ・ 常葉大学「キャリア開発論Ⅱ」(5/25) ・ 静岡大学「地域づくりの課題Ⅰ」(7/3) ・ 災害時要援護者支援シンポジウム (8/26) ・ 兵庫県社協主催 法人後見・市民後見推進研修 (8/23) ・ 県中央知的障害者更生相談所研修会 (9/8) ・ 県老協西部支部管理職研修会 (10/23) ・ 島田市成年後見制度普及出前講座 (1/19) ・ 日本社会福祉士会主催 成年後見制度利用促進フォーラム (3/7) ・ 県立大主催 研修活動報告会 (3/13) 	<p>継続</p>	<p>職員が講師を経験する貴重な機会となった。</p>
<p>(5) 情報共有会議・県社協職員スキルアップ研修 (毎月1回開催)</p> <p>会議議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 部署間の情報共有と課題協議 ・ エクセル技能、災害対応、経営分析等をテーマにした内部研修 	<p>〃</p>	<p>職員の資質向上と部署間連携、情報共有を図った。</p>

3 地域福祉調査研究事業

第四次活動推進計画の進捗状況や数値目標について評価・分析するとともに、県社協のあるべき姿の実現に向けた取組を進めた。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 企画調査委員会の開催 ①第1回 (7/28) 第四次活動推進計画進捗状況について ②第2回 (12月予定) (2) 社会福祉に関する県等への提言 県知事に対する「地域福祉の推進に向けて」の 提出 (10/13 予定) ① 介護・保育人材の安定的な確保 ② 「地域共生社会」に向けた取組の推進 ③ 成年後見制度の県民理解の促進	継続 //	県社協が取り組むべき課題の明確化とともに、第四次活動推進計画の適正な進行管理を進めた。

4 県総合社会福祉会館（シズウエル）の管理・運営

平成26年3月に平成26年度から5年間の県総合社会福祉会館の管理・運営に係る指定管理者の指定を受けた。平成26年4月に指定管理者として静岡県と締結した協定書を遵守し、引き続き、入居団体や利用者の安心と満足を確保する管理と運営に努めた。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 県総合社会福祉会館の指定管理運営 指定期間 平成26年4月1日～平成31年3月31日 ア 指定管理業務 ① 会議室等の使用承認等 ② 利用料金の設定及び収受 ③ 会館の維持管理 ④ 会館入居団体、利用者の調整 ⑤ 来館者への食事提供に関する業務 イ 利用実績 (30年3月末現在) ・ 有料会議室 (10室のうち1室は、展示ギャラリー兼用) 2,564件利用、利用料金収入 12,583,250円 ・ その他の施設 (7施設、30入居団体) ・ 累計 7,541件、234,347人利用 ウ マナー研修 (6/6,7 23人) 接遇の心構え、立ち振る舞いの基本、感じの良い話し方・聞き方、どんなひとの心にも届く！ +αの接遇力等	継続	3回目の指定管理者の指定を受け、前回までと同様に、会館の管理運営業務を着実に遂行し、入居団体や利用者が安心して満足が得られる運営に努めた。 会館入居団体職員等を対象としたマナー研修や普通救命講習に多くの職員等が参加し、会館職員及び関係者の資

<p>エ 普通救命講習Ⅰの開催（6/21, 29 13人） 心肺蘇生法、自動体外式除細動器（AED）の取扱等</p> <p>オ フェスタシズウエル 2017（8/19開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行事内容 授産製品販売、参加団体活動展示、ステージイベント、昔の遊び、サウンドテーブルテニス、盲導犬体験歩行、似顔絵の実演、ボランティア体験、脳トレーニング、点字体験、高齢者疑似体験、白バイ、パトカー展示、かるがもこども広場等 <p>来館者総数 1,263人 参加団体 16</p>	<p>質向上を図ることができた。</p> <p>フェスタシズウエルには、多くの来館者があり、会館及び入居団体の活動を広くPRすることができた。</p>
--	---



静岡県総合社会福祉会館
(愛称：シズウエル)



フェスタシズウエル
(平成29年8月19日)

5 防災訓練の実施

総合社会福祉会館の総合的な防災訓練等を実施し、入居団体職員の防災意識の高揚と、防災設備の操作を熟知することにより、非常事態の際の人命の安全と火災等の被害防止に備えた。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 情報伝達訓練の実施 (9/2 県社協職員、6/6 会館入居団体職員) ※4/20 はメールによる安否コール配信訓練</p> <p>(2) 総合社会福祉会館防災訓練の実施 第1回：8/31、参加人員 132人 避難誘導訓練、救助袋操作訓練、放水訓練、水消火器操作訓練、携帯発電機操作訓練、エレベーター閉じ込め救出訓練、地震体験車で揺れ体験、ビデオ研修</p> <p>第2回：2/23、参加人員 128人 避難誘導訓練、救助袋操作訓練、放水訓練、水消火器操作訓練、トランシーバー</p>	<p>継続</p> <p>〃</p>	<p>情報伝達が円滑に行われるか検証できた。</p> <p>入居団体職員の防災意識の高揚と防災設備操作の熟知に努めた。また、事前に階段避難器具(EVAC+CHAIR)の操作訓練を避難誘導班職員を中心に実施し、操作法の習得に努めた。</p>

<p>操作訓練、消火器等消防設備配置場所確認</p> <p>(3) 階段避難器具 (EVAC+CHAIR) の操作訓練の実施 (8/29 参加人員 16名)</p>	継続	
--	----	--



総合社会福祉会館防災訓練
(地震体験車による揺れ体験)
(平成 29 年 8 月 31 日)

推進事項 4 財政基盤の確保を図ります

1 安定的な財政基盤による事業執行

適正かつ安定的な法人経営を今後も継続するため、直近の決算結果を用いて財政状況の分析を行い、中長期的な法人経営の見通しを検証した。

また、支出削減の取り組みを組織全体で推進するため、個人が行う優れた取り組みを表彰する「エコジョブ運動」を実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 県社協財政状況の検証 平成 28 年度決算結果にもとづいた財務分析を行い、財政状況の現状と今後の中長期的な法人経営の見通しを検証した。	継続	事業単位ごとの採算性を算出し、必要な事業の継続性を確認した。
(2) 支出削減への積極的取組の推進 「エコジョブ」運動を推進し、事務の効率化やコスト削減の事例を共有化することにより、県社協業務の生産性の向上を図った。	〃	日常業務を見直し、業務改善を行う機会となった。

2 任意監査による組織運営の透明性の確保

公認会計士による任意の監査を実施し、会計経理の適正な手続きと事業運営の透明性を確保した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 決算書類に関する外部監査の実施 (5/6、9) 指摘事項なし	継続	社会福祉会計基準に基づく会計経理の指導を受け、適正な手続きと事業運営の透明性を確保した。
(2) 出納業務に関する外部監査 (11/20、21)	〃	
(3) 会計業務及び予算執行に関する任意監査の実施 (2/19)	〃	

平成 29 年度社会福祉事業活動収入予算（自主財源）の概要

<単位：千円>

会計区分	29 収入予算	29 自主財源	自主財源の内容
会費収入	33,762	33,762	会費
寄附金収入	5,660	5,660	一般寄附、A B C 寄附金
経常経費補助金収入	1,119,655	—	
受託金収入	165,545	13,935	団体事務受託金等
貸付事業収入	15,179	—	
事業収入	68,586	68,586	資料図書頒布、広告料、手数料、 参加費収入
負担金収入	6,070	—	
受取利息配当金等収入	33,302	33,302	基金等利息
その他の収入	5,176	5,176	印刷機使用料等
事業活動収入計	1,452,935	160,421	自主財源比率 11.1%

重点プロジェクト事業

1 「ストップ!子どもの貧困」ネットワークプロジェクト

貧困の連鎖によって、子どもたちの将来が閉ざされることのないよう、多様な機関・団体等がつながり、子どもの貧困対策に向けた仕組みづくりに取り組んだ。

事業の実績	効果・評価
<p>(1) 子どもの貧困問題等に係る現状の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県社協内プロジェクト会議の開催（県身元保証制度の見直し） <p>(2) 子どもの居場所（こども食堂含む）の立上支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居場所立上助成事業（ふれあい基金） ・「子どもの居場所づくり」の活動を広げるためのセミナー開催（県委託事業） <p>子どもの居場所づくり交流会</p> <p>東部：平成30年2月14日（水）参加者65人 中部：平成30年2月15日（木）参加者56人 西部：平成30年2月19日（月）参加者52人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの居場所づくりを始めた人のためのガイドブック作成（県委託事業） <p>1,600部作成し、関係機関へ配布した。</p>	<p>子どもの居場所づくりに取り組むきっかけを提供し、居場所立上の促進に寄与した。</p>



子どもの居場所づくり交流会
 (平成30年2月14.15.19日)
 県内3か所で実施



権利擁護を軸とした地域のつながりプロジェクト

地域で生きづらさを抱える人が安心して生活するために、権利擁護の充実を目指して、市町（地域）に向けた働きかけを行うとともに、あらゆる機関がつながりをもち、支え合う仕組みづくりに取り組んだ。

事業の実績	効果・評価
<p>(1) 障がい児者関係団体等の協議の場づくり</p> <p>【再掲】</p> <p>ア 障がい者社会参加促進会議の開催（11/28）</p> <p>イ 障がい者週間の集い（12/8）</p>	<p>障がい児者関係団体の連携強化や障がい児者の社会参加を促進を図った。</p>
<p>(2) 成年後見等に係る権利擁護体制の整備に向けた取組の推進</p> <p>【再掲】</p> <p>ア 静岡県成年後見制度利用促進協議会の開催</p> <p>市町における、市民後見人等の育成・活用のための体制づくりや、地域連携ネットワーク及び中核機関の構築に向けて関係機関の連携を図るため、家庭裁判所の管轄単位ごとに広域的に関係機関が連携する協議会を開催した。</p> <p>中部地区（9/4）：6市2町 参加者 37人</p> <p>東部地区①（9/5）：4市 参加者 20人</p> <p>西部地区（9/6）：7市1町 参加者 30人</p> <p>賀茂地区（9/11）：1市5町 参加者 24人</p> <p>東部地区②（9/13）：6市4町 参加者 37人</p> <p>計 148人</p> <p>イ 社協の法人後見等広域連携事業</p> <p>市町社会福祉協議会が取り組む法人後見等の事業を、市民後見実施を考慮しつつ、広域連携で展開出来るよう事業連携の仕組みづくりに取り組んだ。</p> <p>(1) 志太地域における成年後見推進事業の実施に係る担当者会議（4/23、5/16、5/23、7/19）</p> <p>(2) 志太3市1町社会福祉協議会成年後見事業担当者会議（9/15）</p>	<p>市民後見人育成の基盤となる社協の法人後見等に係る取組を支援するとともに、広域連携の取組を試行実施し他地区への普及を図った。</p> <p>総合的な権利擁護事業に向けた関係者との定期的な協議の場を設けた。</p>



静岡県成年後見制度利用促進協議会
東部地区②（9/13）

役員・評議員・事務局職員・受託団体の状況

平成30年4月1日現在

1 役員、評議員 (単位：人)

理 事	会 長	1
	副 会 長	3
	常務理事	1
	その他理事	9
	計	14
監 事		3
評議員		25

2 職員 (単位：人)

区 分	前年度 (H28 年度)		本年度 (H29 年度)			
	平成 28 年 度 末 現 在	平成 28 年 度 末 退 任 等	採 用	中 途 退 職	平成 29 年 度 末 現 在	平成 29 年 度 末 退 任 等
職 員 (内育休)	24 (0)	3 (0)	4 (0)	0 (0)	24 (0)	3 (0)
再 雇 用 (内育休)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
専任職員 (内育休)	- (-)	- (-)	0 (0)	0 (0)	7 (0)	0 (0)
嘱 託 員 (内育休)	28 (0)	5 (0)	2 (0)	1 (0)	18 (1)	5 (0)
嘱託事務員 (内育休)	- (-)	- (-)	7 (0)	0 (0)	7 (0)	3 (0)
臨時事務員 (内育休)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)
非常勤臨時 (内育休)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計 (内育休)	54 (0)	8 (0)	14 (0)	1 (0)	59 (1)	11 (0)

※1 専任職員及び嘱託事務員は平成29年度に新設した。

※2 平成29年度に嘱託員から専任職員に転換した職員は7名

事務受託団体一覧

団体名	担当課
静岡県社会福祉法人経営者協議会	経営支援課
福利厚生センター静岡事務局	経営支援課
静岡県里親連合会	経営支援課
静岡県肢体不自由児協会	経営支援課
静岡県ホームヘルパー連絡協議会	経営支援課
静岡県児童養護施設協議会(一部事務)	経営支援課
静岡県民生委員児童委員協議会	地域福祉課

会員状況一覧（平成30年3月31日現在）

分類	種別	会員数	分類	種別	会員数	
生活保護施設	救護施設	8	障害者福祉施設	障害福祉サービス事業所	188	
	宿所提供施設	1		障害者支援施設	15	
	医療保護施設	1		身体障害者更生援護施設	14	
	計	10		知的障害者援護施設	43	
児童福祉施設	乳児院	4	障害者福祉施設	地域活動支援センター	5	
	母子生活支援施設	3		福祉ホーム	2	
	児童養護施設	12		身体障害者福祉センター	2	
	児童心理治療施設	1		計	269	
	児童自立支援施設	1	婦人保護施設	婦人保護施設	1	
	保育所	364		計	1	
	児童館	1	社会福祉一般施設	無料宿泊所	2	
	一時保護所	2		無料低額診療施設	2	
	小規模保育所	3		計	4	
	へき地保育所	2		市町社会福祉協議会	35	
	認定こども園	103	社会福祉協議会・団体	保護司会	24	
	福祉型障害児入所支援	10		地域の福祉団体	47	
	医療型障害児入所支援	4		その他の団体	26	
	福祉型児童発達支援センター	11		計	132	
	児童発達支援事業所	9	介護保険関係事業所	介護保険・障害福祉サービス	119	
	放課後等デイサービス	12		計	119	
	計	542	老健・療養病床	介護老人保健施設	60	
				介護療養型医療施設	12	
	老人福祉施設	養護老人ホーム	25	個人会員	計	72
		特別養護老人ホーム	221		民生委員・児童委員	6,905
軽費老人ホーム（A型）		2	個人会員	計	6,905	
軽費老人ホーム（ケアハウス）		36		首長・議長	45	
有料老人ホーム		38	賛助会員	団体	8	
老人福祉センター		16		企業	73	
老人憩の家		1		個人	44	
老人デイサービスセンター		222		計	170	
認知症高齢者グループホーム		66		合計	8,884	
老人短期入所施設（単独）		8				
在宅介護支援センター		5				
地域包括支援センター		7				
小規模多機能型居宅介護事業所		13				
計		660				

平成 29 年度静岡県社会福祉協議会ふれあい基金

地域福祉・ボランティア活動等推進助成事業

<NPO・ボランティアグループ等活動奨励事業>

(単位:円)

NO.	市町名	グループ名	贈呈額
1	伊豆市	こども農園クラブ	100,000
2	清水町	(特非)ウォータービ・ジョン	100,000
3	富士宮市	トニー・ジュン & K	100,000
4	富士宮市	上井出ボランティア婦人の会	100,000
5	富士市	車いすダンススポーツ静岡 東部支部	100,000
6	静岡市駿河区	NPO法人静岡団塊創業塾	100,000
7	磐田市	いわた紙芝居の会	100,000
8	浜松市西区	NPO 法人シニア劇団浪漫座	100,000
計			800,000

<地域福祉・ボランティア活動等推進助成事業>

(単位:円)

NO.	市町名	グループ名	助成額	事業内容
1	三島市	特定非営利活動法人 リベラヒューマンサポート	253,000	悩みや困難を抱える子供・若者 交流キャンプ
2	裾野市	にじいろの会	300,000	みんなの学校上映会&公開相 談会
3	富士宮市	NPO 法人 こころの泉	300,000	壮年熟期チャレンジ講座
4	富士宮市	昭和歌謡楽団	284,000	演奏慰問活動
5	静岡市 駿河区	特定非営利活動法人 青少就労支援ネットワーク静岡	272,000	若者・生活困窮者の就労支援ス キルアップ研修
6	静岡市 葵区	チーム彩 (いろどり)	300,000	いろどりカフェ
7	静岡市 葵区	静岡福祉文化を考える会	300,000	地域ぐるみの居場所 その意 識と実態検証
8	静岡市 葵区	NPO はぐくむ	200,000	世界と繋がる広がる シズオ カ
9	静岡市 葵区	Talk space	300,000	がん患者支援
10	静岡市 駿河区	静岡県立大学公認クラブ リトルワールドキャンプ実行委員会	160,000	リトルワールドキャンプ 14
11	静岡市 葵区	鈴木邸 子ども自然遊びの会	247,000	鈴木邸 夏休み子ども自然遊 び
12	焼津市	TEAM ももいろ	199,000	ももいろ食堂
13	藤枝市	点訳サークル ひまわり	72,000	パソコン点訳
14	島田市	まいせるふ	230,000	親育ち、子育て「いきいき子育 て勉強会」
15	島田市	静岡県中部難病ケア市民セッ トワーク(SCID-NET)	166,000	こころもバリアフリー活動

16	御前崎市	特定非営利活動法人 御前崎災害支援ネットワーク	300,000	平成 29 年度女性のための防災 減災リーダー養成講座及び防 災講演会
17	掛川市	このゆびと～まれ	300,000	世代間交流による子育て支援
18	磐田市	青年のつどい [☆] かりんとう [☆]	300,000	ハッピースノーツアー
19	磐田市	子どもの健康と環境を考える会	215,000	母親目線で考えた防災情報冊 子「ママのための防災レシピ」 作成
20	浜松市 中区	NPO法人 はままつ子育てネットワークぴっぴ	33,000	減災を伝えるリーダー養成講座
21	浜松市 中区	しずおか多胎ネット	300,000	多胎児ファミリー応援フェス タ 2017
22	浜松市 東区	NPO 法人ねっとわあくアマダス	55,000	助け合い、支え合いで介護予防 (調理ボランティアを育てる)
23	浜松市 南区	特定非営利活動法人 子育て支援の会	300,000	楊子こども食堂 きらら
計			5,604,000	

< 【先駆的 (モデル的)】 地域福祉・ボランティア活動等活動推進助成事業 >

(単位:円)

NO.	市町名	グループ名	助成額	事業
1	静岡市 清水区	特定非営利活動法人 泉の会	1,000,000	生活困窮者支援
2	静岡市 清水区	銀さら勉強会	878,000	多職種協働による総合相談(なん でも相談会)
3	焼津市	H y g g e	1,000,000	デンマークキャンプ 2017in 焼津
4	浜松市 中区	浜松の未来を育てる会	998,000	妊娠期から行ける親子のもう一 つの居場所
計			3,876,000	

<セルフヘルプ活動支援事業>

(単位:円)

NO.	市町名	グループ名	助成額	事業
1	西伊豆町	西伊豆いろは組 (西伊豆失語症友の会)	300,000	障害者のスポーツ体験教室開催
2	富士市	富士圏域精神保健福祉連合会 (はばたきの会)	300,000	はばたきの会 平成29年度精神保健福祉公演会
3	藤枝市	特定非営利活動法人 やまぼうし倶楽部	82,000	ふくし・かいご作品展
4	焼津市	焼津チャレンジド・フットサル大会 ～藤枝 MYFC カップ～実行委員会	103,000	焼津チャレンジド・フットサル大会～藤枝 MYFC カップ～
5	浜松市	SFC デルティーズ	300,000	電動車椅子サッカーの普及と選手育成及び日本代表選手から学ぼう
計			1,085,000	

<東日本大震災に係る避難者交流活動助成事業>

(単位:円)

NO.	市町名	グループ名	助成額	事業
1	沼津市	NPO 法人 臨床心理オフィスBeサポート	300,000	静岡県の被災避難者のための情報交換交流会
2	藤枝市	特定非営利活動法人 ギター音楽教育プロモーション	300,000	東北を応援しよう公演
3	浜松市	特定非営利活動法人 地域づくりサポートネット	300,000	ふじのくに避難者交流ツアー
計			900,000	

<しずおかの居場所立上助成事業>

(単位:円)

NO.	市町名	グループ名	助成額	事業
1	伊豆の国市	特定非営利活動法人伊豆学研究会	150,000	大仁駅前商店街の居場所立ち上げ事業
2	下田市	集まり処「わんさ花」	150,000	集まり処「わんさ花」
3	静岡市 駿河区	特定非営利活動法人和っしょい・夢街道	150,000	赤目ヶ谷 寄っちゃれ広場
4	御殿場市	SunSunさんきゅう	150,000	ふれあいの居場所「寄ってかつしゃ〜」

5	御殿場市	富士見原カフェ	149,000	富士見原カフェ
6	熱海市	smile 熱海子ども食堂	143,000	smile 熱海子ども食堂@シニアもね
7	藤枝市	西益津いきいきランド	150,000	西益津いきいきランド
8	富士市	特定非営利活動法人ハイネット・ふじ	92,000	みんなのい〜場所 “カフェすこやか”
9	浜松市 西区	特定非営利活動法人プラチナライフサポート紡	150,000	みんなの居場所 コミュニティカフェ紡
10	静岡市 葵区	安西地区居場所づくり準備委員会	150,000	居場所いーとこ「あんざい」
11	磐田市	街の居場所 ひまわりの郷	150,000	居場所 ひまわりの郷
12	静岡市 葵区	支え合い推進部	150,000	居場所「ぷらっと安東」
13	静岡市 駿河区	静岡市子ども食堂ネットワーク	120,000	地域の子育てみんなで作るこども食堂
14	静岡市 駿河区	ひまわりっこ広場の会	103,000	ひまわりっこ広場
15	静岡市 葵区	「グー」	150,000	居場所「グー」
16	藤枝市	こども食堂まつぼっくり	150,000	こども食堂 まつぼっくり
17	三島市	せせらぎ会	150,000	交流喫茶なみき
18	静岡市 葵区	しずおかキッズカフェ	150,000	子ども食堂静岡『しずおかキッズカフェ』
19	藤枝市	藤の瀬“ほっと”ルーム	60,000	藤の瀬“ほっと”ルーム
20	袋井市	高尾地域づくり協議会	25,000	どなたでもご利用いただける居場所“茶論 de みなみ”
21	浜松市 南区	みんなの桃の里	55,000	ふれあい子ども食堂 もも
22	三島市	NPO 法人森のようちえん・太陽と緑の風クラブ	150,000	本当に必要なこども食堂「やるキッズ」
計			2,847,000	

<しずおかの地域づくり活動賞>

(単位：円)

NO.	市町名	グループ名	贈呈額
1	西伊豆町	特定非営利活動法人 みんなの家	300,000
2	富士市	NPO 法人 ゆめ・まち・ねっと	100,000
3	静岡市葵区	しずおかキッズカフェ	100,000
4	藤枝市	かいらハウス	100,000
5	浜松市西区	浜松市・入野地区社会福祉協議会	50,000
6	浜松市天竜区	NPO 法人 元気里山	50,000
7	富士宮市	森のようちえん こだま	50,000
8	富士宮市	芝川地区社会福祉協議会	50,000
9	静岡市駿河区	NPO 法人 ホスピタル・プレイ協会 すべての子どもの遊びと支援を考える会	50,000
計			850,000

平成29年度教員免許取得のための介護等体験事業(学校別決定者数一覧)

(単位:人)

No.	大学・学部名	人数
1	愛知産業大学短期大学 通信教育部	1
2	大阪芸術大学通信]教育部	1
3	大谷大学	1
4	鎌倉女子大学	16
5	吉備国際大学	1
6	京都外国語大学	4
7	京都教育大学	7
8	京都女子大学	12
9	京都造形芸術大学	2
10	京都ノートルダム女子大学	1
11	京都府立大学	2
12	静岡英和学院大学	7
13	静岡産業大学	40
14	静岡大学教育学部	322
15	静岡大学人文社会科学部	11
16	静岡大学理学部	27
17	静岡文化芸術大学	15
18	実践女子大学	2
19	上越教育大学	3
20	尚美学園大学	1
21	女子栄養大学	2
22	星槎大学	3

No.	大学・学部名	人数
23	玉川大学教育学部(通信教育課程)	3
24	津田塾大学	5
25	東海大学海洋学部	24
26	東海大学短期大学部	101
27	東京未来大学	3
28	同志社大学	1
29	桐朋学園大学	3
30	常葉大学	203
31	常葉大学 浜松キャンパス	32
32	常葉大学 富士キャンパス	6
33	常葉大学短期大学部	11
34	日本大学国際関係学部	48
35	日本大学通信教育部	4
36	日本大学理工学部	3
37	浜松学院大学	29
38	佛教大学	1
39	武蔵野音楽大学	8
40	武蔵野美術大学	1
41	明星大学通信教育部	10
42	立正大学	2
合計		979

平成29年度みんなで支える地域福祉促進事業一覧

事業区分	社協名	事業名	事業費	県費補助額
県社協実施事業			円	円
	県社協	小地域福祉活動等の担い手養成研修事業	2,345,757	1,168,000
		地域福祉促進事業	164,305	82,000
	小計(県社協分) 2件			2,510,062
市町社協実施事業	伊東市	地域包括ケア担い手養成事業	802,221	400,000
	掛川市	包括的な『新・支え合い』構築事業	3,611,000	500,000
	菊川市	地域福祉推進における生活困窮者自立支援事業	1,437,921	675,000
	三島市	住民参加型在宅福祉サービス立ち上げ関連事業	927,000	400,000
	小山町	地域包括ケアシステム推進強化事業	460,068	230,000
	焼津市	生活支援ボランティア養成講座	349,692	170,000
	裾野市	住民参加型在宅福祉サービスお互いさまサービス事業	860,092	420,000
	藤枝市	地域でつなぐ福祉の「わ」住民が主体の元気なまちづくり事業	1,403,495	675,000
	長泉町	地域包括ケアに繋がる小地域福祉活動連携事業	1,350,000	675,000
	南伊豆町	地域福祉人材育成事業	1,350,000	675,000
	磐田市	小地域活動者育成事業	307,971	152,000
	沼津市	健康長寿推進用プログラム制作事業	572,000	286,000
	小計(12市町社協分)			13,431,460
合 計 14件			15,941,522	6,508,000

平成29年度運営適正化委員会苦情受付合計、解決結果

(単位:件)

サービス種別	区分	苦情受付件数	苦情解決結果										
			① 相談 助言	② 紹介 伝達	③ あつ せん	④ 通知	⑤その他				⑥ 継続 中	⑦ 意見 ・要 望	
							I 改善 申入 れ	II 申出 人取 下げ	III 事情 調査 不可	IV I、 II以 外			
高齢者福祉	①職員の接遇	3	1								2		
	②サービスの質や量												
	③説明・情報提供												
	④利用料	3	3										
	⑤被害・損害	4	3	1			0						
	⑥権利侵害	1	1										
	⑦その他	2	2										
	小計	13	10	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0
障害者福祉	①職員の接遇	20	15	4			1						
	②サービスの質や量	3	2				1						
	③説明・情報提供	2	1	1									
	④利用料	1		1									
	⑤被害・損害	4	2	1						1			
	⑥権利侵害	1											
	⑦その他	16	10	3						3			
	小計	47	30	10	0	0	2	0	0	0	4	0	0
児童福祉	①職員の接遇	2	1	1									
	②サービスの質や量	2	1							1			
	③説明・情報提供	1	1										
	④利用料	1		1									
	⑤被害・損害												
	⑥権利侵害												
	⑦その他												
	小計	6	3	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0
その他	①職員の接遇	3	3										
	②サービスの質や量												
	③説明・情報提供												
	④利用料												
	⑤被害・損害												
	⑥権利侵害												
	⑦その他	2	2										
	小計	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	①職員の接遇	28	20	5	0	0	1	0	0	2	0	0	
	②サービスの質や量	5	3	0	0	0	1	0	0	1	0	0	
	③説明・情報提供	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	④利用料	5	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
	⑤被害・損害	8	5	2	0	0	0	0	0	1	0	0	
	⑥権利侵害	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	⑦その他	20	14	3	0	0	0	0	0	3	0	0	
	合計	71	48	13	0	0	2	0	0	7	0	0	

平成 29 年度神谷基金障がい者自立支援活動奨励事業 受賞事業所一覧

賞	事業所名	法人名・事業所所在地	種別	区分	内容	アピールポイント	副賞
1 最優秀賞	たちばな授産所 (共同受注代表施設)	社会福祉法人 たちばな会 (浜松市 浜北区)	就 労 B	(1)	草刈作業の複数施設での共同受注 統一名称「浜北 294 (ふくし) くさかり隊」	受注金額増、計画的安定的な受注量確保	30 万円
2 優秀賞	就労継続支援 A型事業所 ユースエイド	一般社団法人 ユースエイド (三島市)	就 労 A	(2)	オリーブ栽培(他農家と一緒に「静岡産オリーブオイル」のブランド化に取り組む)、浜焼きレストランの廃棄物である貝殻を利用した土壌改良	<u>民間企業連携、農福連携</u> 産業廃棄物の利用、沼津工業高等専門学校との支援協力	15 万円
3 優秀賞	スウ	NPO法人 地域生活・就労サポートセンターすう (伊東市)	就 労 B	(1)	商売として競争力をつけるために本格的なコーヒーの入れ方を学び、ヘルシー志向の良質な弁当開発に取り組む 伊東市健康福祉センター内オープンカフェ「すうカフェ」を開設	おいしいコーヒー・弁当、 <u>社会参加、見守り(配達)</u> 、オープンカフェによる <u>地域交流の場</u>	15 万円
4 優秀賞	けるん 就労移行支援事業所	NPO法人 けるん (三島市)	就 労 B	(1)	県の <u>農福連携事業</u> を基にした農作業、 <u>授産品ブランド化事業</u> のさつまいもジャム 利用者の好きな農作業で結果を出そうとする取り組み	売上前年比 10%アップ。工賃 13 円アップ。	15 万円
5 優秀賞	こむぎ・りなむ・さがら作業所	NPO法人 こころ (島田市・牧之原市)	就 労 B	(1)	<u>自主商品開発</u> のための運営委員会の組織化、ノウハウ共有化、法人一括受注	授産製品コンクールで受賞。しいたげせんべい、ロッシュ、みかんはちみつ石鹸等	15 万円

	賞	事業所名	法人名	種別	区分	内容	アピールポイント	事業所所在地
6	優秀賞	きほくのもり ★ペンタス	NPO法人 冀北の杜 (掛川市)	就労 B	(1)	画家だった利用者を活かした創作絵本活動。実行委員会、えほんのもりコンテスト、優しいこころのバトン(寄付者の絵本寄贈)	絵本創作から名刺作成まで一連の就労を利用者自ら創造	15万円
7	奨励賞	就労継続支援 B型事業所 さわじ作業所	社会福祉法人 三島市社会 福祉協議会 三島市	就労 B	(2)	レーザー加工機、UVプリンターを強みとした共同受注、企業と連携した独自製品	県内では導入の少ないレーザー・UV加工機械を使用したオリジナル製品の製作 企業との連携	5万円
8	奨励賞	多機能事業所 ループ (ライム)	社会福祉法人 みどりの樹 (浜松市 浜北区)	就労 B	(1)	幼稚園児向けの弁当作りと販売	売り上げ増、利用者のモチベーションUP、保護者・保育園からの信頼を得ることによる市場拡大、副産物として、野菜を食べる子	5万円
9	奨励賞	引佐草の根 作業所	社会福祉法人 引佐すみれの会 (浜松市北区)	就労 B	(1)	浜松産遠州綿紬・磐田帆布の「直虎花押し入り手提げバック」の作成・販売 「直虎ちゃんハンドタオル」	ミシン技術を活かした自主製品 予約注文による作業効率の向上	5万円
10	奨励賞	みなみ	社会福祉法人 遠江学園 (浜松市南区)	就労 B	(1)	綿花栽培とそれを使った授産製品の作成・販売	衰退した伝統工芸(遠州綿紬)に取組み、 <u>地元文化の継承と地域貢献</u>	5万円
合計								125万円

応募区分

- (1) 就労支援事業所利用者の工賃向上に向けた「仕事」の開発又は「市場」の開拓に関する事業
- (2) 企業等と連携した(1)に関する事業
- (3) 障がい者に配慮した製品の開発
- (4) 利用者に配慮した職場環境の整備

副賞

- ・最優秀賞 賞状、副賞 30万円
- ・優秀賞 賞状、副賞 15万円
- ・奨励賞 賞状、副賞 5万円

平成 29 年度静岡県民間社会福祉施設運営費助成基金助成事業

区分	助成事業名	概 要		件数	助成額 (千円)
1	社会福祉事業振興のための助成 *助成対象原則として、株式会社、有限会社等の営利法人を除く	(区分 1) 第三者評価受審によるサービスの質の向上に向けた取組	良質かつ安心・安全なサービス提供実現のために推進する事業に対して助成	17	2,850
2-1		(区分 2-1) 地域との連携・協働推進事業	住民の福祉の理解の向上に向けた取組や、地域に視点をあてた事業展開に関する公益的な取組	17	1,623
3-1		(区分 3-1) 研修受講による資質向上に向けた取組	職場外研修を受講させることにより、職員の定着及び資質向上を図る取組に対して助成	4	120
3-2		(区分 3-2) ジョブコーチ養成促進事業	厚生労働大臣指定研修機関による第 1 号職場適応援助者養成研修を受講させることにより、職員の定着と利用者の就労支援を図る取組に対して助成	0	0
3-3		(区分 3-3) 法人間連携による福祉人材の確保及び資質向上に向けた取組	複数の事業所が合同研修を行い、事業所間連携による人材の育成・定着を図る事業に対して助成	12	1,206
4		(区分 4) 運営組織の強化に向けた取組	社会福祉法人の評議員を対象とし、運営組織の強化及び地域公益性の向上を目的とした研修会を実施し、評議員会の機能を高める取組に助成	0	0
5		(区分 5) 法人経営の適正化に向けた取組	外部の専門家の指導による法人経営の適正化に向けた取組に対して助成	5	520
6		(区分 6) 実践的な研究及び取組	社会福祉法人等において、施設運営や業務改善、地域福祉の向上等を目的とした先駆的な取組や研究に対して助成	10	3,246
7		(区分 7) 福祉避難所設置促進事業	福祉避難所に指定された事業所において、自治会等との協定や訓練に対して助成	2	289
8-1		市町社会福祉協議会への助成	(区分 8) 地域福祉の向上に向けた取組	当事者の支援のため、レスパイトケアや当事者同士の集まりを企画・実施する取組に対して助成	0
8-2	※助成条件 地域の社会福祉事業者と連携・協働して事業を実施すること		地域の保健・医療・福祉に関するネットワーク構築を図り、それぞれが抱える課題の共通理解を深め、協働で地域の課題に対応する取組に対して助成	1	70
特	社会福祉事業振興のための助成	(特別助成) 継続的な実践研究事業	社会福祉法人等(法人による合同研究を含む)において、先駆的・研究事業であり、プレゼンテーションによってその成果・効果が他の模範となるようなすぐれた事業であると認められるものに助成	1	560
経	経営協への助成	各種別協への運営費、研修費助成			2,400
額					12,884

平成29年度民間社会福祉団体運営費助成事業

(単位:円)

No.	団 体 名	団体決算額	補助決算額	補助事業の内容
		円	円	
1	(福)静岡県社会福祉協議会	1,582,134	810,000	運営に要する経費
2	(福)静岡県身体障害者福祉会	3,840,000	3,735,000	"
3	静岡県民生委員児童委員協議会	1,638,648	560,000	"
4	静岡県社会福祉法人経営者協議会	4,280,124	3,160,000	"
5	静岡県保育連合会	8,972,466	610,000	"
6	静岡県里親連合会	2,526,340	2,070,000	"
7	静岡県知的障害者福祉協会	611,939	410,000	"
8	静岡県保育士会	4,826,488	290,000	"
9	静岡県肢体不自由児協会	240,548	130,000	"
10	(一社)静岡県肢体不自由児者父母の会連合会	2,743,758	500,000	"
11	(公社)静岡県母子寡婦福祉連合会	3,314,991	390,000	"
12	静岡県筋ジストロフィー協会	450,033	360,000	"
13	静岡県手をつなぐ育成会	8,915,580	7,400,000	"
14	静岡県自閉症協会	552,846	250,000	"
15	(一社)静岡県子ども会連合会	5,992,355	3,340,000	"
16	静岡県聴覚障害者親の会	129,996	110,000	"
17	(一財)静岡県老人クラブ連合会	12,646,607	4,380,000	"
18	静岡県ホームヘルパー連絡協議会	1,033,008	540,000	"
19	(N)静岡県作業所連合会・わ	790,068	410,000	"
	計	65,087,929	29,455,000	

平成29年度民間社会福祉活動促進事業費助成事業(民間団体育成強化事業)

(単位:円)

団体名	No.	期間	事業名	事業実績報告	補助額
社会福祉法人 静岡県社会福祉 協議会	1	継	広報事業	5,791,617	847,000
	2	継	市町社会福祉協議会職員研修事業	749,722	428,000
	3	継	県社協団体助成	315,000	315,000
			計	6,856,339	1,590,000
社会福祉法人 静岡県身体障害者 福祉会	1	継	身体障害者福祉事業推進費	1,600,000	1,600,000
	2	継	身体障害者相談員活動事業費	1,250,000	1,000,000
	3	継	青壮年部女性部研修事業	1,000,000	600,000
	4	継	身体障害者機能回復促進事業	2,500,000	2,000,000
	5	継	身体障害者文化作品展開催事業	400,000	180,000
	6	継	視覚障害者地区別相談事業	188,000	150,000
	7	継	身体障害者自動車安全教室開催事業	313,000	250,000
	8	継	心臓障害者相談指導事業	180,000	100,000
	9	継	静岡県身体障害者福祉大会開催事業	500,000	200,000
	10	単	関東甲信越ブロック協議会結核促進事業「友愛の集い」	921,155	300,000
		小計	8,852,155	6,380,000	
(視覚障害者協会)	1	継	町づくり情報提供事業	620,000	620,000
	2	継	視覚障害者社会参加促進事業	1,080,000	1,080,000
	3	継	視覚障害者リーダー養成事業	250,000	150,000
		小計	1,950,000	1,850,000	
(聴覚障害者協会)	1	継	聴覚障害者研修事業	400,000	228,000
	2	継	聴覚障害者スポーツ大会開催事業	1,053,000	828,000
	3	継	聴覚障害者健康増進事業	580,000	400,000
	4	継	聴覚・言語障害者生活相談事業	400,000	320,000
		小計	2,433,000	1,776,000	
(車椅子友の会)	1	継	車椅子常用者研修会	600,000	360,000
	2	継	障害者アート技術教室	800,000	640,000
		小計	1,400,000	1,000,000	
		計	14,635,155	11,006,000	
静岡県民生委員児童 委員協議会	1	継	単位民児協会長研修事業	1,821,431	1,440,000
	2	継	主任児童委員研修事業	502,962	400,000
	3	継	相談技法に関する研修事業	657,374	500,000
		計	2,981,767	2,340,000	
静岡県社会福祉法人 経営者協議会	1	継	児童福祉施設球技大会開催事業	842,000	390,000
	2	継	施設利用者作品奨励事業	326,000	150,000
		計	1,168,000	540,000	

静岡県保育所連合会	1	継	静岡県保育研究大会	1,869,712	300,000
	2	継	新規採用職員研修	329,628	100,000
	3	継	育児相談研修会	548,974	100,000
	4	継	新規採用予定職員研修会	3,775,146	850,000
	5	継	民間園長研修会	1,220,681	225,000
				計	7,744,141
静岡県里親連合会	1	継	里親促進事業	842,740	660,000
	2	継	里親月間事業	500,156	500,000
	3	継	里親賠償責任保険事業	403,440	400,000
	4	継	里親研修事業	266,620	200,000
				計	2,012,956
静岡県知的障害者 福祉協会	1	継	職員研究集会等開催事業	2,180,427	800,000
	2	継	職員研修所開設事業	1,306,489	610,000
	3	継	口腔衛生指導等委託事業	375,000	300,000
				計	3,861,916
静岡県保育士会	1	継	保育実務研修事業	555,420	270,000
	2	継	委託研究事業	1,830,458	455,000
	3	継	実践研修事業	471,594	210,000
	4	継	地域保育啓発事業	500,000	200,000
				計	3,357,472
静岡県肢体不自由児 協会	1	継	療育図書等刊行事業	586,260	250,000
	2	継	肢体不自由児療育相談事業	380,000	290,000
	3	継	肢体不自由児療育指導者講習会	784,450	300,000
				計	1,750,710
一般社団法人静岡県 肢体不自由児者 父母の会連合会	1	継	脳性マヒ児集団療育事業	2,402,170	1,210,000
	2	継	地域ケア育成指導事業	1,218,907	656,000
	3	継	肢体不自由児者集団療育事業	1,899,566	1,260,000
	4	継	ことばと心を育む集団療育事業	703,632	420,000
	5	単	全国肢体不自由児・者父母の会連合会東海北陸ブロック大会	3,708,605	203,000
				計	9,932,880

公益社団法人 静岡県母子寡婦 福祉連合会	1	継	若年母子家庭研修会	655,088	390,000
	2	継	母子指導者研修会	600,015	478,000
	3	継	母子家庭支援研修会	236,660	132,000
	4	継	家庭生活支援員講習会	457,436	360,000
	5	継	母子父子家庭啓発事業	251,031	100,000
			計	2,200,230	1,460,000
静岡県筋ジストロ フィー協会	1	継	集団検診・療育相談	400,329	320,000
	2	継	親子集団療育指導	1,381,397	1,100,000
			計	1,781,726	1,420,000
静岡県手をつなぐ 育成会	1	継	知的障害者相談員等研修事業	1,626,921	1,300,000
	2	継	心身障害児者地域活動促進事業	1,200,000	720,000
	3	継	重症心身障害児者療育指導事業	200,000	160,000
			計	3,026,921	2,180,000
静岡県自閉症協会	1	継	保護者・指導者研修会	380,362	300,000
	2	継	自閉症児者療育訓練	1,700,062	1,140,000
			計	2,080,424	1,440,000
一般社団法人 静岡県子ども会 連合会	1	継	育成研修事業	2,501,139	1,246,000
	2	継	モデル子ども会開催事業	450,075	225,000
	3	継	子ども会活動振興研究事業	598,451	270,000
	4	継	子ども会活動作文募集及び表彰事業	682,009	682,000
	5	継	児童館構成委員研修事業	554,208	277,000
			計	4,785,882	2,700,000
静岡県聴覚障害者 親の会	1	継	生活相談事業	400,023	320,000
	2	継	役員研修事業	401,107	320,000
	3	継	聴覚障害理解啓発事業	500,958	400,000
	4	継	盲ろう者社会参加理解啓発事業	300,000	240,000
			計	1,602,088	1,280,000
一般財団法人 静岡県老人クラブ 連合会	1	継	地域福祉人材養成事業	2,265,325	1,309,000
	2	継	活動推進相談員育成指導事業	1,793,686	1,071,000
	3	継	地域クラブ活性化推進事業	3,461,107	1,942,000
			計	7,520,118	4,322,000
静岡県ホームヘル パー連絡協議会	1	継	ホームヘルパー研修事業	1,123,562	855,000
	2	継	サービス提供責任者研修事業	1,130,368	880,000
			計	2,253,930	1,735,000
特定非営利活動法人 静岡県作業所連合 会・わ	1	継	事業所職員研修事業	1,202,449	840,000
			計	1,202,449	840,000
合 計				80,755,104	43,622,000

平成29年度民間社会福祉活動促進事業費助成事業(地域福祉促進事業)

(単位:円)

団体名	No.	期間	事業名	事業実績報告	補助額
社会福祉法人 静岡県社会福祉 協議会	1	継	市町社会福祉協議会地域福祉活動等支援事業	2,204,572	1,745,000
	2	継	健康福祉推進ネットワーク事業	701,939	545,000
			計	2,906,511	2,290,000
社会福祉法人 静岡県身体障害者 福祉会	1	継	身体障害者スポーツ活動等健康増進事業	1,500,000	1,200,000
	2	継	身体障害者地域ふれあい奉仕活動事業	1,000,000	800,000
	3	継	身体障害者地域防災対策連携強化事業	1,250,000	1,000,000
	4	継	障害者自立支援福祉機器普及促進事業	1,800,000	1,800,000
			計	5,550,000	4,800,000
(視覚障害者協会)	1	継	視覚障害者地域ふれあい促進事業	1,000,000	800,000
			計	1,000,000	800,000
(聴覚障害者協会)	1	継	未来へはばたけみみの日大会開催事業	1,100,000	600,000
	2	継	手話活動研究事業	840,000	640,000
	3	継	静岡県手話通訳者等健康障害予防事業	1,450,000	1,450,000
			計	3,390,000	2,690,000
			小計	9,940,000	8,290,000
静岡県里親連合会	1	継	里親専門サポート事業	766,360	600,000
	2	継	里親地区研修事業	507,292	400,000
			計	1,273,652	1,000,000
静岡県知的障害者 福祉協会	1	継	障害者体力増進事業	1,150,842	865,000
	2	継	障害者創作作品展示事業	1,506,473	995,000
			計	2,657,315	1,860,000
一般社団法人静岡県 肢体不自由児者 父母の会	1	継	肢体不自由児者ふれあい体験研修事業	1,710,655	1,200,000
	2	継	親と子の自立支援宿泊訓練事業	5,242,987	3,200,000
			計	6,953,642	4,400,000
公益社団法人 静岡県母子寡婦 福祉連合会	1	継	親と子の心身健全育成推進事業	1,501,728	1,500,000
	2	継	地域ふれあい事業	1,000,000	800,000
			計	2,501,728	2,300,000
静岡県筋ジストロ フィー協会	1	継	筋ジストロフィー介護者研修事業	2,103,057	1,680,000
	2	継	筋ジストロフィー相談窓口事業	1,004,636	800,000
	3	継	筋ジストロフィーアビリティ探索事業	403,809	320,000
			計	3,511,502	2,800,000
静岡県手をつなぐ 育成会	1	継	知的障害者職業自立啓発事業	950,537	700,000
	2	継	地域交流・自立促進事業	3,187,500	2,550,000
			計	4,138,037	3,250,000
静岡県自閉症協会	1	継	自閉症児者野外集団訓練	1,612,869	1,250,000
	2	継	支援者育成事業	3,367,615	2,350,000
			計	4,980,484	3,600,000
一般社団法人静岡県 子ども会連合会	1	継	チャレンジ冒険・遊び事業	3,150,092	2,520,000
			計	3,150,092	2,520,000
一般財団法人 静岡県老人クラブ 連合会	1	継	シニアスポーツ普及推進事業	2,328,310	1,050,000
	2	継	クラブ解散休会等再興支援事業	1,488,595	1,050,000
			計	3,816,905	2,100,000
特定非営利活動法人 静岡県作業所連合会 ・わ	1	継	地域交流ふれあいスポーツ・レクリエーション事業	2,063,335	1,540,000
	2	継	「障害者週間」啓発事業	1,806,722	1,440,000
			計	3,870,057	2,980,000
合計				49,699,925	37,390,000

平成 29 年度 研修評価表

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容
組織力強化 組織力を高める	1	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 初任者コース（中部1）	54	53	49	8/29 9/20,21	3	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	初任者(概ね入職後 1~2年程度の職員)	・サービス提供者、チームの一員としての 基本の習得 ・初任者が自らのキャリアデザインを描く
		”（中部2）	54	37	36	10/10 11/1,2	3	”		
		”（中部3）	54	24	24	1/24 2/20,21	3	”		
		”（東部）	54	36	35	11/28 12/12,13	3	三島市商工会議所		
		”（西部）	54	32	32	10/19 11/16,17	3	浜松市福祉交流センター		
	2	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員コース(中部)	54	60	54	5/31 6/26,27	3	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	中堅職員(概ね入職後 3~5年程度の職員)	・中堅職員としての役割を遂行するための 基本の習得 ・中堅職員が自らのキャリアデザインを描く
		”（東部）	54	45	43	8/25 9/5,6	3	三島商工会議所		
		”（西部）	54	34	33	7/24 8/3,4	3	浜松市福祉交流センター		
	3	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダーコース(中部1)	54	32	32	9/27 10/16,17	3	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	チームリーダー (主任、係長等)	・チームリーダーの役割を遂行するための 基本の習得 ・チームリーダーが自らのキャリアデザイン を描く
		”（中部2）	54	22	22	1/23 2/13,14	3	”		
		”（東部）	54	37	33	9/12 10/2,3	3	三島商工会議所		
”（西部）		54	34	33	7/19 8/17,18	3	浜松市福祉交流センター			
4	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 管理職員コース	54	39	35	9/14,15	2	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	管理者、施設長等	・管理職としての役割を遂行するための 基本の習得 ・管理者等が自らのキャリアデザインを 描く	
5	介護・看護リーダーのための指導力向上 講座	50	36	35	8/8 9/5 10/4 11/7	4	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	介護保険施設・事業所に勤 務する、リーダークラスの方	介護保険施設等のリーダーに必要な指導 力の習得	
6	相談員のための支援力アップ講座 (中級編)	70	72	65	12/7	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事 業所等に勤務する相談員	生活相談員の役割と業務について正しい 理解と更なる支援力アップのための知識、 技術の習得	
7	福祉職場のチーム力向上講座	70	80	76	11/13	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事 業所等に勤務する方	中堅職員に求められる組織人としての役 割行動や、モチベーション向上のための知 識、技能の習得	
8	明日からすぐに実行できる！ 人材育成と施設サービス向上講座	60	52	51	9/29	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事 業所等に勤務する方	職場内で職員を育成するOJTを理解し、講 師の経験談やグループでの議論を経て、 人材育成の重要性や職員の定着、施設 サービスの向上について考える	
9	職場研修のつくり方講座 ～人が育つ、組織が育つ研修を行う事業 所になるために～	60	57	54	7/31	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事 業所等に勤務する方	キャリアパスを用いた福祉職員の育成・指 導の方法を、実例を基に考える	
10	研修活用コーディネーター養成プログラム	24	19	19	5/19 5/30 9/19 10/11 2/19	5	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事 業所等に勤務する方	事業所内での初任者育成において、効果 的・計画的に研修を活用、人材育成に取り 組むコーディネーター(・スーパーバイ ザー)を養成する。①集合研修5日間+② 別途選択した研修受講	
11	【新規】 福祉施設の災害対策講座	200	198	198	3/6	1	静岡労政会館	社会福祉施設・介護保険事 業所等に勤務する方	自施設の災害過程を知り、その影響に備 えるために必要な対策・施設内の研修内 容を整理する	

講師	(会員) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課
		満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	
(福)十字の園 御殿場十字の園 施設長 宮島 克利 氏 (福)炉暖会 居宅介護支援事業所炉暖の郷 主任介護支援専門員 土屋 博昭 氏 (福)あしたか太陽の丘 静岡県立富士見学園 施設長代理 鶴田 安弘 氏		83.3%	10.4%	0.0%	0.0%	40	5	0	0	3	研 修 課
(福)炉暖会 居宅介護支援事業所炉暖の郷 主任介護支援専門員 土屋 博昭 氏 (福)静岡県社会福祉協議会 曾根 允 (福)あしたか太陽の丘 静岡県立富士見学園 施設長代理 鶴田 安弘 氏		80.6%	5.6%	0.0%	0.0%	29	2	0	0	5	
(福)天竜厚生会 森川 正志 氏 聖隷クリストファー大学 助教 落合 克能 氏 (福)あしたか太陽の丘 静岡県立富士見学園 施設長代理 鶴田 安弘 氏	テキスト 代等	79.2%	8.3%	0.0%	0.0%	19	2	0	0	3	
(福)あしたか太陽の丘 静岡県立富士見学園 施設長代理 鶴田 安弘 氏 (福)十字の園 御殿場十字の園 施設長 宮島 克利 氏 (福)炉暖会 居宅介護支援事業所炉暖の郷 主任介護支援専門員 土屋 博昭 氏		71.4%	25.7%	0.0%	0.0%	25	9	0	0	1	
(福)天竜厚生会 森川 正志 氏 (特非)静岡県障害者ケアマネジメント従事者ネットワーク 理事 増井 潤 氏 (福)桂 カリタス21 管理者・主任介護支援専門員 飯塚 哲夫 氏		62.5%	21.9%	0.0%	0.0%	20	7	0	0	5	
ふるい後見事務所 社会福祉士 古井 慶治 氏 (福)天竜厚生会 森川 正志 氏 磐田市介護相談員 民生委員児童委員 栗原 寛美 氏		84.0%	14.0%	0.0%	0.0%	42	7	0	0	1	
(福)炉暖会 居宅介護支援事業所 炉暖の郷 主任 土屋 博昭 氏 (特非)静岡県障害者ケアマネジメント従事者ネットワーク 理事 増井 潤 氏 (福)十字の園 御殿場十字の園 施設長 宮島 克利 氏	テキスト 代等	73.8%	23.8%	0.0%	0.0%	31	10	0	0	1	
(特非)静岡県障害者ケアマネジメント従事者ネットワーク 理事 増井 潤 氏 (福)天竜厚生会 森川 正志 氏 磐田市介護相談員 民生委員児童委員 栗原 寛美 氏		81.8%	15.2%	0.0%	0.0%	27	5	0	0	1	
ふるい後見事務所 社会福祉士 古井 慶治 氏 (福)桂カリタス21 管理者・主任介護支援専門員 飯塚 哲男 氏 磐田市介護相談員 民生委員児童委員 栗原 寛美 氏		75.0%	15.6%	3.1%	0.0%	24	5	1	0	2	
ふるい後見事務所 社会福祉士 古井 慶治 氏 (福)桂カリタス21 管理者・主任介護支援専門員 飯塚 哲男 氏 磐田市介護相談員 民生委員児童委員 栗原 寛美 氏	テキスト 代等	86.4%	9.1%	0.0%	0.0%	19	2	0	0	1	
(特非)静岡県障害者ケアマネジメント従事者ネットワーク 理事 増井 潤 氏 (福)桂カリタス21 管理者・主任介護支援専門員 飯塚 哲男 氏 磐田市介護相談員 民生委員児童委員 栗原 寛美 氏		72.4%	24.1%	0.0%	0.0%	21	7	0	0	1	
ふるい後見事務所 社会福祉士 古井 慶治 氏 (福)桂カリタス21 管理者・主任介護支援専門員 飯塚 哲男 氏 磐田市介護相談員 民生委員児童委員 栗原 寛美 氏		74.2%	25.8%	0.0%	0.0%	23	8	0	0	0	
(福)和松会 和松園 園長 板倉 幸夫 氏 五味社会福祉士個人事務所 五味 保教 氏	テキスト 代等	88.6%	8.6%	0.0%	0.0%	31	3	0	0	1	
介護老人保健施設 星のしずく 看介護部長 高口 光子 氏	34,000 (22,000) テキスト 代別塗	70.6%	20.6%	0.0%	0.0%	24	7	0	0	3	
福祉と介護研究所35 代表 梅沢 佳裕 氏	6,000 (4,000)	59.4%	34.4%	3.1%	0.0%	38	22	2	0	2	
日本女子大学 人間社会学部 社会福祉学科 教授 久田 則夫 氏	6,000 (4,000)	94.6%	5.4%	0.0%	0.0%	70	4	0	0	0	
関西福祉科学大学 大学院社会福祉学研究科 教授 津田 耕一 氏	6,000 (4,000)	68.0%	26.0%	2.0%	0.0%	34	13	1	0	2	
日本女子大学 人間社会学部 社会福祉学科 教授 久田 則夫 氏	6,000 (4,000)	89.6%	10.4%	0.0%	0.0%	43	5	0	0	0	
静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 准教授 鈴木 俊文 氏 ほか	28,000 (18,000) ※左記 ②は別 塗	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	17	0	0	0	0	
静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 准教授 鈴木 俊文 氏 ほか	6,000 (4,000)	73.8%	23.8%	1.2%	0.0%	62	20	1	0	1	

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容
組織力を高める	12	コーチング研修	40	60	54	10/24	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	コーチングに対する意識を深め、部下の自発的意欲を引き出すための指導法を習得する
	13	会議力向上講座	60	60	54	10/6	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に従事する、主に中堅クラス以上の方	会議をより効果的かつ実りあるものにするための手法を、ファシリテーションの考え方を中心に学ぶ
	14	市町社協 新任職員研修(前期)	50	65	65	5/16	1	静岡市民文化会館	(市町社協) 当該年度採用職員及び未受講の方	社協職員として求められる意識や視点を学び、他市町の社協職員とのつながりを築く
		市町社協 新任職員研修(後期)	50	65	65	5/17	1	"		
	15	市町社協 トップセミナー	80	89	89	12/20	1	静岡音楽館AOI	(市町社協) 会長・役員・事務局長等	社協に求められている使命の共有と、今後の方向性を確認する。
運営・労務・人事	16	社会福祉法人経営戦略セミナー【前期】 (県社会福祉法人経営者協議会)	300	278	262	8/30	1	グランシップ	社会福祉法人の役職員	社会福祉法人制度改革の趣旨をあらためて再認識し、より実効性のあるものにしていくようフォローアップを行い、これからの法人経営に資することを目的とする
		社会福祉法人経営戦略セミナー【後期】 (県社会福祉法人経営者協議会)	300	134	125	12/20	1	グランシップ	社会福祉法人の役職員	今後の社会福祉法人の経営に関する考え方と法人が具体的に取り組むべき方策について理解を深め、最新の福祉制度の動向について情報提供を行う
	17	社会福祉法人 経営セミナー (県社会福祉法人経営者協議会)	150	112	94	6/14	1	静岡音楽館AOI	社会福祉法人経営者協議会 会員法人	「我が事・丸ごと」地域共生社会から見える社会福祉法人の役割」
	18	社会福祉法人 監事監査研修会	700	793	770	4/13 4/14	2	グランシップ	社会福祉法人の監事・役員等	監事の役割や業務、会計監査のポイントを学ぶ
	19	社会福祉法人 運営管理研修会	200	215	201	11/1	1	静岡市民文化会館大会議室	社会福祉法人の役職員等	「社会福祉法人制度改革による、経営の透明性の確保とガバナンスの強化」「社会福祉法人の会計処理・決算における留意事項」
	20	新設社会福祉法人 運営管理説明会	20	6	5	2/28	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	新設(予定)社会福祉法人の 役職員等	社会福祉法人の会計処理及び指導監査、各種運営支援制度・体制等について
	21	社会福祉施設 人事・労務管理研修会	120	145	125	7/12 7/20 7/31	3	三島商工会議所 浜松市福祉交流センター 静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設の役職員	福祉施設における人事労務管理に関する関連法の基礎知識と現場における労働トラブルやその対処法を学ぶ
	22	福祉・介護人材確保実践セミナー	150	73	67	12/15	1	グランシップ	福祉・介護事業所経営者等	・戦略的な採用と定着促進事例等の説明 ・事業所経営の改善の説明 等
	23	採用担当者研修会 (東部)	30	36	30	9/21	1	ブラサ ヴェルデ	福祉・介護事業所の採用担当者	人材確保・育成の好循環の実現に向け、積極的な採用活動の展開について事例をとおして学ぶ
" (中部)		30	31	28	9/13	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)			
" (西部)		30	38	33	9/14	1	アクトシティ浜松 研修交流センター			
組織力を高める	24	社会福祉法人 簿記入門講座	100	161	160	6/13	1	静岡労政会館	新人会計実務担当者	複式簿記の基本的な仕組や社会福祉法人の初歩的な仕訳例の理解
	25	社会福祉法人・施設事務職員 経理基礎講座	150	178	176	6/20、22	1	静岡労政会館	会計実務担当者 (簿記入門修程度)	帳簿組織と財務諸表、仕訳の勘定科目、伝票起票に関する基本的知識の習得
	26	社会福祉法人・施設事務職員 経理応用講座	250	340	336	7/18 7/21 7/24	1	グランシップ 静岡労政会館	中堅会計実務担当者 (経理基礎修程度)	各種仕訳や、各種会計上の決まり等、社会福祉法人会計の実践的知識の習得

講師	(会員) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課
		満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	
(株)話し方教育センター 講師 袖山 直之 氏	10,000 (6,000)	64.0%	26.0%	0.0%	0.0%	32	13	0	0	5	研修課
(株)話し方教育センター 講師 袖山 直之 氏	6,000 (4,000)	70.4%	24.1%	0.0%	0.0%	38	13	0	0	3	
(福)静岡県社会福祉協議会地域福祉課職員 小山町社会福祉協議会 事務局長 原 秀人 氏 ほか	無料	69.7%	24.2%	1.5%	0.0%	46	16	1	0	3	地域福祉課
	無料	69.7%	24.2%	1.5%	0.0%	46	16	1	0	3	
日本福祉大学 学長補佐 原田 正樹 氏 淡路市社会福祉協議会 総務・地域支援グループ 参事 岩城 和志 氏	無料	80.7%	15.8%	3.5%	0.0%	46	9	2	0	0	経営支援課
全国社会福祉法人経営者協議会地域共生社会推進委員会副委員長 宮田裕司氏 全国社会福祉協議会法人振興部 社会福祉法人ふたば会理事長 松下洋子氏 社会福祉法人磐田市社会福祉協議会地域福祉課課長補佐 守谷充子氏	無料	25.6%	70.5%	3.8%	0.0%	20	55	3	0	0	
全国社会福祉法人経営者協議会制度・政策委員会副委員長 山田雅人氏 全国社会福祉協議会法人振興部 社会福祉法人誠信会 坂間多加志氏 社会福祉法人静清会羽衣の園副施設長 市川晃氏	無料	9.4%	79.2%	9.4%	1.9%	5	42	5	1	0	
厚生労働省社会・援護局地域福祉課 地域福祉専門官 後藤 真一郎 氏	無料	31.4%	48.6%	17.1%	2.9%	11	17	6	1	0	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏 静岡県福祉指導課職員	5,000 (3,000)	70.4%	29.6%	0.0%	0.0%	109	114	21	2	6	
OAG監査法人 公認会計士 橋本公成氏・横塚大介氏	6,000 (4,000)	21.6%	60.2%	17.0%	1.1%	19	53	15	1	0	
静岡県福祉指導課職員 公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	テキスト 代等	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	2	2	0	0	1	
赤堀社会保険労務士事務所 代表 赤堀 久士 氏	6,000 (4,000)	71.4%	24.8%	1.0%	1.0%	75	26	1	1	2	
・講演会:(福)伸こう福祉会 理事長 足立 聖子 氏 ・シンポジウム:(福)松溪会 理事長 武居 敏 氏(コーディネーター) (福)伸こう福祉会 理事長 足立聖子 氏(助言者) (福)八生会 特養梅香の里 施設長 花木君子 氏 (福)静和会 特養丸子の里 施設長 成岡桂子 氏 (福)春風会 法人本部 本部長 木内 和実 氏	無料	47.4%	42.1%	3.5%	0.0%	27	24	2	0	4	
(福)伸こう福祉会 前田 みどり 氏(エリア長) 田中 祥子 氏(グループホームクロスハート南・横浜 施設長)	無料	73.3%	23.3%	3.3%	0.0%	22	7	1	0	0	
		76.0%	20.0%	4.0%	0.0%	19	5	1	0	0	
		87.1%	12.9%	0.0%	0.0%	27	4	0	0	0	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	5,000 (3,000)	57.5%	38.8%	3.7%	0.0%	77	52	5	0	0	経営支援課
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	10,000 (6,000)	58.6%	34.2%	6.3%	0.9%	65	38	7	1	0	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	5,000 (3,000)	58.5%	40.7%	0.8%	0.0%	69	48	1	0	0	

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容	
組織力を高める	財務・経理	27	社会福祉法人 予算管理基礎講座	150	229	219	10/15	1	静岡労政会館	新任予算管理担当者等	予算管理制度の基礎知識、予算積算方法、流用、補正等について学ぶ。新会計基準の適用に伴い27年度、28年度に実施した講座内容はそのままに、対象を新任担当者中心に絞り、継続
		28	【新規】社会福祉法人・施設事務職員 会計実務専門講座	150	167	159	10/16	1	静岡労政会館	会計実務担当者	毎年、特定テーマをタイムリーにとりあげる。今年度は、リース会計をテーマとする。
		29	社会福祉法人・施設職員 税務実務講座(所得税等)	150	124	115	11/16	1	静岡労政会館	会計実務担当者	経理実務に必要な、消費税を除く、所得税等各種税に関する知識の習得
		30	社会福祉法人 財務管理講座	150	340	309	12/12 12/15	1	静岡労政会館	社会福祉法人の役員	法人経営に必要な、財務管理の基礎的知識の習得。今年度は、中長期的な観点から適正な資金収支差額を確保するための予算管理を取り上げる。
		31	社会福祉法人 決算実務講座	300	428	396	2/15	1	グランシップ	社会福祉法人の会計実務担当者等	各種決算整理事項や財務諸表の作成等に必要知識の習得
		32	市町社協 会計実務研修会	50	49	48	7/20	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	会計実務担当者	社協における会計実務処理等
		33	市町社協 決算実務研修会	50	51	51	2/5	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	総務・会計担当者	会計実務処理等
組織力を高める 小計			5,046	5,266	4,995						
専門技術力を身に付ける	利用者の日常支援	34	介護技術講座(基礎編)	48	48	47	6/1,2	2	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する介護職等	体の仕組みと働きを理解し、ボディメカニクスを活用した基本的介護技術を習得
		35	介護技術講座(実践編)	48	41	39	7/13,14	2	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する介護職等で介護技術の基礎的知識がある方	生活場面に即した実践的介護技術の習得
		36	“口腔のケア”講座 ～利用者のQOL維持と向上のために～	60	60	59	11/20	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	高齢者や障害のある方への口腔のケアに必要な知識・技術の習得
		37	介護職が知っておきたい高齢者の褥瘡・皮膚ケア講座	70	75	69	7/21	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	高齢者の皮膚障害の早期発見と褥瘡予防のために、皮膚の観察・ケアについて基礎的方法を学ぶ
		38	お年寄りの安眠の法則 ～不眠予防と対処法～	80	80	73	9/7	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	高齢者の睡眠について理解し、睡眠障害等に対する正しい対応について学ぶ
		39	おむつを外すための排泄ケア講座 ～排泄自立の理論と実践から科学的介護を考える～	70	37	35	8/1	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する介護職等	介護職に必要な排泄ケアの基礎的知識の習得
		40	【新規】快適なおむつの使い方講座	60	39	37	11/16(午後)	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する介護職等	介護現場における紙おむつ装着に関する知識や技術の習得
		41	フットケア講座	60	57	54	10/4	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	高齢者への支援方法としてフットケアの知識・技術の習得
		42	感染症講座(初級編)	100	85	83	5/10	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	社会福祉施設や介護保険事業所において、主に高齢者や障害のある方を支援する職員に必要な、感染症の基礎的知識と予防方法の習得
		43	感染症講座(中級編)	100	75	71	10/23	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	「初級編」を受講した方、または感染症の「標準予防策」について基礎知識がある方	社会福祉施設や介護保険事業所において、主に高齢者や障害のある方を支援する職員に必要な、感染症の実践的知識と予防方法の習得
		44	感染症講座(児童編)	50	52	52	8/4	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	保育所等、児童福祉施設に勤務する方	児童に特有な感染症を中心として、基礎的知識と予防方法、及び家庭や医療機関との連携等について学ぶ。

講師	(会員) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課
		満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	5,000 (3,000)	70.0%	29.2%	0.0%	0.0%	84	35	0	0	1	経営支援課
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	5,000 (3,000)	48.0%	43.0%	7.0%	1.0%	48	43	7	1	1	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	5,000 (3,000)	72.0%	26.7%	0.0%	0.0%	54	20	0	0	1	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	5,000 (3,000)	45.5%	45.5%	7.4%	1.1%	80	80	13	2	1	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	5,000 (3,000)	53.5%	41.5%	4.9%	0.0%	76	59	7	0	0	
(株)ビジネスパートナー 代表取締役 杉山 明喜雄 氏 (本会 経営指導員)	無料	48.7%	38.5%	5.1%	0.0%	19	15	2	0	3	地域福祉課
(株)ビジネスパートナー 代表取締役 杉山 明喜雄 氏 (本会 経営指導員)	無料	42.9%	45.2%	9.5%	0.0%	18	19	4	0	1	
		60.5%	33.0%	3.8%	0.3%	1,773	968	110	10	68	
介護福祉会 飯田 泰子 氏、竹内 みち子 氏・小長谷 伊津子 氏 酒井 多可子 氏	18,000 (12,000)	72.3%	23.4%	0.0%	0.0%	34	11	0	0	2	研修課
介護福祉会 飯田 泰子 氏、竹内 みち子 氏・小長谷 伊津子 氏 酒井 多可子 氏	18,000 (12,000)	64.9%	32.4%	0.0%	0.0%	24	12	0	0	1	
静岡歯科衛生士専門学校 非常勤講師 認定歯科衛生士(老年) 小宮山 ひろみ 氏 さくらばし歯科医院 認定歯科衛生士・在宅療養指導(口腔機能管理) 佐藤 美紀 氏	6,000 (4,000)	78.9%	17.5%	1.8%	0.0%	45	10	1	0	1	
静岡済生会総合病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 河合 幸 氏	6,000 (4,000)	57.8%	40.6%	0.0%	0.0%	37	26	0	0	1	
ユークロニア(株) 代表 菅原 洋平 氏 (作業療法士 睡眠改善インストラクター)	6,000 (4,000)	83.1%	12.7%	1.4%	0.0%	59	9	1	0	2	
順天堂大学 保健看護学部 准教授 藤尾 祐子 氏	6,000 (4,000)	70.6%	23.5%	0.0%	0.0%	24	8	0	0	2	
花王プロフェッショナル・サービス(株) 中部支社 メディカルサポートグループ マネージャー 西村 恵 氏	6,000 (4,000)	78.4%	21.6%	0.0%	0.0%	29	8	0	0	0	
(合)SANUA湯河原接骨院グループ 総院長 青柳 博 氏	6,000 (4,000)	94.4%	5.6%	0.0%	0.0%	51	3	0	0	0	
静岡済生会総合病院 感染対策室 看護師長 感染管理認定看護師 杉村 きよ美 氏	5,000 (3,000)	73.4%	21.5%	0.0%	0.0%	58	17	0	0	4	
静岡済生会総合病院 感染対策室 看護師長 感染管理認定看護師 杉村 きよ美 氏	5,000 (3,000)	75.4%	23.2%	0.0%	0.0%	52	16	0	0	1	
静岡済生会総合病院 感染対策室 看護師長 感染管理認定看護師 杉村 きよ美 氏	5,000 (3,000)	82.4%	15.7%	0.0%	0.0%	42	8	0	0	1	

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容
専門技術力を身に付ける 利用者の日常支援	45	介護職のための薬の基礎知識	100	78	76	9/6	1	静岡県産業経済会館	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	介護職に必要な薬の基礎知識の習得
	46	急変を見逃さないための救急講座	70	110	106	6/19	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	利用者の容体の変化を見逃さずに対応するために必要な知識の習得
	47	ターミナルケア入門講座	100	101	95	9/22	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	ターミナルケアの実際を理解し、終末期の対応や、家族へのケア方法を学ぶ
	48	精神疾患の理解～基礎知識を学ぶ～	90	111	100	11/7	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	精神疾患、うつ、統合失調症などの知識を習得するとともに、症状に応じた支援方法の基礎を学ぶ
	49	楽しく笑顔になれるレクリエーション	70	102	71	9/11	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	高齢者のためのレクリエーションの知識と技術の習得
	50	【新規】心とからだに安らぎを与える“手当て”セラピューティック・ケア	70	58	56	11/6	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	「触れること」の効果を再確認し、介護等における活用方法を学ぶ
	51	【新規】認知症と高齢者の精神症状の医学的理解	60	78	64	1/29	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	手の持つ力を再確認し、介護等における活用方法を学ぶ
	52	快適なシーティング講座	60	73	72	10/31	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	生活場面における正しい座り方の技術や拘縮予防の方法などを学ぶ
	53	生活場面から見る利用者の身体観察のポイント講座	100	101	99	7/5	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	高齢者の健康を守るため、体調の変化、疾患の悪化などの「観察力」を高める
	54	【新規】車いすメンテナンスセミナー	60	49	43	11/16(午前)	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	車いすを利用する方が快適に過ごせるよう、車いすの調整とメンテナンスを学ぶ
専門技術力を身につける 認知症ケア	55	認知症の人に寄り添うプロの介護セミナー	120	135	130	7/11	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	・認知症高齢者に対する介護の見方、考え方 ・認知症高齢者への対応
	56	認知症の人のためのレクリエーション	60	80	77	5/17	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	認知症の方のためのレクリエーションの知識と技術の習得
	57	認知症のBPSDを考えるセミナー	120	153	143	8/2	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	認知症の方の行動や心理症状を理解し、利用者へのより良い関わり方について考える
	58	【新規】認知症介護基礎研修 (西部)	80	74	66	11/30	1	浜松市福祉交流センター	認知症介護に携わる方	(行政からの受託研修、募集・申込先は行政)
		” (東部)	80	79	79	12/6	1	三島商工会議所		
	59	認知症介護実践者研修 (浜松)	80	433	78	6/7,8 6/23,24 7/5 8/23	6	浜松市福祉交流センター	介護保険施設、事業所等の経験年数が2年以上の方	認知症高齢者介護の基本的理念、基本的知識及び技術の習得(全6日+実習)
		” (三島)	80		78	6/12 6/13,14 6/29 8/2	6	三島商工会議所		
		” (静岡)	80		77	6/15,16 7/6,7 7/18 8/30	6	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)		
		” (富士)	80		75	7/13,14 7/27,28 8/9 9/22	6	ふじさんめっせ		
		” (掛川)	80		79	7/11,12 7/25,26 8/16 9/26	6	掛川市生涯学習センター		

講師	(会員) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課
		満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	
薬局 ルンルンファーマシー 代表取締役 藤澤 節子 氏	5,000 (3,000) テキスト 代別途	67.6%	24.3%	1.4%	0.0%	50	18	1	0	5	研修課
日本赤十字社静岡赤十字病院 救急看護認定看護師 池田 朋子 氏	6,000 (4,000)	49.5%	39.6%	5.9%	1.0%	50	40	6	1	4	
(特非)メイアイヘルプユー理事 保健師 鳥海 房枝 氏	5,000 (3,000)	76.0%	17.7%	3.1%	0.0%	73	17	3	0	3	
(公財)復康会 沼津中央病院 医療相談課長 澤野 文彦 氏 (静岡県精神保健福祉協会 会長)	6,000 (4,000)	70.1%	24.7%	2.1%	0.0%	68	24	2	0	3	
居場所づくり研究所 代表 田井中 正志 氏	6,000 (4,000)	76.8%	20.3%	2.9%	0.0%	53	14	2	0	0	
認定NPO法人 日本セラピューティック・ケア協会 認定講師 柴田 郁代 氏	6,000 (4,000)	81.8%	14.5%	0.0%	0.0%	45	8	0	0	2	
敦賀温泉病院/海上療養所 千葉大学医学部付属病院 地域医療連携部 特任准教授 上野 秀樹 氏	6,000 (4,000)	65.0%	31.7%	1.7%	0.0%	39	19	1	0	1	
(有)でく工房 取締役会長 光野 有次 氏 (シーティングエンジニア)	6,000 (4,000)	67.1%	25.7%	2.9%	1.4%	47	18	2	1	2	
(有)ファイブアローズ 取締役 岩下 由加里 氏 (看護師、介護福祉士、介護支援専門員)	6,000 (4,000) テキスト 代別途	72.9%	24.0%	0.0%	0.0%	70	23	0	0	3	
井出商会 代表 井出 容敬 氏	6,000 (4,000)	51.2%	41.5%	4.9%	0.0%	21	17	2	0	1	
介護老人保健施設 星のしずく 看介護部長 高口 光子 氏	5,000 (3,000)	80.5%	14.8%	1.6%	0.0%	103	19	2	0	4	
(福)興寿会 教育実践研修センター 認知症介護レクリエーション実践研修センター 所長代理 尾渡 順子 氏	6,000 (4,000)	76.6%	19.5%	0.0%	0.0%	59	15	0	0	3	
生活とリハビリ研究所 代表 三好 春樹 氏	5,000 (3,000)	80.0%	15.0%	0.7%	0.0%	112	21	1	0	6	
静岡県認知症介護指導者の会 ほか	テキスト 代等	78.8%	21.2%	0.0%	0.0%	52	14	0	0	0	
		63.3%	32.9%	2.5%	0.0%	50	26	2	0	1	
静岡県認知症介護指導者の会 ほか	43,000	75.6%	23.1%	1.3%	0.0%	59	18	1	0	0	
		76.9%	17.9%	0.0%	1.3%	60	14	0	1	3	
		83.1%	11.7%	0.0%	0.0%	64	9	0	0	4	
		72.0%	18.7%	1.3%	1.3%	54	14	1	1	5	
		64.6%	30.4%	0.0%	0.0%	51	24	0	0	4	

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容	
専門技術力を身につける	認知症ケア	60 認知症介護実践研修 (実践リーダー研修)	40	32	32	10/13,26,27, 11/8,9,21,22 12/14,15, 1/26	10	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	高齢者介護実務経験5年以上で、認知症介護実践研修修了者	「認知症介護のあり方」「認知症介護のための組織論」「認知症介護の実践技法」「人材育成のための技法」(全9日+他施設実習1日+実習)	
		61 認知症対応型サービス事業 管理者研修 (西部)	70	58	57	12/20 12/21	2	浜松市福祉交流センター	認知症対応型通所介護事業所・小規模多機能型居宅介護事業所・看護小規模多機能型居宅介護事業所・認知症高齢者共同生活介護事業所の管理者	(行政からの受託研修、募集・申込先は行政)	
			”(中部)	70	75	74	1/10 1/11	2			静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)
			”(東部)	70	61	56	1/16 1/17	2			三島商工会議所
		62 小規模多機能型サービス等 計画作成担当者研修 (中部)	35	54	52	2/8 2/9	2	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	小規模多機能型居宅介護事業所・看護小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者であって認知症介護実践研修修了者	(行政からの受託研修、募集・申込先は行政)	
			”(西部)	35	28	28	2/15 2/16	2			浜松市福祉交流センター
63 認知症対応型サービス事業開設者研修	50	17	17	10/20	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	小規模多機能型居宅介護事業所・看護小規模多機能型居宅介護事業所・認知症高齢者共同生活介護事業所の代表者	(行政からの受託研修、募集・申込先は行政)			
専門技術力を身につける	リスク防止	64 介護記録の書き方講座(入居・入所編)	60	45	42	6/13	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	施設・事業所(特養・老健等)における介護職に必要な介護記録の書き方の基礎的知識の習得	
		65 介護記録の書き方講座(居宅・通所編)	60	48	44	8/8	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	訪問介護やデイサービスセンター等の介護職に必要な介護記録の書き方の基礎的知識の習得	
		66 高齢者施設の リスクマネジメント講座	100	76	72	4/19	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	高齢者施設・事業所の危機管理・安全管理に必要な基礎的知識・技術の習得	
		67 【新規】 子どもがいる現場の リスクマネジメント講座	60	48	45	10/30	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	保育所・児童福祉施設等に勤務する方	子どもがいる現場での危機管理・安全管理に必要な知識・技術の習得	
		68 福祉職員のための ヒヤリハット・アクシデントセミナー	60	147	71	8/3	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	福祉サービスの特性をふまえたリスクマネジメントの基本的な視点と、ヒヤリハット・アクシデントの学習による利用者の事故発生の防止を学ぶ	
			” 【追加開催】	50	50	44	1/12	1			静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)
		69 高齢者の転倒予防講座	70	73	65	1/30	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	高齢者の転倒予防について、必要な知識・技能の習得	
		70 介護現場における 高齢者虐待防止と実践アプローチ	60	92	88	12/4	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	高齢者への虐待や不適切なケアを防ぐための考え方や手法の習得	
		71 福祉サービス苦情解決研修会 (西部・中部・東部×各1回)	180	179	170	8/10 8/22 8/30	3	アクティビティ浜松 プラザヴェルデ 静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	第三者委員会・苦情解決責任者・苦情受付担当者	苦情解決に求められる姿勢と苦情解決のあり方についての講義とグループ演習	
		職種別	72 「食べたい」を引き出す食事の工夫 ～食介護は「思いやり」の介護～	70	62	60	2/27	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所に勤務する方(栄養士、調理員優先)	社会福祉施設等における「食」についての必要な知識・理論の習得
73 看護職員研修	70		52	51	3/8	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設等に勤務する看護職員	社会福祉施設等に勤務する看護職員に必要な知識・技術の習得		
74 ホームヘルパー全体研修会 (県ホームヘルパー連絡協議会)	200		48	47	6/16	1	静岡県男女共同参画センター あざれあ	ヘルパー協会員	介護報酬改定を控えた今だから見直す“人材育成”と“人材獲得”～『チームケア』『協働』『連携』の強い組織の作り方～		
75 ホームヘルパー一般研修① 訪問介護における感染症対策	50		35	34	8/28	1	静岡労政会館	現場のヘルパー等	感染症の基本的な知識、訪問介護における対策を学ぶ		

講師	(会員) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課
		満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	
静岡県認知症介護指導者の会 ほか	80,000	59.4%	31.3%	0.0%	0.0%	19	10	0	0	3	研修課
静岡県認知症介護指導者の会 ほか	4,500	71.9%	22.8%	1.8%	0.0%	41	13	1	0	2	
		56.8%	28.4%	2.7%	0.0%	42	21	2	0	9	
		71.4%	21.4%	1.8%	1.8%	40	12	1	1	2	
小規模多機能型居宅介護事業所 まほろば 施設長 秋山 幸枝 氏 静岡県認知症介護指導者の会 杉森 幸恵 氏 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 事務局長 山越 孝浩 氏	6,000	80.8%	17.3%	0.0%	0.0%	42	9	0	0	1	
		82.1%	17.9%	0.0%	0.0%	23	5	0	0	0	
静岡県認知症介護指導者の会 ほか	5,000	64.7%	17.6%	5.9%	0.0%	11	3	1	0	2	
対人援助スキルアップ研究所 所長 佐藤 ちよみ 氏	6,000 (4,000)	61.0%	29.3%	4.9%	2.4%	25	12	2	1	1	
対人援助スキルアップ研究所 所長 佐藤 ちよみ 氏	6,000 (4,000)	34.1%	50.0%	9.1%	0.0%	15	22	4	0	3	
(株)安全な介護 代表 山田 滋 氏	6,000 (4,000)	69.4%	26.4%	2.8%	0.0%	50	19	2	0	1	
(株)インターリスク総研 事業リスクマネジメント部 事業継続マネジメントグループ 依田 麻衣子 氏、紙谷 あゆ美 氏	6,000 (4,000)	64.4%	35.6%	0.0%	0.0%	29	16	0	0	0	
聖隷クリストファー大学 教授 川村 佐和子 氏 東京都医学総合研究所難病ケア看護プロジェクト 主席研究員 原口 道子 氏	6,000 (4,000)	33.8%	50.0%	5.9%	0.0%	23	34	4	0	7	
	6,000 (4,000)	40.9%	50.0%	4.5%	0.0%	18	22	2	0	2	
静岡リハビリテーション病院 事務長兼リハビリテーション部次長 熊谷 範夫 氏	6,000 (4,000)	65.1%	33.3%	0.0%	1.6%	41	21	0	1	0	
AAA研究会 松尾 隆義 氏	6,000 (4,000)	59.3%	36.0%	2.3%	2.3%	51	31	2	2	0	
淑徳大学 総合福祉学部 社会福祉学科 准教授 山下 興一郎 氏	5,000 (3,000)	67.3%	27.8%	3.1%	0.6%	109	45	5	1	2	運営 委員会 正化
常葉大学 健康プロデュース学部 健康栄養学科 准教授 兒山 左弓 氏	6,000 (4,000)	58.6%	32.8%	1.7%	0.0%	34	19	1	0	4	研修課
特別養護老人ホームぬまつホーム 次長 渡邊 浩美 氏	6,000 (4,000)	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	34	17	0	0	0	
㈱ねこの手 代表取締役 伊藤 亜記 氏	無料	90.7%	9.3%	0.0%	0.0%	39	4	0	0	0	経営 支援課
静岡県済生会総合病院 感染対策室 看護師長 杉村 きよ美 氏	4,000 (2,000)	88.2%	11.8%	0.0%	0.0%	30	4	0	0	0	

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容
専門技術力を身につける 職種別	75	ホームヘルパー一般研修② 持ち上げない安全・快適移乗技術を習得する	40	32	31	2/14	1	芥川ビル4階会議室	現場のヘルパー等	移動・移乗技術を学び、利用者にとって安全で快適な技術を習得する
		ホームヘルパー一般研修③ 災害時の対応と日頃の備えを考える	50	33	35	11/21	1	静岡県男女共同参画センターあざれあ	現場のヘルパー等	新潟中越地震の経験談や災害時における対応等を学び、訪問介護事業所における大規模災害に備えた体制づくりについて検討する
		ホームヘルパー一般研修④ アンガーマネジメントに学ぶ ～感情のコントロールとストレスケア～	50	28	27	1/24	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	現場のヘルパー等	自分の怒りのパターンを知り、感情に振り回されないメンタルトレーニング・コントロールの手法を学ぶ
	76	ホームヘルパー全体会議(研修会) (県ホームヘルパー連絡協議会)	50	86	80	3/7	1	静岡県男女共同参画センターあざれあ	現場のヘルパー、サービス提供責任者、中堅ヘルパー等	「介護保険の改定と介護サービス事業所の対応」
	77	サービス提供責任者研修① 訪問介護計画書の作成(アセスメント・モニタリング)・サービス提供責任者としての心構え	50	81	70	9/20	1	静岡労政会館	ヘルパー協会会員等(サービス提供責任者、中堅ヘルパー等)	利用者のニーズや状況に合った訪問介護サービスを責任を持って計画し運営するために、計画書の作成のポイントやサービス提供責任者としての心構えを学ぶ
		サービス提供責任者研修② 訪問介護のグレーゾーン ～ヘルパーのできること・できないこと～	50	65	61	12/20	1	静岡県男女共同参画センターあざれあ	ヘルパー協会会員等(サービス提供責任者、中堅ヘルパー等)	『訪問介護サービスのグレーゾーン』について、様々な事例を通して介護保険制度の運営基準に達しているか否かを考え、再確認する
		サービス提供責任者研修③ 高齢者介護に必要な医療知識 ～高齢者の特徴・高齢者に多い疾患を知り医療と連携しましょう～	50	35	31	1/11	1	静岡県男女共同参画センターあざれあ	ヘルパー協会会員等(サービス提供責任者、中堅ヘルパー等)	高齢者の身体的特徴と高齢者特有の疾患を学び、経過の見守りと異変の早期発見をすることで医療と連携し、高齢者が重度化せずに日常生活を送るための支援をする
		サービス提供責任者研修④ 災害時のマニュアルを整える	50	34	31	2/23	1	レイアップ御幸町ビル	ヘルパー協会会員等(サービス提供責任者、中堅ヘルパー等)	大規模災害発生時に利用者や介護者自身の身の安全を確保するために、各事業所における防災マニュアルを整え、減災のための対策及び災害時の対応力を強化する
	78	肢体不自由児療育指導者講習①-1 (県肢体不自由児協会)	30	30	28	6/30	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	肢体不自由児の総論(入門講座)
		①-2	30	29	27	7/1	1	静岡医療福祉センター	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	訓練の基本(実技を含む)
	79	肢体不自由児療育指導者講習②-1 (県肢体不自由児協会)	30	29	29	7/21	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	脳性麻痺の概論
		②-2	30	27	26	7/22	1	静岡医療福祉センター	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	脳性麻痺の訓練入門(実技を含む)
	80	肢体不自由児療育指導者講習③-1 (県肢体不自由児協会)	30	31	30	8/25	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	脳性麻痺の概論
		③-2	30	27	25	8/26	1	静岡医療福祉センター	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	脳性麻痺の訓練入門(実技を含む)
		④-1 (県肢体不自由児協会)	30	35	31	9/29	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	脳性麻痺の概論
	④-2	30	30	27	9/30	1	静岡医療福祉センター	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	脳性麻痺の訓練入門(実技を含む)	
	81	障がい者週間の集い	200	108	108	12/8	1	グランシップ	福祉事業関係者、民生委員・児童委員、本シンポジウムに関心のある方など	障害者の働く現場を知っていただき、障害者福祉への一層の理解と関心を深めるとともに、障害者の自立と社会参加を促進することを目的として開催する
	82	CW研修 【地域における「移動支援」とサービス開発】	50	44	39	11/28	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	市町村協職員、市町行政職員、生活支援コーディネーター	現在の地域の生活課題を把握しながら、CWの機能スキルを学びます
	83	CW研修 【地域アセスメント】	50	38	40	12/15	1	静岡県男女共同参画センターあざれあ	市町村協職員、市町行政職員、生活支援コーディネーター生活支援コーディネーター	現在の地域の生活課題を把握しながら、CWの機能スキルを学びます
	84	CW研修 【地域福祉(活動)計画】	50	35	33	2/1	1	レイアップ御幸町ビル	市町村協職員、市町行政職員、生活支援コーディネーター	現在の地域の生活課題を把握しながら、CWの機能スキルを学びます

講師	(会員) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課	
		満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答		
移動・移乗技術研究会代表、元田園調布学園大学教授 中山 幸代 氏	4,000 (2,000)	83.9%	16.1%	0.0%	0.0%	26	5	0	0	0	経営支援課	
新潟県長岡市(福)長岡福祉会 高齢者総合ケアセンター こぶし園 総合施設長 吉井 靖子 氏	4,000 (2,000)	75.8%	18.2%	6.1%	0.0%	25	6	2	0	0		
社会福祉事務所ひまわり 社会福祉士・精神保健福祉士・ アンガーマネジメントインストラクター 増田 京子 氏	4,000 (2,000)	85.2%	14.8%	0.0%	0.0%	23	4	0	0	0		
(株)服部メディカル研究所 所長 立教大学前教授 服部 万里子 氏	3,000 (無料)	68.8%	23.4%	7.8%	0.0%	44	15	5	0	0		
全国ホームヘルパー協議会副会長、 金沢春日ケアセンターヘルパーステーション管理者 鍋谷 晴子 氏	4,000 (2,000)	73.1%	25.4%	1.5%	0.0%	49	17	1	0	0		
NPO法人 茨城県ケアマネジャー協会 副会長 (株)ケアファクトリー代表取締役 能本 守康 氏	4,000 (2,000)	93.1%	6.9%	0.0%	0.0%	54	4	0	0	0		
順天堂大学 保健看護学部 在宅看護 准教授 藤尾 祐子 氏	4,000 (2,000)	80.6%	19.4%	0.0%	0.0%	25	6	0	0	0		
一般財団法人 鳥野財団 代表理事 びわこ学院大学 教授 鳥野 猛 氏	4,000 (2,000)	96.8%	3.2%	0.0%	0.0%	30	1	0	0	0		
静岡医療福祉センター 森山 明夫 氏、望月 祐介 氏 静岡大学 香野 毅 氏 県立中央特別支援学校 渡邊 浩喜 氏	3,500	81.5%	7.4%	0.0%	0.0%	22	2	0	0	3		
静岡医療福祉センター 望月 達夫 氏、森山 明夫 氏、 山内 一之 氏、橋本 尚幸 氏	3,500	84.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21	0	0	0	4		
静岡医療福祉センター 望月 達夫 氏 つばさ静岡 山倉 慎二 氏 静岡てんかん神経医療センター 重松 秀夫 氏、井出 容敬 氏	3,500	73.1%	0.0%	0.0%	0.0%	19	0	0	0	7		
静岡医療福祉センター 山内 一之 氏	3,500	95.5%	4.5%	0.0%	0.0%	21	1	0	0	0		
つばさ静岡 浅野 一恵 氏 こども病院 加藤 光剛 氏、鴨下 賢一 氏、北野 市子 氏	3,500	63.0%	14.8%	0.0%	0.0%	17	4	0	0	6		
静岡医療福祉センター 山内 一之 氏	3,500	95.7%	4.3%	0.0%	0.0%	22	1	0	0	0		
静岡医療センター 望月 達夫氏、森山 明夫氏 城西神経内科クリニック 石垣 泰則氏 静岡てんかん神経医療センター 山崎 悦子氏	3,500	42.3%	30.8%	0.0%	0.0%	11	8	0	0	7		
静岡医療福祉センター 山内 一之 氏	3,500	85.2%	14.8%	0.0%	0.0%	23	4	0	0	0		
株式会社恋する豚研究所 代表取締役 社会福祉法人福祉楽団 理事長 飯田 大輔 氏	無料	72.7%	20.5%	2.3%	0.0%	32	9	1	0	2		
NPO法人 全国移動サービスネットワーク 副理事長 河崎 民子 氏	無料	54.5%	36.4%	0.0%	0.0%	18	12	0	0	3		
駒澤大学文学部社会学科社会福祉学専攻 准教授 川上 富雄 氏	無料	62.9%	31.4%	0.0%	2.9%	22	11	0	1	1		地域福祉課
聖徳大学・聖徳大学短期大学部 心理福祉学部 教授 豊田 宗裕 氏	無料	29.0%	54.8%	9.7%	0.0%	9	17	3	0	2		

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容	
専門技術力を身につける	職種別	85	ボランティアコーディネーター養成研修	50	16	14	12/21	1	静岡県男女共同参画センターあざれあ	市町社協職員、各施設ボランティア受け入れ担当者、NPO及びボランティア団体関係者、ボランティアコーディネーター等	ボランティアコーディネーターとして必要な知識と技術の習得を図る
		86	【新規】生活支援コーディネーター養成研修	150	116	116	9/13,14 9/20,21 1/23,24	6	プラザおおり ブラサヴェルデ 静岡市産学交流センター	生活支援コーディネーターとその候補者	生活支援コーディネーターとして必要な知識と技術の習得を図る
		87	市町社協 監事研修	50	48	48	4/19	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	市町社協監事	監事の業務・責務、監事監査について
		88	市町社協 新任事務局長研修	5	7	7	4/28	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	市町社協新任事務局長	社協組織の特性、基本理念、法的な位置付け(設立経過)等
		89	社協災害対応研修会	50	28	28	7/7	1	静岡市産学交流センター	市町社協職員	社協の災害対応力向上に向けた講義等
		90	地域福祉コーディネーター<CSW>養成研修	40	40	40	7/14 7/15 2/9 2/10	4	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	市町社協職員、地域包括支援センター職員、障害者総合支援法に係る相談支援事業所職員、生活困窮者自立相談支援機関関係職員、社会福祉法人・NPO法人職員	地域住民や各関係者と共同し、円滑に課題解決につなげられるようコミュニケーション・ソーシャルワークの技術の習得を目的とする
		91	日常生活自立支援事業専門員研修会(基礎)	30	20	20	4/24	1	静岡県教育会館すんぶらーざ	市町社協専門員	新たに本事業の担当となった職員を対象とし、本事業に関する知識や専門員としての技術を習得する
		92	日常生活自立支援事業専門員研修会(応用)	50	12	10	1/31	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	市町社協専門員	各専門員が専門職として自らの援助内容を振り返り、今後の援助に活かせるよう、新たな学びや気づきの場とする
		93	日常生活自立支援事業新任生活支援員研修会	60	29	29	7/27 2/19	2	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	市町社協新任生活支援員	日常生活自立支援事業について、事業の目的、生活支援員の役割と職務、利用者の理解と支援技法を習得する
		94	日常生活自立支援事業現任生活支援員研修会	250	140	130	11/7 11/17	2	ブラサヴェルデ 掛川グランドホテル	市町社協現任生活支援員	日頃の支援を振り返り生活支援員としての役割を再確認するとともに、日常生活自立支援事業における相談援助技法等について学ぶ
		95	生活福祉資金新任担当者研修会	50	28	29	4/21	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	市町社協職員	制度説明・事務取扱い
		96	生活福祉資金現任担当者研修会	50	39	36	9/22	1	レイアップ御幸町ビル	市町社協職員	・生活福祉資金貸付事業をめぐる動向と市町社協への期待 ・静岡県内における生活福祉資金貸付事業の概要
専門技術力を身につける 小計			5,661	5,124	4,748						
人間力を高める	倫理	97	コンプライアンス講座	60	56	54	5/9	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	福祉サービス事業従事者が最低限備えておくべき、コンプライアンスと職業倫理の基礎的知識の習得
		98	権利擁護・成年後見セミナー(基礎編)	80	82	83	6/30	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	認知症高齢者や知的障がい者等を支援する職員として必要な権利擁護・成年後見の基礎的知識の習得
		99	権利擁護・成年後見セミナー(実務編)	60	46	44	7/28	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	認知症高齢者や知的障がい者等を支援する職員として必要な権利擁護・成年後見の実践的知識の習得
	対人関係	100	接遇・マナー講座(中部)	60	51	50	5/18	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	接遇の心理学、ビジネスマナー、利用者・家族・スタッフ同士の連携を取るコミュニケーション、自分自身のこころのケアについて学ぶ
		100	”(東部)	60	40	37	5/25	1	三島商工会議所		
		100	”(西部)	60	46	44	5/22	1	浜松市福祉交流センター		
		101	指導者のための接遇マナーと部下指導のポイント講座	70	77	67	6/20	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)		

講師	(会員) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課
		満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	
横浜創英大学 こども教育学部 教授 小野 智明 氏	6,376	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	10	4	0	0	0	地域福祉課
県長寿政策課、県社会福祉協議会地域福祉課 さわやか静岡、市町の生活支援コーディネーター 日本ファンリテーション協会 鈴木まり子 氏	無料	91.8%	8.2%	0.0%	0.0%	101	9	0	0	0	
(株)ビジネスパートナー 代表取締役 杉山 明喜雄 氏 (本会 経営指導員)	無料	61.9%	38.1%	0.0%	0.0%	26	16	0	0	0	
市町社協新任事務局長	無料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
日本ファンリテーション協会 鈴木まり子 氏 にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄 氏	無料	81.5%	18.5%	0.0%	0.0%	22	5	0	0	0	
(特非)日本地域福祉研究所 日本社会事業大学 准教授 菱沼 幹男 氏 日本地域福祉研究所 主任研究員 青山 登志夫 氏 浦和大学 講師 大島 隆代 氏 他	15,000	64.7%	29.4%	0.0%	0.0%	22	10	0	0	2	権利擁護課
長崎県大村市社会福祉協議会 事務局次長 山下 浩司 氏	無料	73.7%	26.3%	0.0%	0.0%	14	5	0	0	0	
東京都国立市社会福祉協議会 課長 山地 晴義 氏 ふるい後見事務所 社会福祉士 古井 慶治 氏 あさか社会福祉士事務所 社会福祉士 浅賀 勢津子 氏	無料	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	6	1	0	0	0	
地域生活支援センターおさだ 堀 義博 氏 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会 専門員 栗田ますみ氏 生活支援委員 橋本 弘子氏 社会福祉法人磐田市社会福祉協議会 専門員 小栗 伸介氏 生活支援委員 高木 浩三氏	無料	56.3%	37.5%	3.1%	0.0%	18	12	1	0	1	
鶴田 安弘 氏(静岡県立富士見学園施設長代理・日常生活自立支援事業 契約締結審査会審査委員長)	無料	68.2%	24.8%	3.9%	0.0%	88	32	5	0	4	
(福)静岡県社会福祉協議会生活支援部生活支援課	無料	41.4%	51.7%	6.9%	0.0%	12	15	2	0	0	生活支援課
全国社会福祉協議会民生部副部長 伊藤浩司氏 (福)静岡県社会福祉協議会生活支援部生活支援課	無料	61.1%	27.8%	8.3%	0.0%	22	10	3	0	1	
		70.8%	24.0%	1.7%	0.2%	3,205	1,085	78	11	151	
ふるい後見事務所 社会福祉士 古井 慶治 氏	6,000 (4,000)	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	45	9	0	0	0	研修課
ふるい後見事務所 社会福祉士 古井 慶治 氏	5,000 (3,000)	72.0%	25.6%	0.0%	0.0%	59	21	0	0	2	
ふるい後見事務所 社会福祉士 古井 慶治 氏	5,000 (3,000)	79.1%	20.9%	0.0%	0.0%	34	9	0	0	0	
コミュニケーションハウス 代表 坂倉 裕子 氏	6,000 (4,000)	70.6%	23.5%	0.0%	2.0%	36	12	0	1	2	
	6,000 (4,000)	76.3%	18.4%	2.6%	0.0%	29	7	1	0	1	
	6,000 (4,000)	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	40	4	0	0	0	
(株)はあもにい 代表取締役 大野 晴己 氏	6,000 (4,000)	56.9%	24.6%	6.2%	0.0%	37	16	4	0	8	

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容
人間力を高める 対人関係	102	アンガーマネジメントを学ぶ講座	60	85	81	4/25	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	介護の現場等で怒りの感情を上手にコントロールしながら相手と接するためのスキルを学ぶ
	103	「実践理論」を活用した専門職教育法講座	60	23	23	11/14	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	社会福祉・対人援助専門職としての基本的な理論を初任者等へ伝え、福祉専門職として育成する指導方法を学ぶ
	104	入居者家族とのより良い関係づくり講座	60	39	33	12/11	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	入居者家族が抱える想いを理解し、より良い関係づくりのためのポイントやアプローチ方法を学ぶ
	105	共感を得る「ことば」講座	60	155	74	8/22	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	DJポリスも学んだスピーチロックとは！？「相手を制限する言葉」から「相手を受け入れる言葉」を旨とし、「言葉選び」の重要性を考える
		” 【追加開催】	60	92	85	12/19	1	”		
人間力を高める リフレッシュ	106	福祉職場のストレスマネジメント講座	60	71	68	8/7	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	介護職・福祉職が抱えがちなストレスについて認識し、ストレスを上手にコントロールする方法を学び、心身共に安定した状態になることで、サービスの質の向上を図る
	107	福祉職のためのリフレッシュ講座 ～笑いヨガとアロマでハンドマッサージ～	60	36	35	12/8	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	福祉職のストレスケアのための知識・技術の習得
人間力を高める 小計			870	899	778					
地域福祉を支える力を身につける	108	法定地区民児協会長研修会 (県民生委員児童委員協議会) 平成29年度は「民生委員制度創設100周年記念・児童委員制度創設70周年記念静岡県民生委員児童委員大会」を開催	2,700	2,700	2,700	11/22	1	グランシップ	静岡県内民生委員児童委員 (静岡市・浜松市含む)	民生委員制度創設の原点とこれからの民生委員児童委員活動について
	109	主任児童委員研修会 (県民生委員児童委員協議会)	100	107	98	1/30	1	グランシップ	県民児協会員(主任児童委員)	相談に必要な心の読み方・悩みの聴き方
	110	相談技法研修会 (県民生委員児童委員協議会)	200	192	206	7/28 7/27 7/21	3	三島商工会議所 グランシップ アクティシティ浜松	県民児協会員	相談面接の基本となる傾聴の基本的なスキルの習得を図る
	111	地域福祉教育推進シンポジウム	100	100	100	8/9	1	静岡音楽館AOI	学校教諭、教育委員会職員、地区社協役員・関係者、社会福祉施設職員、民生委員・児童委員、社協職員、福祉教育に携わっている方 など	静岡県における福祉教育の取組が50年の節目を迎えるにあたり、これまでの福祉教育の歩みを振り返るとともに、「今、なぜ福祉教育が必要なのか」について考える
	112	『企業と地域の「新しい」連携・協働のカタチ』を考えるセミナー	80	47	47	1/31	1	静岡市民文化会館	社会貢献を実施している又は興味がある方等	企業と地域の新しい連携・協働の形を考える
	113	福祉の職場体験	—	337	337	4月 ～3月		県内各地	福祉職に関心のある方、福祉職場に就労を希望する方	福祉の施設体験
	114	福祉の就職支援セミナー	100	80	71	10/16 11/24	2	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	福祉職場に就労を希望する者	1日目「コミュニケーション心理学」～調べてみよう！あなたの心の形～ 2日目「これってあり？知って役立つ労働法」
	115	潜在保育士職場復帰支援研修【中部1】	120	109	109	7/1	1	グランシップ	保育士資格をお持ちの方、これから資格取得を目指す方	「魅力いっぱい保育の仕事」講義・実技(歌遊び等)
		潜在保育士職場復帰支援研修【西部】	50	16	16	1/13	1	浜松こども館ここいーら	保育士資格をお持ちの方、これから資格取得を目指す方	あなたを必要とする保育の仕事！～これまでの経験を活かして～
		潜在保育士職場復帰支援研修【中部2】	50	38	38	1/20	1	グランシップ	保育士資格をお持ちの方、これから資格取得を目指す方	子どもを“みる”ということ～子どもの成長や時期による関わり方～
潜在保育士職場復帰支援研修【東部】		50	21	21	1/27	1	ホテル沼津キャッスル	保育士資格をお持ちの方、これから資格取得を目指す方	きつとうまいいく！保育職場のコミュニケーション～現場に入る前に知っておきたいこと～	

講師	(会員) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課
		満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	
あまぎ学園・ワークスうしぶせ 施設長 石井 昌明 氏 (福)あしたか太陽の丘理事) (一社)日本アンガーマネジメント協会認定 アンガーマネジメントファシリテーター	6,000 (4,000)	53.8%	42.5%	3.8%	0.0%	43	34	3	0	0	研修課
静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 講師 准教授 鈴木 俊文 氏	6,000 (4,000)	78.3%	17.4%	0.0%	0.0%	18	4	0	0	1	
大妻女子大学 人間関係学部人間福祉学科 准教授 井上 修一 氏	6,000 (4,000)	53.1%	40.6%	6.3%	0.0%	17	13	2	0	0	
(株)はあもにい 代表取締役 大野 晴己 氏	6,000 (4,000)	73.6%	23.6%	0.0%	0.0%	53	17	0	0	2	
	6,000 (4,000)	63.1%	31.0%	2.4%	1.2%	53	26	2	1	2	
産業カウンセラー キャリアカウンセラー 心理相談員 横山 美弥子 氏	6,000 (4,000)	85.1%	11.9%	0.0%	0.0%	57	8	0	0	2	
日本笑いヨガ協会 横山 正子 氏 日本アロマ環境協会認定スクール アロマサロン&スクールALC 学院長 八木 孝通 氏	6,000 (4,000) 教材費別途	77.1%	20.0%	0.0%	0.0%	27	7	0	0	1	
		71.2%	24.3%	1.6%	0.3%	548	187	12	2	21	
全国民生委員児童委員連合会・静岡県民生委員児童委員協議会 顧問 天野 隆玄 氏 全国民生委員児童委員連合会 顧問 堀江 正俊 氏 神戸女子大学 健康福祉学部 教授 小笠原 慶彰 氏	無料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	地域福祉課
一般社団法人心療対話士協会 理事長 石井 利幸 氏	無料	66.7%	24.4%	7.8%	1.1%	60	22	7	1	0	
昭和大学 保健医療学部 講師 大谷 佳子 氏	無料	97.1%	1.7%	0.0%	0.0%	170	3	0	0	2	
愛知尾北福祉教育・ボランティア学習研究所 所長 清水 将一 氏 愛知教育大学 名誉教授 増田 樹郎 氏 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 山本 たつ子 氏 静岡県教育委員会義務教育課 指導員 室伏 伸明 氏 静岡県中部難病ケア市民ネットワーク 事務局長 加賀 敦 氏 社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会 福祉企画部長代理 西村 慎言	無料	41.8%	44.8%	7.5%	0.0%	28	30	5	0	4	
CSR・協働コーディネーター 池上 直樹 氏	無料	29.4%	52.9%	8.8%	0.0%	10	18	3	0	3	人材課
—	無料	28.8%	39.9%	27.0%	1.3%	109	151	102	5	11	
第1部 1日目 天使の花仕事 代表 深津 美穂 氏 2日目 静岡労働局雇用環境・均等室 室長 長澤 達士 氏 第2部 「福祉現場からのメッセージ」(第3部出展事業所職員より) 第3部 「福祉のミニ就職相談会」福祉事業所との個別相談会	無料	50.0%	43.1%	1.7%	0.0%	50	43	2	0	5	
学校法人袋山学園 しらこぼと幼稚園 理事長 菊池 政隆 氏	無料	91.1%	8.9%	0.0%	0.0%	51	5	0	0	0	
Umehana Relations 代表 松原 美里 氏	無料	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12	0	0	0	4	
Umehana Relations 代表 松原 美里 氏	無料	84.2%	5.3%	0.0%	0.0%	32	2	0	0	4	
Umehana Relations 代表 松原 美里 氏	無料	85.7%	9.5%	0.0%	0.0%	18	2	0	0	1	

分野	番号	研修名	定員	申込者	受講者	実施日	日数	会場	対象	内容	
地域福祉を支える力を身につける	116	学んでなっとく! はじめての介護講座(東部会場)	50	29	20	9/18 9/30	2	三島商工会議所	これから分野での就職を考えている方、介護に関心をお持ちの方	"介護のやりがい"と"基礎知識"を 分りやすく解説 ※満足度(件数)は1日目と2日目の アンケート回答の合計数である。	
		" (中部会場)	50	60	49	11/12 11/18	2	グランシップ			
		" (西部会場)	50	56	48	10/9 10/22	2	アクティビティ浜松研修交流センター			
		学んでなっとく! はじめての介護講座②(東部会場)	50	48	39	1/8 1/14	2	ブラサヴェルデ			
		" ②(中部会場)	50	73	56	2/17 2/25	2	グランシップ			
		" ②(西部会場)	50	54	41	3/3 3/11	2	浜松市福祉交流センター			
	117	第1回静岡DCAT登録員養成研修	50	85	49	9/4 9/5	2	静岡県立短期大学	静岡DCAT登録員協力申出書を提出した者	静岡県災害派遣福祉チーム(静岡DCAT)として活動するための基礎知識を学ぶ	
		第2回静岡DCAT登録員養成研修	50	64	47	2/26 2/27	2	あざれあ 静岡県立短期大学	静岡DCAT登録員協力申出書を提出した者	静岡県災害派遣福祉チーム(静岡DCAT)として活動するための基礎知識を学ぶ	
	地域福祉を支える力を身につける 小計			3,950	4,216	4,092					
	合計			15,527	15,505	14,613					

講師	(会員) 受講料	満足度(%)				満足度(件数)					担当課
		満足	やや満足	やや不満	不満	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	
特別養護老人ホーム 御殿場十字の園 施設長 宮島 克利氏 介護老人保健施設 星のしずく 看護部長 高口 光子氏 静岡県介護福祉士会 飯田 泰子氏 ほか	無料	76.6%	19.1%	4.3%	0.0%	36	9	2	0	0	研修課
特別養護老人ホーム 厚寿苑 施設長 中山千砂子氏 介護老人保健施設 星のしずく 看護部長 高口 光子氏 静岡県介護福祉士会 飯田 泰子氏 ほか	無料	76.5%	17.6%	0.0%	0.0%	39	9	0	0	3	
軽費老人ホーム 和松園 園長 板倉 幸夫氏 介護老人保健施設 星のしずく 看護部長 高口 光子氏 静岡県介護福祉士会 飯田 泰子氏 ほか	無料	64.5%	32.3%	1.6%	1.6%	40	20	1	1	0	
生活とリハビリ研究所 代表 三好 春樹氏 (福)興寿会 教育実践研修センター 認知症介護レクリエーション実践研修センター 所長代理 尾渡 順子氏	無料	76.6%	19.1%	4.3%	0.0%	36	9	2	0	0	
生活とリハビリ研究所 代表 三好 春樹氏 (福)興寿会 教育実践研修センター 認知症介護レクリエーション実践研修センター 所長代理 尾渡 順子氏	無料	76.5%	17.6%	0.0%	0.0%	39	9	0	0	3	
生活とリハビリ研究所 代表 三好 春樹氏 (福)興寿会 教育実践研修センター 認知症介護レクリエーション実践研修センター 所長代理 尾渡 順子氏	無料	64.5%	32.3%	1.6%	1.6%	40	20	1	1	0	
静岡県立大学短期大学部准教授 鈴木俊文氏 静岡市福祉総務課・静岡市危機管理室 静岡県災害福祉広域支援ネットワーク職能団体所属委員	無料	87.0%	9.3%	0.0%	0.0%	47	5	0	0	2	経営支援課
静岡県立大学短期大学部准教授 鈴木俊文氏 静岡市福祉総務課・静岡市危機管理室 静岡県災害福祉広域支援ネットワーク職能団体所属委員	無料	78.7%	17.0%	0.0%	2.1%	37	8	0	1	1	
		61.2%	26.2%	8.9%	0.6%	854	365	125	9	43	
		66.3%	27.1%	3.4%	0.3%	6,380	2,605	325	32	283	

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

〒420-8670

静岡市葵区駿府町 1-70

TEL 054-254-5248 FAX 054-251-7508

平成30年6月